

第 1 章

東京都感染症発生動向調査事業における患者情報

1 発生動向調査の概略

(1) 調査対象疾患

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「感染症発生動向調査事業実施要綱」に定められている全数把握対象疾患及び定点把握対象疾患に加え、厚生労働省令で定める疑似症をサーベイランスの調査対象としている。また、東京都が独自に指定する調査対象疾患として、不明発しん症と川崎病を小児科疾患、膣トリコモナス症を性感染症に加えている。

(2) 定点医療機関

患者定点となる医療機関数は、小児科定点 264、内科定点 155、眼科定点 39、基幹定点 25、性感染症定点 55、疑似症定点 36 が設定され、このうち 70 医療機関が病原体定点を兼ねている。なお、小児科定点はインフルエンザ定点としての機能も果たしている。

表 1 東京都感染症発生動向調査事業定点医療機関数

(2020年12月31日現在)

定点種別(疾患数)	患者定点数	病原体定点数
小児科定点 (14)	264	26
内科定点 (1)	155	15
眼科定点 (2)	39	4
基幹定点 (9)	25	21
性感染症定点 (5)	55	4
疑似症定点	36	

(3) 運営方法

全数把握対象疾患は、診断後直ちに（五類感染症は7日以内、ただし侵襲性髄膜炎菌感染症、風しん及び麻しんは診断後直ちに）保健所に届出が行われるほか、小児科定点、内科定点、眼科定点及び基幹定点からの報告は週単位で、性感染症定点からの報告は月単位でなされる。ただし、基幹定点から報告される一部の疾患（薬剤耐性菌による感染症）については月単位となっている。

週単位で報告される疾患については、毎週月曜日から日曜日までに診断された患者を、小児科、内科、眼科の各定点医療機関は年齢別の患者数、基幹定点医療機関は年齢及び検出病原体名を所定の調査票に記入し保健所に送付する。

月単位で報告される疾患については、性感染症定点医療機関は当該月の年齢別患者数、基幹定点医療機関は当該月の患者の年齢、検体採取部位を所定の調査票に記入し保健所に送付する。

疑似症サーベイランスでは、疑似症定点医療機関において届出基準を参考とし、当該疑似症の患者と診察された場合に、所定の調査票を直ちに保健所に送付する。

医療機関から届いた情報は、保健所が発生動向調査システムに入力する。東京都健康安全研究センター疫学情報担当（基幹地方感染症情報センター）（以下、疫学情報担当という）は、保健所からの情報を確認後、国へ送信する。

また、疑似症については、保健所は随時、福祉保健局感染症対策部防疫・情報管理課（以下、防疫・情報管理課という。）へ報告する。保健所からの報告を受けた防疫・情報管理課は、疫学情報担当へ報告する。両者で検討の上、疫学情報担当が汎用サーベイランスシステムに入力し、国へ報告する。

新型コロナウイルス感染症又は再興型コロナウイルス感染症の届出は、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）の入力により行われるが、当該システムへの入力環境が医療機関に無い場合には、予め定めた方法により届出を受理した保健所が当該システムへ入力する。

（４）情報発信

新型コロナウイルス感染症を除く患者情報は、全国の情報及び病原体定点で採取された検体からの病原体検出結果と共に、「感染症週報」として東京都感染症情報センターホームページ(<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp>)で公開され、広く都民に情報還元が図られている。さらに都医ニュースの特定の感染症を取り上げ、週報に「感染症豆知識」として掲載している。

また、隔月第４木曜日を目途に開催される東京都感染症予防検討委員会において直近２か月分の情報について討議し、その情報は東京都医師会雑誌に「感染症だより」として掲載されている。

２ 本年（2020年）の概況

（１）一～四類、五類感染症（全数把握対象）、指定感染症

ア 一類感染症

一類感染症の届出はなかった。

イ 二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1）、鳥インフルエンザ（H7N9）の届出はなかった。結核については別途「東京都における結核の概況」として報告する。

ウ 三類感染症

細菌性赤痢： 11件の届出があった。菌種は *sonnei* 8件、*flexneri* 3件であった。推定感染地は国内6件、国外5件であった。

腸管出血性大腸菌感染症： 332件の届出があった。血清型・毒素型は O157 VT1・VT2 が122件で最多であった。症状別では患者226人（うちHUS9人）、無症状病原体保有者106人で、推定感染地は国内264件、国外2件、不明66件であった。

腸チフス： 2件の届出があった。

パラチフス： 1件の届出があった。

エ 四類感染症

E型肝炎： 118件の届出があった。推定感染地は国内93件、国外2件、不明23件であった。

A型肝炎： 24件の届出があった。推定感染地は国内18件、国外1件、不明5件であった。推定感染経路は、経口感染12件、性的接触7件、経口感染又は性的接触1件、不明4件であった。

オウム病： 1件の届出があった。

コクシジオイデス症： 3件の届出があった。

つつが虫病： 21件の届出があった。推定感染地は全て国内で、東京都9件（島しょ地区7件、多摩地区2件）、千葉県3件、山梨県、静岡県各2件、福島県、埼玉県、神奈川県、長野県各1件、不明1件であった。

デング熱： 13件（うち1件はデング出血熱）の届出があった。推定感染地は全て国外であった。

ボツリヌス症： 1 件の届出があり、推定感染地は国内であった。

マラリア： 6 件の届出があった。熱帯熱マラリア 4 件、不明 2 件であった。

ライム病： 1 件の届出があった。推定感染地は国内であった。

類鼻疽： 1 件の届出があった。推定感染地は国外であった。

レジオネラ症： 148 件の届出があった。病型は肺炎型 134 件、ポンティアック熱型 13 件、無症状病原体保有者 1 件で、死亡例は 1 人報告された。推定感染地は国内 134 件、不明 14 件であり、公共浴場施設（温泉を含む）での感染と推定されたのは 32 件だった。

レプトスピラ症： 2 件の届出があった。推定感染地は全て国内であった。

オ 五類感染症（全数把握対象）

アメーバ赤痢： 116 件の届出があった。腸管アメーバ症 104 件、腸管外アメーバ症 6 件、腸管及び腸管外アメーバ症 6 件であった。推定感染地は国内 84 件、国外 13 件、国内又は国外 1 件、不明 18 件であった。

ウイルス性肝炎（E 型肝炎及び A 型肝炎を除く）： 60 件の届出があった。B 型肝炎 44 件、C 型肝炎 13 件、サイトメガロウイルス（CMV）肝炎 2 件、エプスタインバーウイルス（EBV）肝炎 1 件であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症： 171 件の届出があった。推定感染地は国内 153 件、不明 18 件であった。

急性弛緩性麻痺： 4 件の届出があった。推定感染地はすべて国内であった。

急性脳炎： 31 件の届出があった。病原体はインフルエンザウイルス 12 件、ヘルペスウイルス 3 件、風しんウイルスと単純ヘルペスウイルス 1 件、ライノウイルスとエンテロウイルス 1 件、バシラス属グラム陽性桿菌 1 件、マイコプラズマ 1 件、不明 12 件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）： 17 件の届出があった。孤発性プリオン病・古典型 CJD が 13 件、孤発性プリオン病・その他が 2 件、遺伝性プリオン病・家族性 CJD が 2 件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症： 101 件の届出があった。血清群別では、A 群 43 件、G 群 34 件、B 群 21 件、C 群、F 群各 1 件、C 群又は G 群各 1 件であった。死亡例は 19 人報告された。

後天性免疫不全症候群： 383 件の届出があった。AIDS 患者 79 人、HIV 感染者 304 人（指標疾患以外の有症候者 28 人、無症候性キャリア 276 人）であった。推定感染地は国内 328 件、国外 20 件、国内又は国外 5 件、不明 30 件であった。推定感染経路は、性的接触 353 件（同性間 289 件、異性間 29 件、両性間 14 件、不明 21 件）、静注薬物使用 3 件、2 経路以上 4 件、不明 23 件であった。

ジアルジア症： 8 件の届出があった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症： 23 件の届出があった。血清型は、b 型 1 件、型別不明 16 件、検査未実施 6 件であった。ワクチン接種歴は 4 回が 4 件、なし 4 件、不明 15 件であった。

侵襲性髄膜炎菌感染症： 2 件の届出があった。血清群はいずれも B 群であった。推定感染地は国内 1 件、国外 1 件であった。ワクチン接種歴は、なし 1 件、不明 1 件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症： 163 件の届出があった。死亡例は 11 人報告された。ワクチン接種歴は 4 回 20 件、3 回 8 件、2 回 3 件、1 回 9 件、なし 46 件、不明 77 件であった。

水痘（入院例）： 50 件の届出があった。死亡例の報告はなかった。推定感染地は国内 45 件、国外 1 件、不明 4 件であった。

梅毒： 1,579 件の届出があった。早期顕症梅毒 I 期 525 件、早期顕症梅毒 II 期 585 件、晩期顕症梅毒 22 件、先天梅毒 2 件、無症候 445 件であった。

播種性クリプトコックス症： 18 件の届出があった。推定感染地は全て国内であった。

破傷風： 8 件の届出があった。推定感染地はすべて国内であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症： 8 件の届出があった。耐性遺伝子型は *vanB* が 6 件であった。

百日咳： 262 件の届出があった。ワクチン接種歴は、4 回 97 件、3 回 7 件、2 回 2 件、1 回 7 件、なし 17 件、不明 132 件であった。

風しん： 29 件の届出があった。検査診断例は 26 件（うち PCR 陽性例は 7 件）、臨床診断例は 3 件であった。

麻疹： 2 件の届出があった。全て検査診断例であった。推定感染地は全て国外であった。全て PCR 検査で麻疹ウイルスが確認され、遺伝子型別は全て D8 型であった。

カ 指定感染症

新型コロナウイルス感染症： 1 月 31 日に指定感染症として定められた。令和 3 年 4 月 15 日現在の新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）に登録されているデータによると、68,506 件の報告があった。

（2）五類感染症（定点把握対象）

ア 小児科・内科疾患

2020 年は五類感染症（定点把握対象）の小児科・内科疾患のすべてが 2019 年と比較して減少した。なかでも、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する予防行動が活発化した影響もあってか、飛沫感染が主要な感染経路と考えられる疾患の報告数は大きく減少した。人と人との接触が減った影響もあり、それ以外の疾患も前年の報告数を超えるものはなかった。前年比 50%以上減少した疾患は、インフルエンザ、RS ウイルス感染症、咽頭結膜熱、A 群溶結性レンサ球菌咽頭炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナの 8 疾患であった。

【前年比減少疾患】

インフルエンザ： 2020 年の報告数は 33,424 人、定点当たり 81.86 人であった。前年比（定点当たり）は 0.23 であった。

RS ウイルス感染症： 2020 年の報告数は 570 人、定点当たり 2.20 人であった。前年比（定点当たり）は 0.06 であった。

咽頭結膜熱： 2020 年の報告数は 1,506 人、定点当たり 5.84 人であった。前年比（定点当たり）は 0.34 であった。

A 群溶結性レンサ球菌咽頭炎： 2020 年の報告数は 13,314 人、定点当たり 51.33 人であった。前年比（定点当たり）は 0.45 であった。

感染性胃腸炎： 2020 年の報告数は 40,036 人、定点当たり 154.79 人であった。前年比（定点当たり）は 0.52 であった。

水痘： 2020 年の報告数は 2,591 人、定点当たり 10.05 人であった。前年比（定点当たり）は 0.45 であった。

手足口病： 2020 年の報告数は 1,020、定点当たり 3.98 人であった。前年比（定点当たり）は 0.03 であった。

伝染性紅斑： 2020 年の報告数は 465 人、定点当たり 1.80 人であった。前年比（定点当たり）は 0.08 であった。

ヘルパンギーナ：2020年の報告数は674人、定点当たり2.61人であった。前年比（定点当たり）は0.06であった。

流行性耳下腺炎：2020年の報告数は688人、定点当たり2.67人であった。前年比（定点当たり）は0.69であった。

不明発しん症：2020年の報告数は492人、定点当たり1.91人であった。前年比（定点当たり）は0.60であった。

川崎病：2020年の報告数は131人、定点当たり0.51人であった。前年比（定点当たり）は0.87であった。

【前年並みであった疾患】

突発性発しん：2020年の報告数は5,610人、定点当たり21.76人であった。前年比（定点当たり）は0.96であった。

【前年比増加疾患】

2019年と比べて増加した疾患はなかった。

イ 眼科疾患

急性出血性結膜炎：2020年の報告数は11人、定点あたり0.29人、定点あたりの当年/前年比は1.0であった。

流行性角結膜炎：2020年の報告数は363人、定点あたり9.62人、定点あたりの当年/前年比は0.55であった。

ウ 基幹定点における週報告疾患

細菌性髄膜炎：2020年の報告数は25人、定点当たり1.00人であった。前年比（定点当たり）は0.64であった。

無菌性髄膜炎：2020年の報告数は32人、定点当たり1.28人であった。前年比（定点当たり）は0.67であった。

マイコプラズマ肺炎：2020年の報告数は169人、定点当たり6.79人であった。前年比（定点当たり）は0.48であった。

クラミジア肺炎（オウム病を除く）：2020年の報告数は25人、定点当たり1.01人であった。前年比（定点当たり）は0.65であった。

感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）：2020年の報告数は8人、定点当たり0.32人であった。前年比（定点当たり）は0.04であった。

インフルエンザ入院：2020年の報告数は357人、定点当たり14.28人であった。前年比（定点当たり）は0.24であった。

エ 基幹定点における月報告疾患

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：2020年の報告数は823人、定点当たり32.92人であった。前年比（定点当たり）は0.92であった。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：2020年の報告数は22人、定点当たり0.88人であった。前年比（定点当たり）は0.23であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：2020年の報告数は7人、定点当たり0.28人であった。前年比（定点当たり）は0.88であった。

オ 性感染症

2020年の定点当たり報告数は、いずれの疾患も前年と比較して減少し、5疾患中、尖圭コンジローマを除く4疾患が直近10年間で最も少ない値だった。

性器クラミジア感染症：2020年の報告数は2,116人（定点あたり39.31人）で、過去10年で最も少ない報告数となった。男性1,228人（前年比0.74）、女性888人（前年比0.82）であった。

性器ヘルペスウイルス感染症：2020年の報告数は663人（定点あたり12.31人）で、過去10年で最も少ない報告数となった。男性357人（前年比0.62）、女性306人（前年比0.78）であった。

尖圭コンジローマ：2020年の報告数は956人（定点あたり17.72人）で、前年より608人（定点あたり11.09人）減少した。男性629人（前年比0.56）、女性327人（前年比0.74）であった。

淋菌感染症：2020年の報告数は876人（定点あたり16.25人）で、過去10年で最も少ない報告数となった。男性634人（前年比0.72）、女性242人（前年比0.81）であった。

膣トリコモナス症：2020年の報告数は100人（定点あたり1.86人）で、過去10年で最も少ない報告数となった。男性5人（前年比0.84）、女性95人（前年比0.86）であった。

（3）疑似症（法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症）

1月23日から1月31日までの間に、発熱や呼吸器症状のある症例が37件報告された。そのうち34件は新型コロナウイルス感染症疑いだった。

表2-1(1) 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(一～四類、五類全数)

		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	-
	結核	2,533	2,306	2,340	2,213	1,970	1,810	1,589
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群 ^{*9}	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1) ^{*1}	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*6}	-	-	-	-	-	-	-
三类	コレラ	3	1	2	2	-	2	-
	細菌性赤痢	41	53	40	34	109	27	11
	腸管出血性大腸菌感染症	362	335	452	467	466	388	332
	腸チフス	27	14	18	8	11	3	2
	パラチフス	8	9	8	6	10	4	1
四類	E型肝炎	27	39	37	57	101	128	118
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	38	39	65	65	421	143	24
	エキノコックス症	-	1	-	1	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-	-
	オウム病	3	-	2	-	2	3	1
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	2	-	-	-
	キャサスル森林病	-	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	2	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	2	2	1	-	-	3
	サル痘	-	-	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症 ^{*10}	-	-	3	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}	-	-	-	-	-	1	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱 ^{*2}	5	7	4	3	-	11	-
	つつが虫病	18	14	7	13	12	12	21
	デング熱	163	92	90	65	61	130	13
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	-	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	1	-	1	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	-
鼻疽	-	-	-	-	-	-	-	
ブルセラ症	4	2	1	-	-	1	-	
ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-	
ポツリヌス症	-	-	1	2	1	-	1	

		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
四 類	マラリア	27	16	18	27	14	22	6
	野兔病	-	-	-	-	-	-	-
	ライム病	2	2	-	1	1	1	1
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	1	-	1	1	-	1
	レジオネラ症	107	153	143	159	164	187	148
	レプトスピラ症	6	10	7	9	5	9	2
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	229	205	222	219	163	155	116
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	48	53	69	67	69	98	60
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 ^{*7}	56	236	190	212	233	237	171
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) ^{*12}					8	7	4
	急性脳炎	52	47	85	74	65	81	31
	クリプトスポリジウム症	82	3	2	2	3	4	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	17	24	16	19	25	19	17
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	41	62	65	72	87	126	101
	後天性免疫不全症候群	512	435	464	464	422	406	383
	ジアルジア症	15	19	17	24	19	12	8
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 ^{*5}	22	29	46	56	40	85	23
	侵襲性髄膜炎菌感染症 ^{*5}	9	8	5	3	6	5	2
	侵襲性肺炎球菌感染症 ^{*5}	225	323	356	390	401	382	163
	水痘(入院例) ^{*7}	11	55	56	55	61	80	50
	先天性風しん症候群	3	-	-	-	-	2	-
	梅毒	507	1,044	1,673	1,788	1,775	1,712	1,579
	播種性クリプトコックス症 ^{*7}	4	11	20	15	18	12	18
	破傷風	10	2	4	9	8	8	8
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	6	2	2	8	7	8	8
百日咳 ^{*11}					2,434	1,340	262	
風しん ^{*3}	99	33	19	22	947	860	29	
麻しん ^{*3}	94	10	22	28	23	124	2	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 ^{*8}	3	13	1	6	4	2	-	
指定	新型コロナウイルス感染症 ^{*13}							68,506

*1 2008年5月12日より追加指定。

*2 2011年2月1日より追加指定。

*3 2008年1月1日より五類(定点把握対象)から五類(全数把握対象)に変更。

*4 2013年3月4日より追加指定。

*5 2013年4月1日より髄膜炎菌性髄膜炎に替わり指定。

*6 2013年4月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

*7 2014年9月19日より追加指定。

*8 2011年2月1日より五類(定点把握対象)に追加指定、2014年9月19日に五類(全数把握対象)に変更。

*9 2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更。

病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。

*10 2016年2月15日より追加指定。

*11 2018年1月1日より五類(定点把握対象)から五類(全数把握対象)に変更。

*12 2018年5月1日より追加指定。

*13 2020年2月1日より追加指定。

表2-1(2) 東京都感染症発生動向調査年別患畜報告数(全数動物)

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
エボラ出血熱のサル	-	-	-	-	-	-	-
マールブルグ病のサル	-	-	-	-	-	-	-
ペストのプレーリードッグ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のイタチアナグマ	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群のタヌキ	-	-	-	-	-	-	-

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
重症急性呼吸器症候群のハクビシン	-	-	-	-	-	-	-
結核のサル	-	-	-	-	-	-	-
中東呼吸器症候群のラクダ ^{*1}	-	-	-	-	-	-	-
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	-	-	-	-	-	-	-
細菌性赤痢のサル	-	-	-	-	-	-	-
ウエストナイル熱の鳥類	-	-	-	-	-	-	-
エキノコックス症の犬	-	-	-	-	-	-	-

*1 2014年7月26日より追加指定

表2-2 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(インフルエンザ定点・小児科定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
小児科定点数	264	264	264	264	264	264	264	264	264	264
インフルエンザ定点数	419	419	419	419	419	419	419	419	419	419
インフルエンザ	99,940 240.03	135,064 323.29	75,328 181.11	152,421 367.55	59,435 145.11	125,207 302.31	129,813 314.14	137,262 331.57	148,861 361.04	33,424 81.86
RSウイルス感染症 ^{*1}	3,628 13.94	6,349 24.51	6,058 23.48	6,183 23.70	7,197 27.82	7,021 27.06	8,838 34.47	7,830 30.49	8,682 34.00	570 2.20
咽頭結膜熱	4,936 18.95	5,510 21.20	6,184 23.89	5,607 21.54	5,385 20.77	5,026 19.38	7,322 28.21	4,671 17.96	4,405 17.04	1,506 5.84
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25,487 97.66	25,224 96.60	24,801 95.29	27,581 105.60	35,039 134.57	31,211 120.13	30,664 117.71	32,120 123.25	29,223 112.95	13,314 51.33
感染性胃腸炎	95,910 367.56	118,967 455.28	102,987 395.81	84,091 322.84	91,052 350.13	110,239 423.72	84,981 326.63	79,282 304.52	77,421 299.71	40,036 154.79
水痘	15,679 60.11	12,995 49.75	11,452 44.22	10,314 39.69	6,765 26.04	5,541 21.34	5,135 19.73	4,515 17.35	5,739 22.25	2,591 10.05
手足口病	24,786 95.84	5,411 20.90	29,320 114.72	6,089 23.44	32,599 126.39	6,993 26.97	33,056 129.10	8,452 32.65	34,136 132.46	1,020 3.98
伝染性紅斑	6,317 24.23	1,626 6.23	1,608 6.19	5,069 19.44	10,174 39.08	2,485 9.57	1,311 5.04	10,733 41.36	6,071 23.60	465 1.80
突発性発しん	8,447 32.44	8,547 32.85	8,299 32.00	8,120 31.18	7,816 30.10	7,231 27.87	7,056 27.13	6,771 26.05	5,872 22.77	5,610 21.76
百日咳 ^{*2}	450 1.73	286 1.10	91 0.35	158 0.61	300 1.15	181 0.70	113 0.44			
ヘルパンギーナ	14,431 55.78	13,548 52.28	8,480 33.06	15,874 61.25	7,200 27.91	13,094 50.69	6,812 26.54	8,188 32.01	10,341 40.26	674 2.61
流行性耳下腺炎	4,488 17.23	3,089 11.88	2,549 9.83	3,003 11.57	4,883 18.83	8,526 32.88	2,903 11.16	1,246 4.79	994 3.85	688 2.67
不明発しん症 ^{*3}	1,506 5.78	1,400 5.40	1,094 4.24	1,158 4.45	1,312 5.06	983 3.79	1,101 4.25	1,073 4.14	817 3.17	492 1.91
川崎病 ^{*3}	217 0.83	177 0.68	221 0.85	180 0.69	199 0.77	208 0.80	205 0.79	214 0.82	150 0.58	131 0.51

*1 2003年45週より実施

*2 2018年1月1日から全数把握対象疾患

*3 東京都独自疾患

表2-3 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(眼科定点)

上段:年間報告数

下段:定点当たり

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
定点数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
急性出血性結膜炎	31 0.84	19 0.50	17 0.45	13 0.34	14 0.36	11 0.28	12 0.31	14 0.37	11 0.29	11 0.29
流行性角結膜炎	842 22.73	1,140 30.01	891 23.68	913 23.79	1,256 32.49	1,201 31.03	1,219 31.48	1,060 28.22	649 17.35	363 9.62

表2-4 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数

(基幹定点週報告分)

上段:年間報告数

下段:定点当たり

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
細菌性髄膜炎	52 2.14	42 1.68	48 1.93	22 0.88	38 1.52	33 1.32	41 1.64	32 1.28	39 1.57	25 1.00
無菌性髄膜炎	96 3.91	121 4.86	126 5.06	102 4.09	73 2.92	77 3.08	39 1.56	33 1.32	48 1.93	32 1.28
マイコプラズマ肺炎	1,143 46.78	1,067 42.84	514 20.66	234 9.37	770 30.85	1,047 41.88	237 9.48	230 9.20	349 14.02	169 6.79
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	18 0.74	14 0.56	40 1.60	21 0.84	59 2.36	50 2.00	46 1.84	40 1.60	39 1.56	25 1.01
感染性胃腸炎* ¹ (ロタウイルスによる)			22 0.88	134 5.36	99 3.96	108 4.32	235 9.40	110 4.40	188 7.53	8 0.32
インフルエンザ入院*	12 0.48	610 24.40	518 20.89	735 29.40	486 19.44	649 25.96	902 36.08	1,113 44.52	1,511 60.49	357 14.28

*1 2013年42週より実施

*2 2011年36週より実施

表2-5 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(基幹定点月報告分)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
定点数	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1,136 46.67	1,074 43.25	918 37.26	908 36.44	877 35.21	867 34.68	881 35.24	804 32.16	894 35.76	823 32.92
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	596 24.55	440 17.72	467 18.94	186 7.47	158 6.36	138 5.52	105 4.20	102 4.08	96 3.84	22 0.88
薬剤耐性緑膿菌感染症	37 1.52	24 0.97	32 1.29	21 0.84	28 1.12	22 0.88	3 0.12	9 0.36	8 0.32	7 0.28
薬剤耐性アシネト* バクター感染症	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00						

* 2011年2月より2014年9月18日まで実施。

表2-6 東京都感染症発生動向調査年別患者報告数
(性感染症定点)

上段:年間報告数
下段:定点当たり

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
定点数	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
性器クラミジア感染症	2,426 44.37	2,315 42.64	2,286 42.46	2,427 44.90	2,678 49.09	2,712 49.39	2,294 41.77	2,551 46.46	2,767 50.93	2,116 39.31
性器ヘルペスウイルス感染症	1,236 22.60	1,311 24.17	1,216 22.60	1,298 24.00	1,329 24.36	1,400 25.49	1,279 23.29	1,037 18.88	977 17.98	663 12.31
尖圭コンジローマ	837 15.31	877 16.17	959 17.84	986 18.22	1,237 22.68	1,321 24.06	1,021 18.58	1,051 19.14	1,564 28.81	956 17.72
淋菌感染症	1,212 22.15	1,035 19.09	1,070 19.87	1,259 23.31	1,394 25.55	1,528 27.82	1,109 20.20	1,104 20.11	1,185 21.81	876 16.25
膺トリコモナス症*	136 2.49	129 2.38	113 2.10	127 2.36	151 2.77	117 2.13	110 2.00	128 2.33	118 2.17	100 1.86
梅毒様疾患*	117 2.14	120 2.21	136 2.53	135 2.50	221 4.05					

* 東京都独自疾患、梅毒様疾患は2015年末で終了

3 各疾患の動向

(1) 一～四類、五類感染症（全数把握対象）及び指定感染症

ア 一類感染症

一類感染症（エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱）は届出がなかった。

イ 二類感染症

① 結核

結核の発生動向は別途、「東京都における結核の概況」で報告する。

② その他の二類感染症

急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1）、鳥インフルエンザ（H7N9）は届出がなかった。

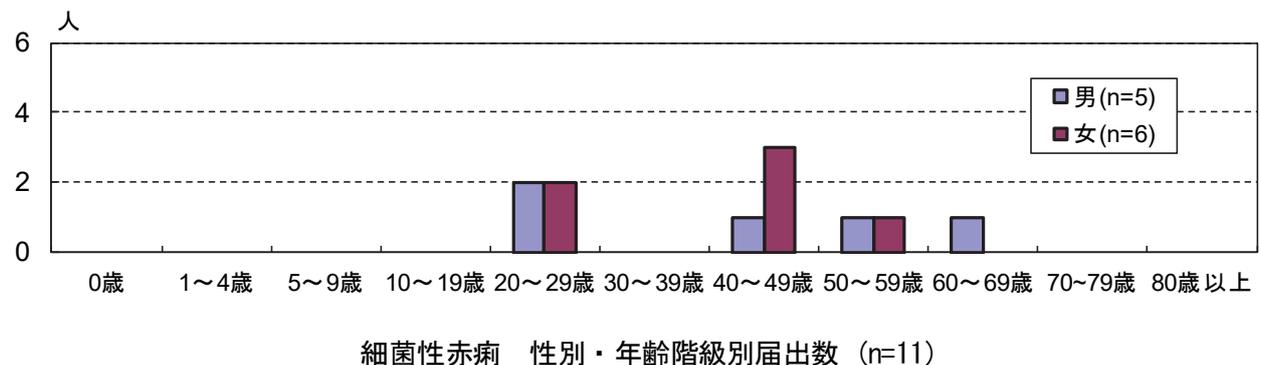
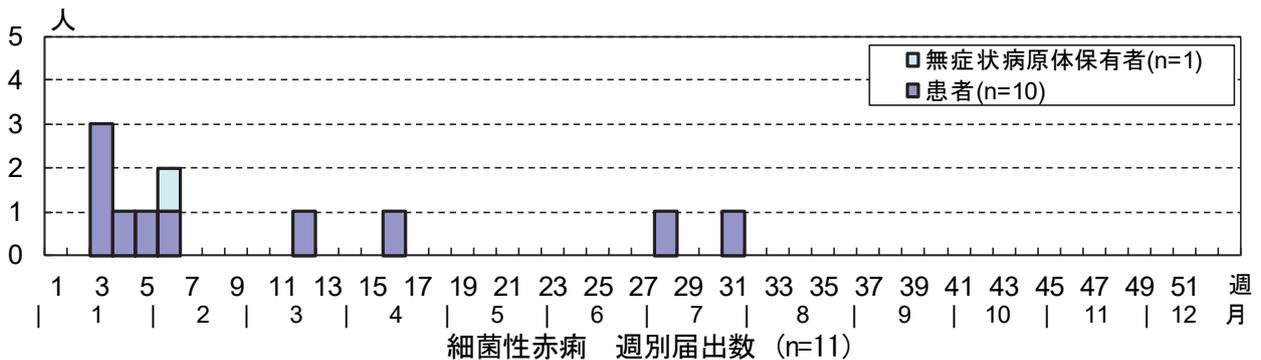
ウ 三類感染症

① 細菌性赤痢

2020年は11件の届出があった。菌種は *sonnei* 8件、*flexneri* 3件であった。性別は男性5人、女性6人で、年齢階級別では20～29歳4人、40～49歳4人、50～59歳2人、60～69歳1人であった。

推定感染地は国内6件、国外5件（インドネシア2件、インド、コロンビア各1件、ボリビア又はペルー又はメキシコ1件）であった。

感染経路は、経口感染7件（国外3件、国内4件）、接触感染1件（国内・妻からの感染）、不明3件であった。

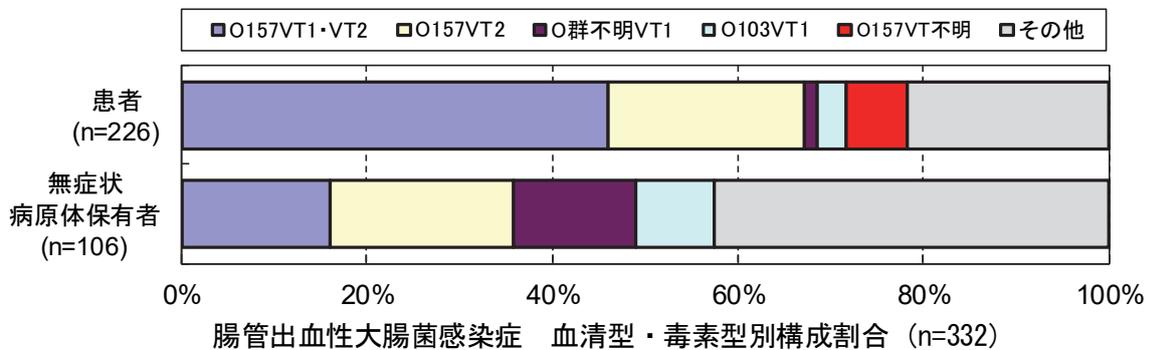
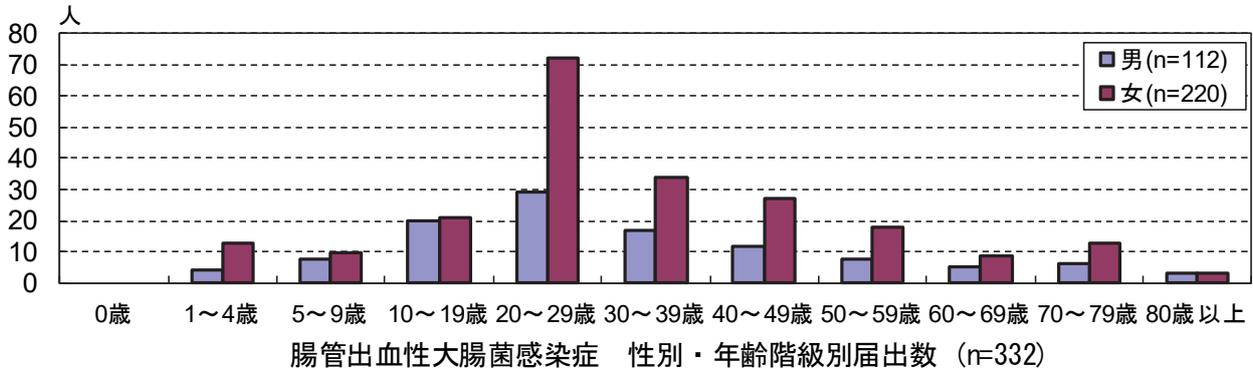
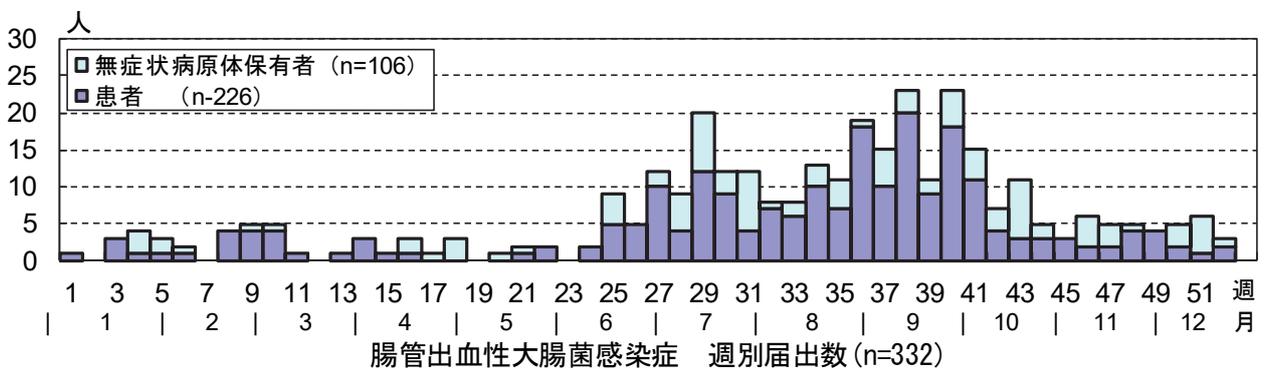


② 腸管出血性大腸菌感染症

2020年は332件の届出があった。症状別では患者226人、無症状病原体保有者106人であった。届出はほぼ1年を通して見られたが、特に夏季に増加した。性別は男性112人、女性220人で、年齢階級別では10歳未満35人（うち5歳未満17人）、10～19歳41人、20～29歳101人、30～39歳51人、40～49歳39人、50～59歳26人、60～69歳14人、70～79歳19人、80歳以上6人であった。血清型・毒素型はO157VT1・VT2が122件で最多であった。

推定感染地は国内264件、国外2件（オーストラリア、カンボジア各1件）、不明66件であった。症例の集積は、第43～50週に同一職場での5人が認められた。

溶血性尿毒症症候群（HUS）と判明しているものは9人おり、内訳は10歳未満8人（うち5歳未満3人）、50歳代1人であった。



腸管出血性大腸菌感染症 血清型・毒素型別届出数 (n=332)

血清型	毒素型	人数	血清型	毒素型	人数
O1 と O157	VT1・VT2	1		VT1	1
O18	VT1	1	O128	VT2	3
	VT1	14		VT1・VT2	1
O26	VT2	2		VT1	1
	VT1・VT2	1	O145	VT2	4
	不明	1		不明	1
O55	VT1	1	O146	VT1	2
O91	VT1	3		VT2	1
	VT1・VT2	2		VT1	5
O103	VT1	16	O157	VT2	69
	VT2	1		VT1・VT2	121
O111	VT1	8		不明	15
	VT1・VT2	1		VT1	17
O115	VT1	1	O 群不明	VT2	8
O121	VT2	11		VT1・VT2	13
O124	VT2	1		検査未実施	5

溶血性尿毒症症候群発症例 (n=9)

受理日	性別	年齢	血清型・毒素型	推定感染地	推定感染経路等
1/14	男	9	血清型・毒素型不明	国内	1/5 にハンバーグ摂食
1/14	女	7	O157 VT2	国内	レストランでのハンバーグ摂食
2/26	女	3	O157 VT2	国内	不明
6/23	女	9	血清型・毒素型不明	国内	5/31 にスーパーで購入の焼肉摂食
7/4	女	4	血清型・毒素型不明	国内	6月下旬牛肉、6/24 アサリの摂食
7/9	男	5	O157 VT2	国内	6/29 自宅での牛肉摂食
8/21	女	55	血清型・毒素型不明	国内	8/11 の受診前に魚摂食
9/28	女	5	O157 毒素型不明	国内	9/13 川でのバーベキュー
10/1	女	4	血清型・毒素型不明	国内	9/20 バーベキュー

③ 腸チフス

2020年は2件の届出があった。性別では女性2人、年齢階級別では10歳未満2人であった。ファージ型別はUVS1が1株、DVSが1株であった。推定感染地はパキスタン1件、不明1件であった。

④ パラチフス

2020年は1件の届出があった。症例は30歳代の男性で、ファージ型別は1型、推定感染地は国外(インドまたは中国)であった。

⑤ その他の三類感染症

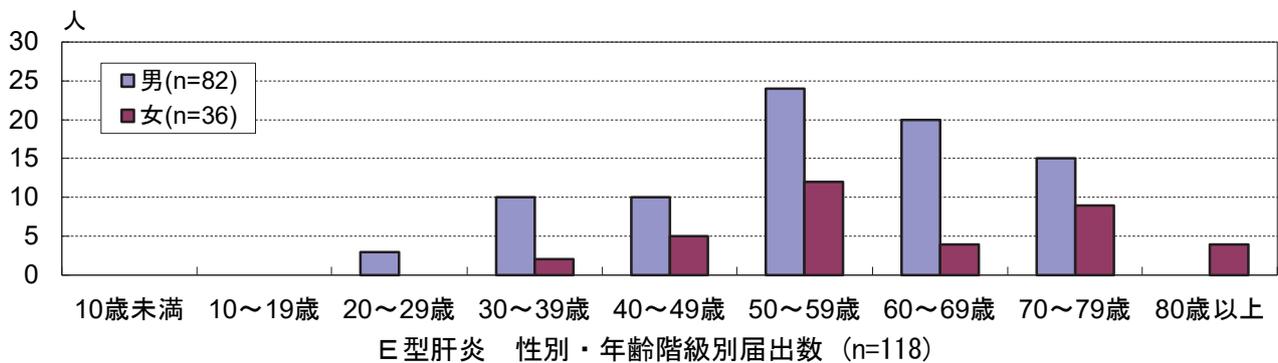
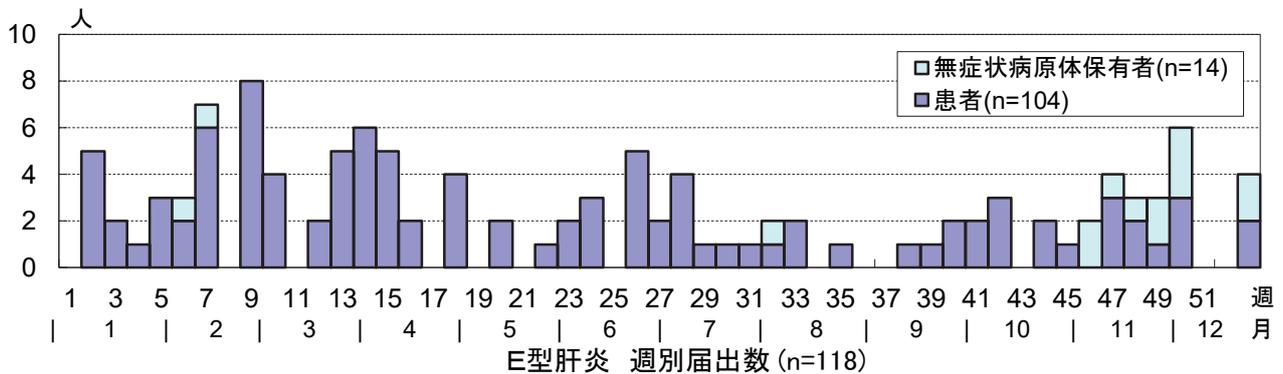
コレラは届出がなかった。

エ 四類感染症

① E型肝炎

2020年は118件の届出があった。性別は男性82人、女性36人、類型は患者104人、無症状病原体保有者14人、年齢階級別では20～29歳3人、30～39歳12人、40～49歳15人、50～59歳36人、60～69歳24人、70～79歳24人、80歳以上4人であった。

推定感染地は国内93件、国外2件（中国1件、モロッコ又はスペイン又はポルトガル1件）、不明23件であった。推定感染経路は経口感染58件、輸血1件、経口感染又は輸血1件、その他1件、不明57件であった。経口感染58件の推定原因食品は、肉類38件、魚介類2件、生水1件、宴会で提供された料理1件、不明16件であった。

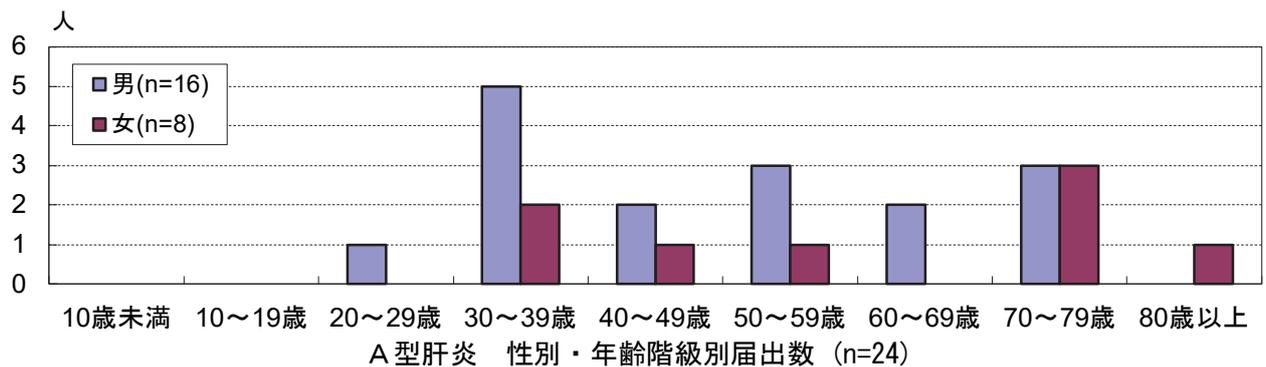
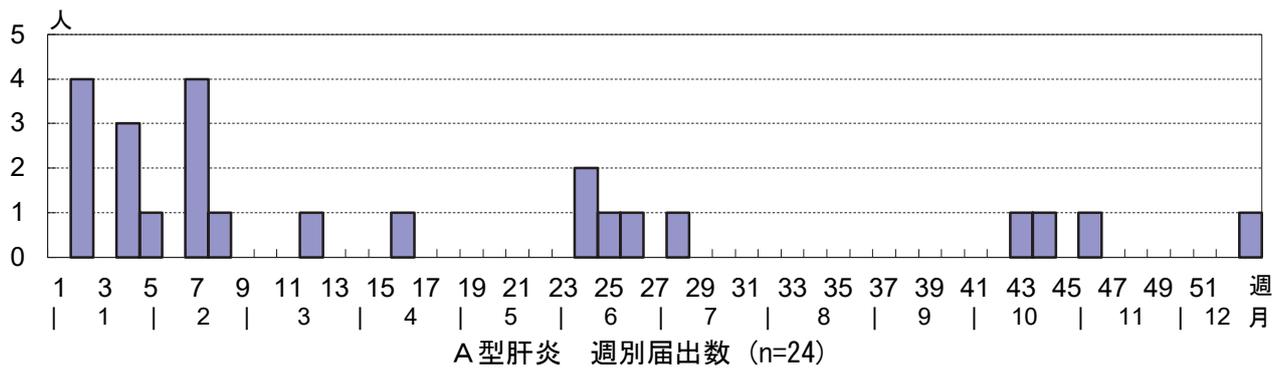


② A型肝炎

2020年は24件の届出があった。性別は男性16人、女性8人で、年齢階級別では20～29歳1人、30～39歳7人、40～49歳3人、50～59歳4人、60～69歳2人、70～79歳6人、80歳以上1人であった。

推定感染地は国内18件、国外1件（モロッコ又は中国又はマカオ）、不明5件であった。

推定感染経路は、飲食物を介した経口感染12件、性的接触7件、経口感染又は性的接触1件、不明4件であった。経口感染12件の推定原因食品は、魚介類が5件（うちカキ2件、その他の貝類2件、その他1件）、不明7件であった。性的接触7件の内訳は、全て男性同性間の性的接触であった。



③ オウム病

2020年は1件の届出があった。症例は70歳代の女性で、推定感染地は国内、感染経路は鳥類との接触であった。

④ コクシジオイデス症

2020年は3件の届出があった。性別は男性2人、女性1人で、年齢階級別では20～29歳2人、50～59歳1人であった。推定感染地国内1件、国外2件（全て米国）で、感染経路は、国内は過去の原因真菌の検体取扱が推定され、国外は全て米国アリゾナ州での感染であった。

⑤ つつが虫病

2020年は21件の届出があった。性別は男性13人、女性8人であった。年齢階級別は20～29歳5人、30～39歳3人、40～49歳1人、50～59歳3人、60～69歳4人、70～79歳4人、80歳以上1人であった。推定感染地は全て国内で、東京都9件（島しょ地区7件、多摩地区2件）、千葉県3件、山梨県、静岡県各2件、福島県、埼玉県、神奈川県、長野県各1件、不明1件であった。

つつが虫病届出例 (n=21)

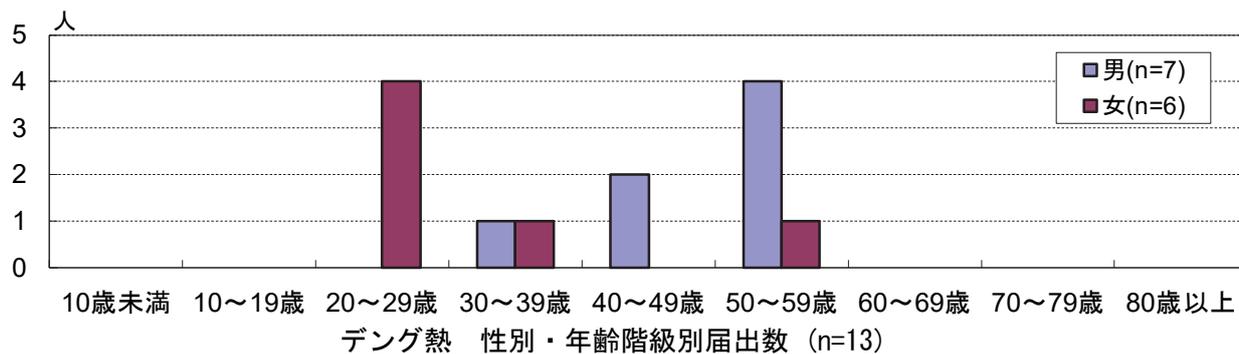
受理日	性別	年齢	推定感染地	媒介動物との接触状況
01/08	男	68	東京都 (島しょ)	
01/10	男	74	東京都 (多摩)	
01/24	女	80	東京都 (島しょ)	散歩中
01/25	男	47	静岡県	
04/15	女	65	山梨県	畑仕事
08/03	男	37	長野県	
10/30	男	23	不明	
11/13	女	70	東京都 (島しょ)	
11/20	女	53	神奈川県	
11/24	男	28	山梨県	
11/24	女	71	福島県	
11/25	男	33	千葉県	野外キャンプ
11/30	女	52	東京都 (多摩)	
12/07	男	27	東京都 (島しょ)	
12/07	女	67	東京都 (島しょ)	
12/08	男	29	静岡県	東富士演習場にて訓練中
12/08	男	69	千葉県	山小屋
12/10	男	54	埼玉県	職場でダニの暴露あり
12/14	男	74	東京都 (島しょ)	山
12/17	男	28	東京都 (島しょ)	
12/28	女	32	千葉県	ゴルフ場

⑥ デング熱

2020 年は 13 件の届出があり、うち 1 件がデング出血熱であった。性別は男性 7 人、女性 6 人、年齢階級別は 20～29 歳 4 人、30～39 歳 2 人、40～49 歳 2 人、50～59 歳 5 人であった。血清型は 9 件報告されており、その内訳は 1 型 4 件、2 型 3 件、4 型 2 件であった。

推定感染地は全て国外（フィリピン 3 件、インドネシア、インド、東ティモール各 2 件、マレーシア、タイ、バングラデシュ、ペルー各 1 件）であった。





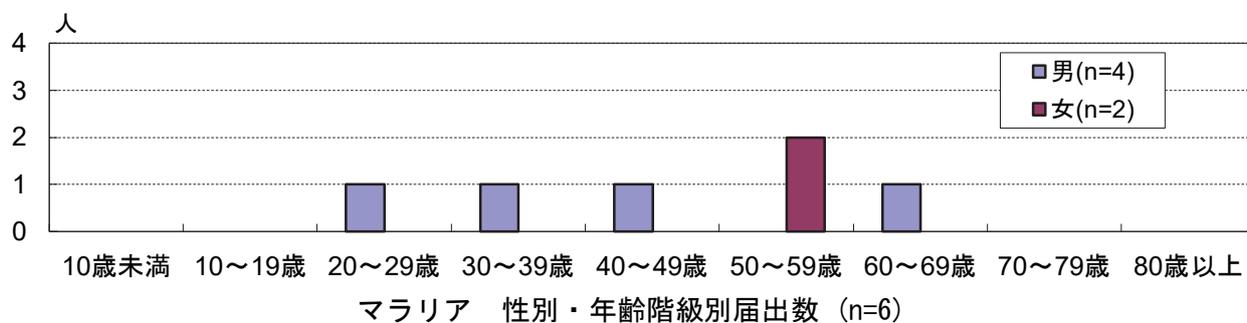
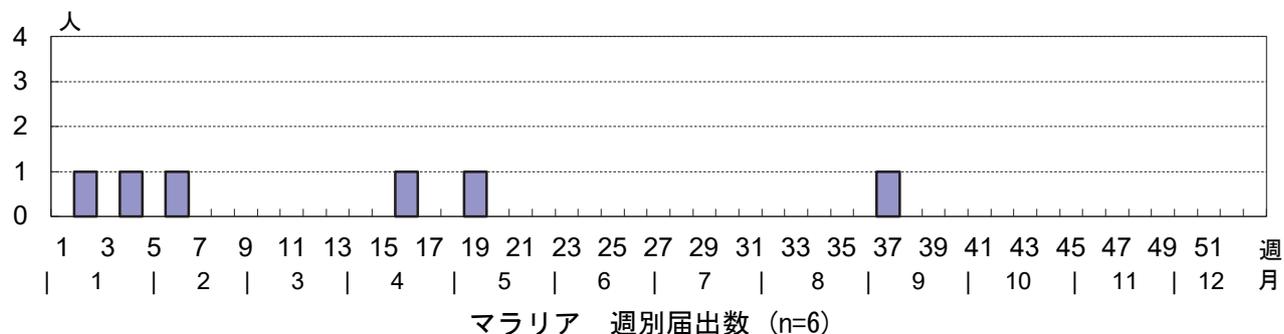
⑦ ポツリヌス症

2020年は1件の届出があった。症例は5歳未満の男性で、推定感染地は国内、感染経路は経口感染であった。

⑧ マラリア

2020年は6件の届出があった。熱帯熱マラリア4件、不明2件であった。性別は男性4人、女性2人、年齢階級別は20～29歳1人、30～39歳1人、40～49歳1人、50～59歳2人、60～69歳以上1人であった。

推定感染地は、熱帯熱4件ではウガンダ2件、ナイジェリア1件、カメルーン1件、病型が不明の2件ではガボン1件、マラウイ1件であった。



⑨ ライム病

2020年は1件の届出があった。症例は50～59歳の女性で、推定感染地は国内、感染原因は不明であった。

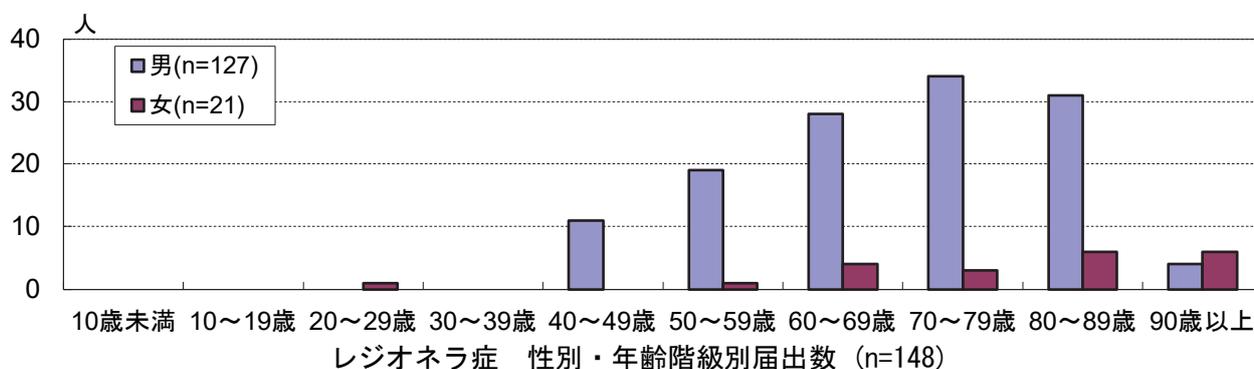
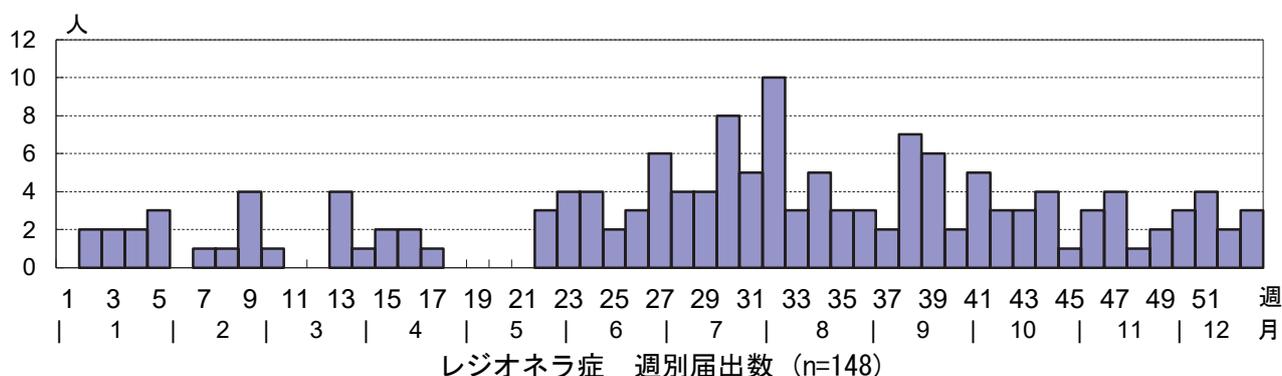
⑩ 類鼻疽

2020年は1件の届出があった。症例は70～79歳の男性で、推定感染地は国外（タイ）、感染原因は水系感染であった。

⑪ レジオネラ症

2020年は148件の届出があった。病型は肺炎型134件、ポンティアック熱型13件、無症状病原体保有者1件であった。死亡例は1人報告された。性別は男性127人、女性21人、年齢階級別は20～29歳1人、40～49歳11人、50～59歳20人、60～69歳32人、70～79歳37人、80～89歳37人、90歳以上10人であった。

推定感染地は国内134件、不明14件であった。推定感染経路は、水系感染41件、塵埃感染8件、その他1件、水系感染又は塵埃感染2件、水系感染又はその他1件、不明95件であった。水系感染のうち、公共浴場施設（温泉を含む）での感染と推定されたのは32件であった。



⑫ レプトスピラ症

2020年は2件の届出があった。性別は全て男性で、年齢階級別は20～29歳1人、70～79歳1人であった。推定感染地は全て国内であった。

レプトスピラ症届出例 (n=2)

受理日	性別	年齢	推定感染地	推定感染経路、接触場所
8/12	男	26	国内	淡水
10/9	男	73	国内	ネズミ

⑬ その他の四類感染症

以下の疾患は届出がなかった。

ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、エキノコックス症、黄熱、オムスク出血熱、回帰熱、キャサヌル森林病、Q熱、狂犬病、サル痘、ジカウイルス感染症、重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る）、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9 を除く）、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、B ウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、野兔病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、ロッキー山紅斑熱

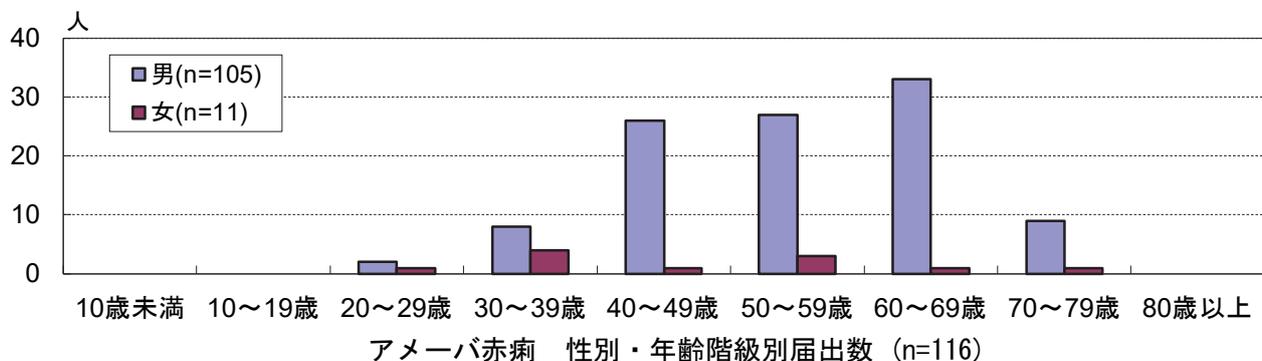
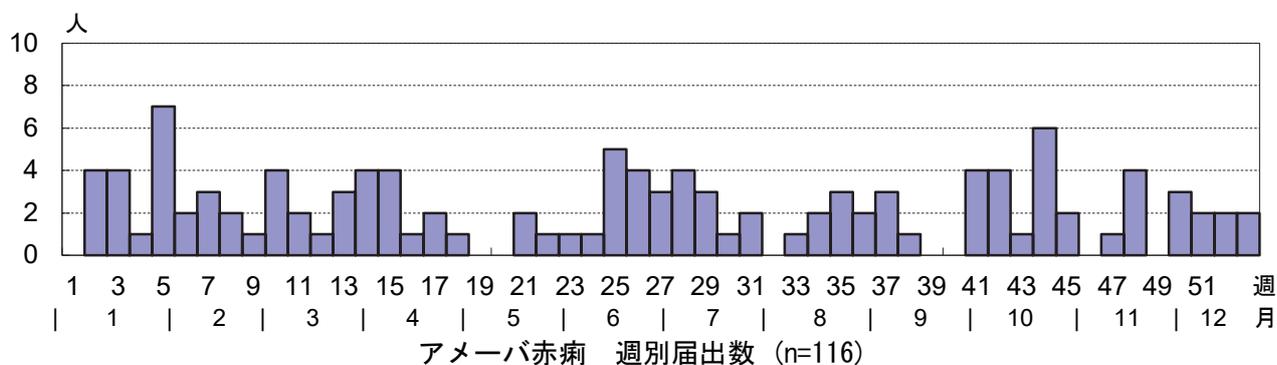
オ 五類感染症（全数把握対象）

① アメーバ赤痢

2020 年は 116 件の届出があった。腸管アメーバ症 104 件、腸管外アメーバ症 6 件、腸管及び腸管外アメーバ症 6 件であった。性別は男性 105 人、女性 11 人で、年齢階級別では 20～29 歳 3 人、30～39 歳 12 人、40～49 歳 27 人、50～59 歳 30 人、60～69 歳 34 人、70～79 歳 10 人であった。

推定感染地は国内 84 件、国外 13 件（台湾、フィリピン、カンボジア、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、パキスタン、ドイツ各 1 件、中国又はスイス、タイ又はインドネシア各 1 件、渡航先不明 2 件）、国内又は国外 1 件（インドネシア）、不明 18 件であった。

推定感染経路は、性的接触 46 件（同性間 19 件、異性間 14 件、性別不明 13 件）、飲食物による経口感染 16 件、その他 1 件、不明 53 件であった。



② ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）

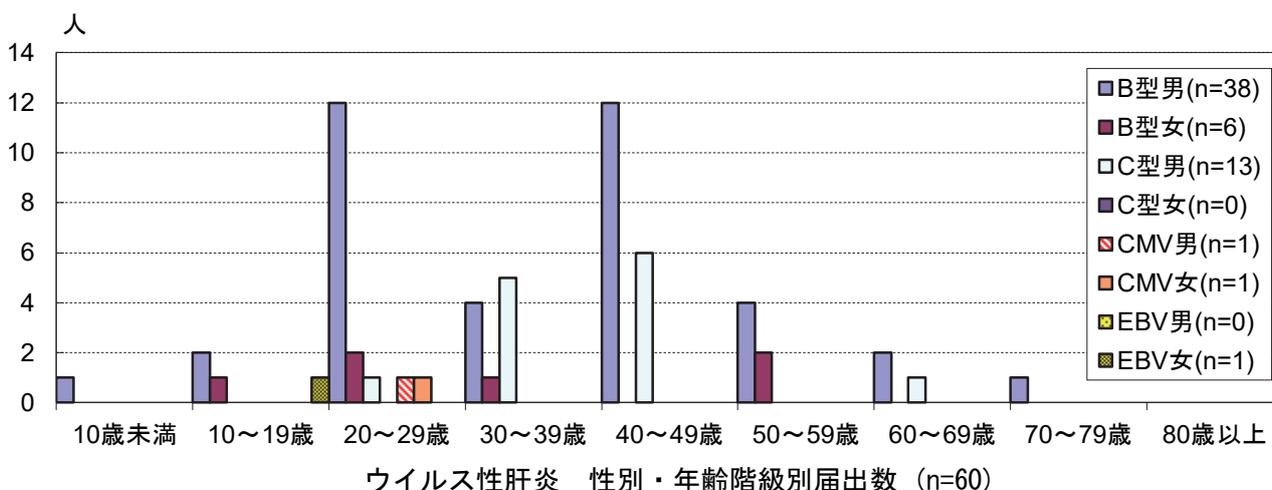
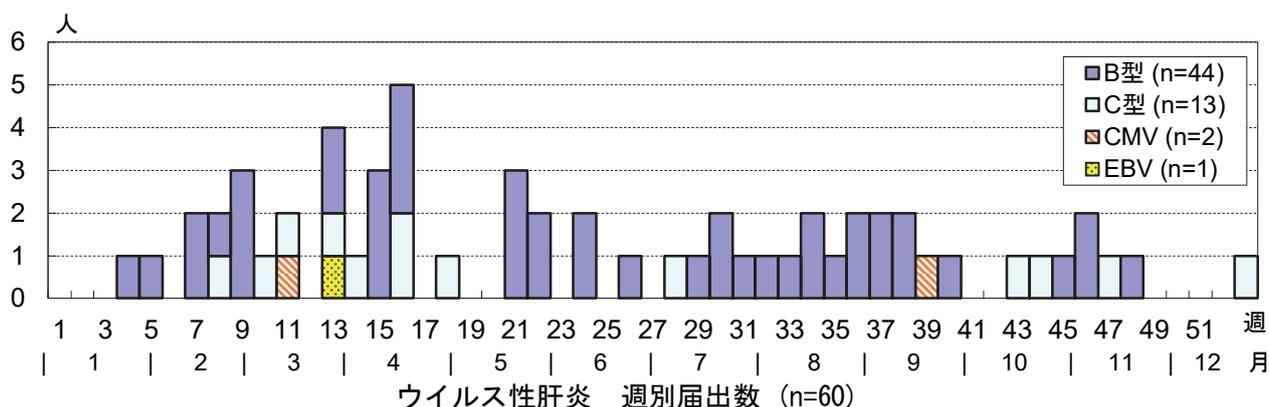
2020年は60件の届出があった。内訳は、B型肝炎44件、C型肝炎13件、サイトメガロウイルス（CMV）肝炎2件、エプスタインバーウイルス（EBV）肝炎1件であった。

B型肝炎44件の届出のうち男性は38人、女性は6人であった。年齢階級別では5~9歳1人、10~19歳3人、20~29歳14人、30~39歳5人、40~49歳12人、50~59歳6人、60~69歳2人、70~79歳1人であった。推定感染地は国内42件、国内又は国外1件（フィリピン）、不明1件、推定感染経路は性的接触34件（異性間17件、同性間14件、性別不明3件）、その他2件、不明8件であった。

C型肝炎13件の届出は全て男性で、年齢階級別は20~29歳1人、30~39歳5人、40~49歳6人、60~69歳1人であった。推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触11件（全て同性間）、静注薬物常用又は性的接触（性別不明）1件、不明1件であった。

サイトメガロウイルス（CMV）肝炎の2件の届出は、男性、女性各1人で、年齢階級別では全て20~29歳であった。推定感染地は全て国内、推定感染経路は、その他（経口感染）1件、不明1件であった。

エプスタインバーウイルス（EBV）肝炎の1件の届出で、症例は10~19歳の女性、推定感染地は国内、推定感染経路は、その他（経口感染）であった。

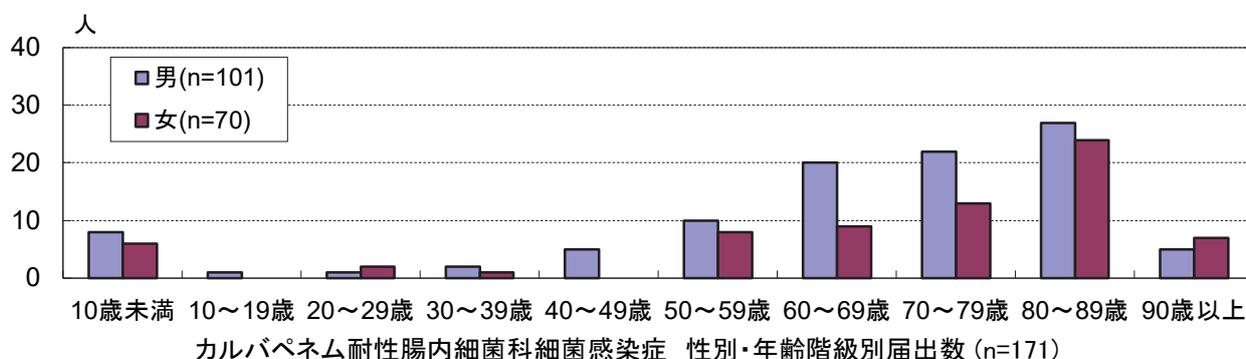
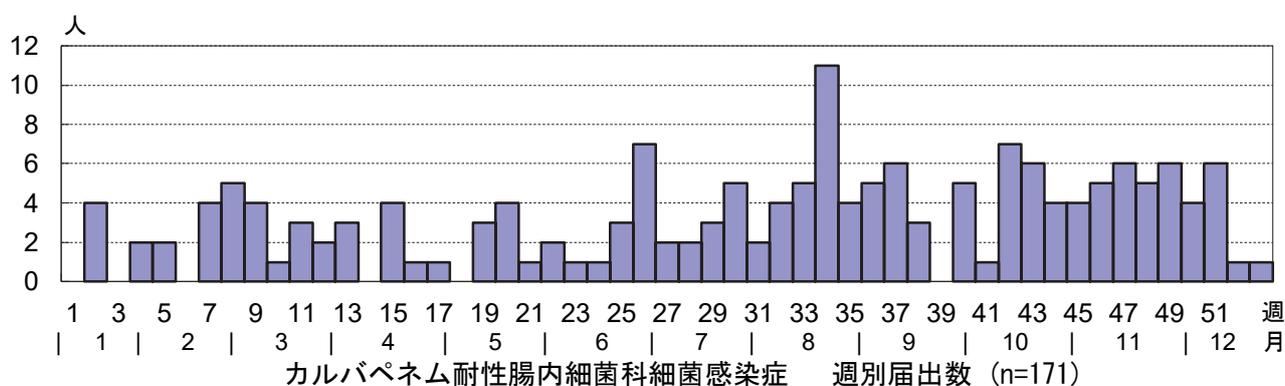


③ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症

2020年は171件の届出があった。性別は男性101人、女性70人で、年齢階級別では5歳未満14人、10～19歳1人、20～29歳3人、30～39歳3人、40～49歳5人、50～59歳18人、60～69歳29人、70～79歳35人、80～89歳51人、90歳以上12人であった。死亡例は6人（50～59歳2人、60歳～69歳、70～79歳各1人、80～89歳2人）報告された。

推定感染地は国内153件、不明18件であった。

分離された菌種は、*Klebsiella aerogenes* 64件、*Enterobacter cloacae* 56件、*Escherichia coli*、*Klebsiella pneumoniae* 各15件、*Serratia marcescens* 5件、*Citrobacter freundii* 3件、*Morganella morganii*、*Raoultella ornithinolytica* 各2件、*Cronobacter sakazakii*、*Klebsiella oxytoca* 各1件、*Morganella morganii* 及び *Klebsiella aerogenes* 1件、*Enterobacter* sp. 3件、*Escherichia* sp.、*Klebsiella* sp.、*Serratia* sp. 各1件であった。



④ 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）

2020年は4件の届出があった。性別は男性3人、女性1人で、年齢階級別では、10歳未満3人（うち5歳未満2人）、10～19歳1人であった。全て、推定感染地は国内、病原体は不明であった。

ポリオワクチン接種歴は、4回1件、2回1件、なし2件であった。

⑤ 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）

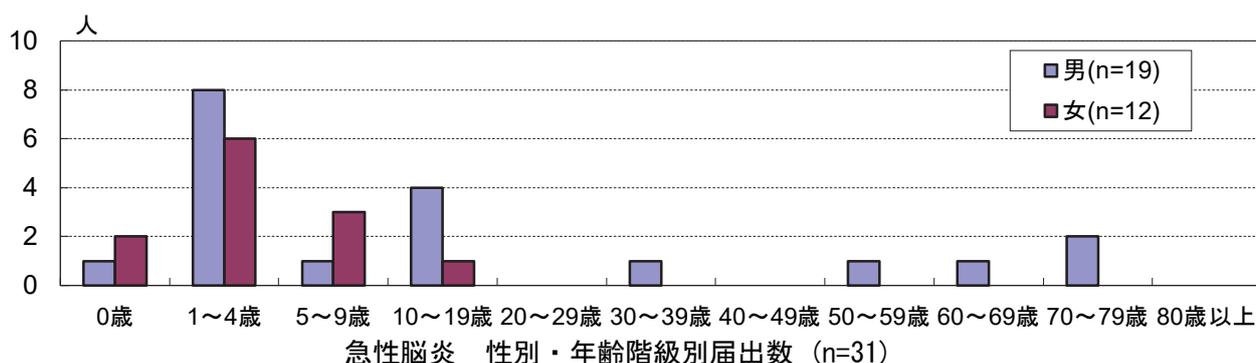
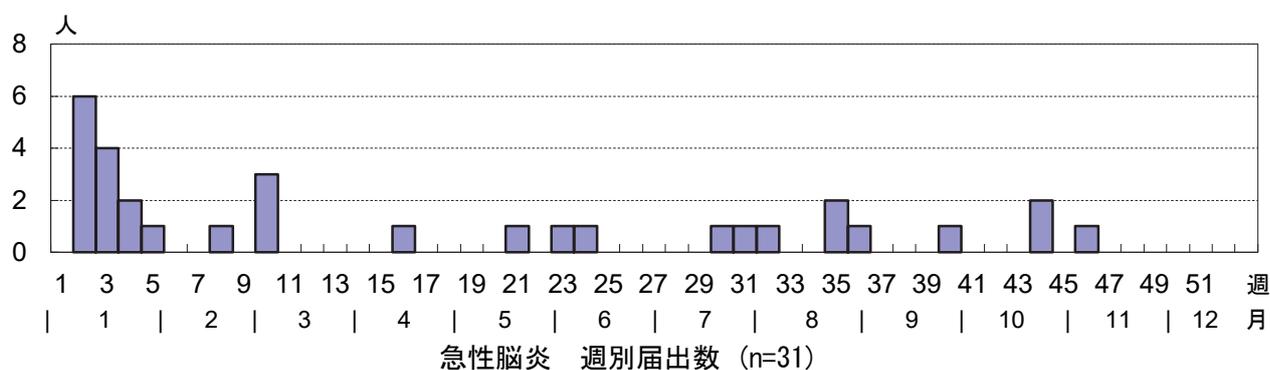
2020年は31件の届出があった。原因と推定された病原体は、インフルエンザウイルス12件、ヘルペスウイルス3件（単純ヘルペスウイルス2型1件、ヒトヘルペスウイルス6型2件）、風しんウイルスと単純ヘルペスウイルス1件、ライノウイルスとエンテロウイルス1件、バシラス属グラム陽性桿

菌 1 件、マイコプラズマ 1 件、不明 12 件であった。

性別は男性 19 人、女性 12 人で、年齢階級別では 10 歳未満 21 人 (5 歳未満 17 人)、10～19 歳 5 人、30～39 歳 1 人、50～59 歳 1 人、60～69 歳 1 人、70～79 歳 2 人であった。

死亡例は 1 人 (5 歳未満) 報告されており、病原体は、インフルエンザウイルスであった。

推定感染地は全て国内であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 13 件、接触感染 1 件、その他 3 件、不明 14 件であった。



⑥ クロイツフェルト・ヤコブ病 (CJD)

2020 年は 17 件の届出があった。性別は男性 10 人、女性 7 人で、年齢階級別では 50～59 歳 2 人、60～69 歳 5 人、70～79 歳 4 人、80 歳以上 6 人であった。

孤発性プリオン病・古典型 CJD が 13 件 (ほぼ確実 10 件、疑い 3 件)、孤発性プリオン病・その他が 2 件 (全て疑い)、遺伝性プリオン病・家族性 CJD が 2 件 (全てほぼ確実) であった。

孤発性プリオン病 15 件の進行性認知症以外の症状は、ミオクロヌス 12 件、小脳症状、記憶障害各 10 件、精神・知能障害 9 件、錐体路症状、無動性無言状態各 8 件、視覚異常 7 件、錐体外路症状 4 件、臨床的に頑固な不眠 2 件、筋強剛、その他各 1 件であった。

家族性 CJD 2 件の症状は、進行性認知症、記憶障害各 2 件、ミオクロヌス、錐体外路症状、小脳症状、精神・知能障害、臨床的に頑固な不眠各 1 件であった。

プリオン遺伝子検査による診断がなされたのは 2 件 (全て家族性 CJD) であった。

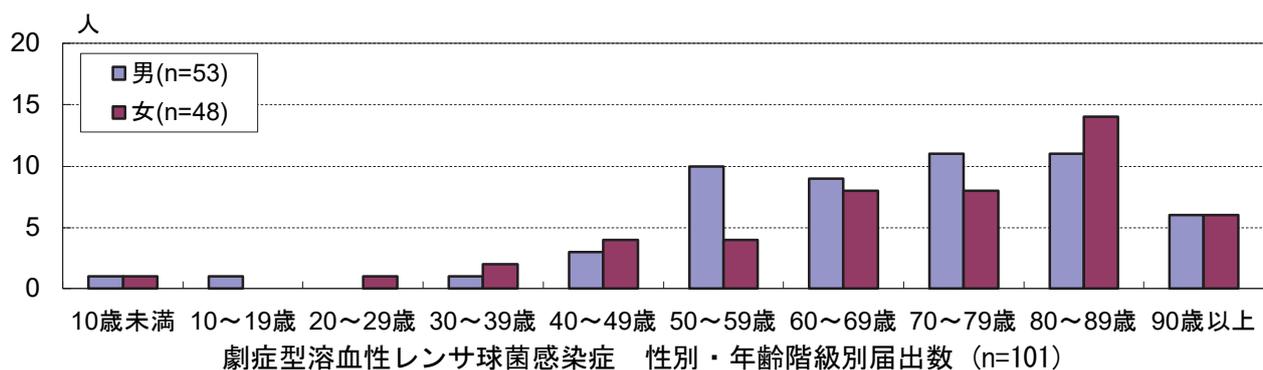
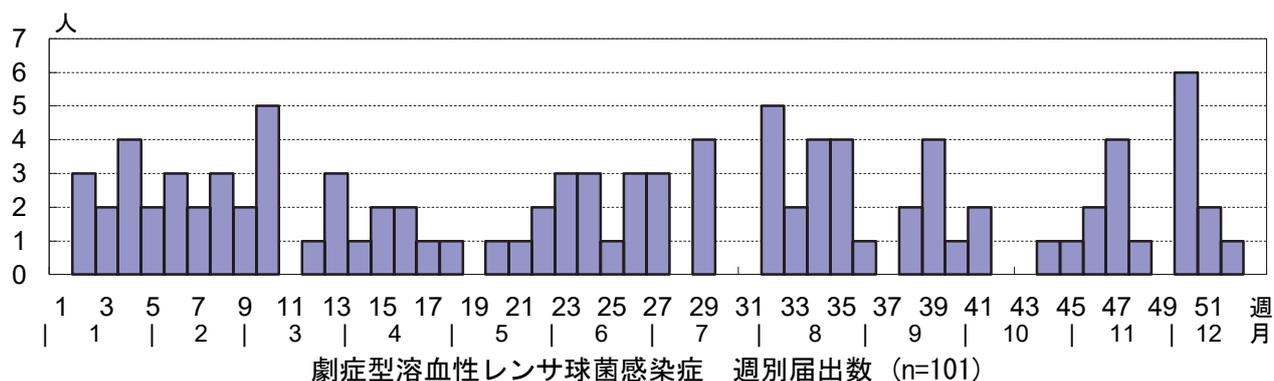
⑦ 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

2020 年は 101 件の届出があった。性別は男性 53 人、女性 48 人で、年齢階級別では 5 歳未満 2 人、10～19 歳 1 人、20～29 歳 1 人、30～39 歳 3 人、40～49 歳 7 人、50～59 歳 14 人、60～69 歳 17 人、70～79 歳 19 人、80～89 歳 25 人、90 歳以上 12 人であった。死亡例は 19 人 (10～19 歳 1 人、30～39 歳

1人、40～49歳1人、50～59歳2人、60～69歳4人、70～79歳5人、80～89歳3人、90歳以上2人) 報告された。

推定感染地は国内95件、不明6件であった。推定感染経路は創傷感染35件、飛沫・飛沫核感染5件、経口感染、接触感染各1件、その他10件、不明49件であった。

血清群は、A群43件(42.5%)、G群34件(33.7%)、B群21件(20.8%)、C群、F群各1件(1.0%)、C群又はG群1件(1.0%)であった。



⑧ 後天性免疫不全症候群

2020年は383件の届出があり、AIDS患者79人、HIV感染者304人(指標疾患以外の有症候者28人、無症候性キャリア276人)であった。

AIDS患者79人の内訳は男性77人、女性2人で、年齢階級別では20～29歳11人、30～39歳14人、40～49歳27人、50～59歳23人、60～69歳3人、70～79歳1人であった。

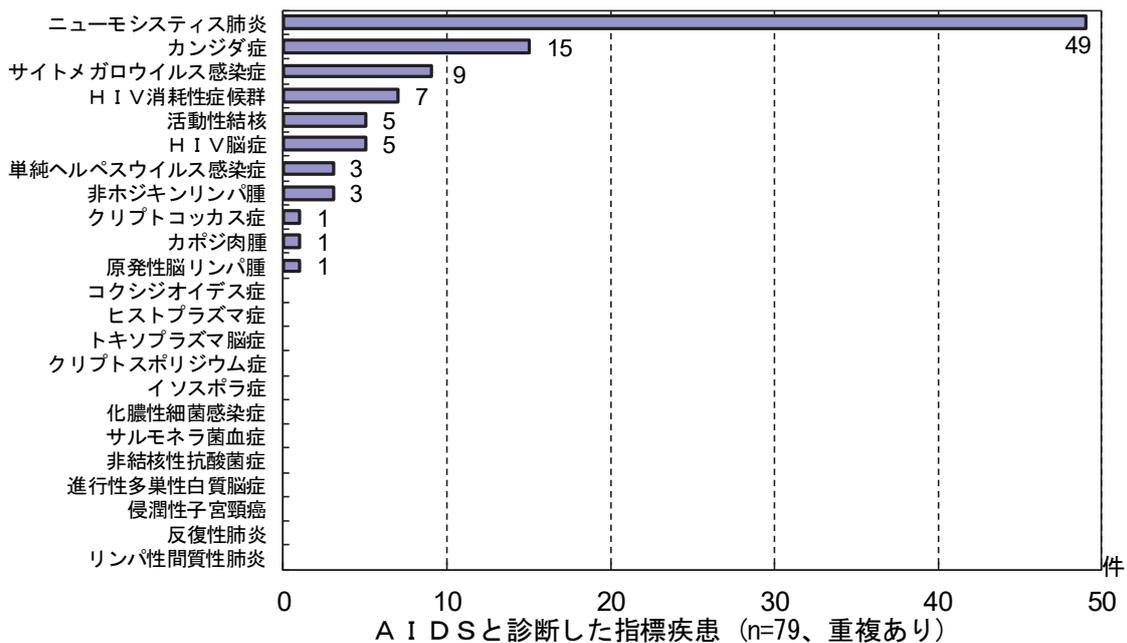
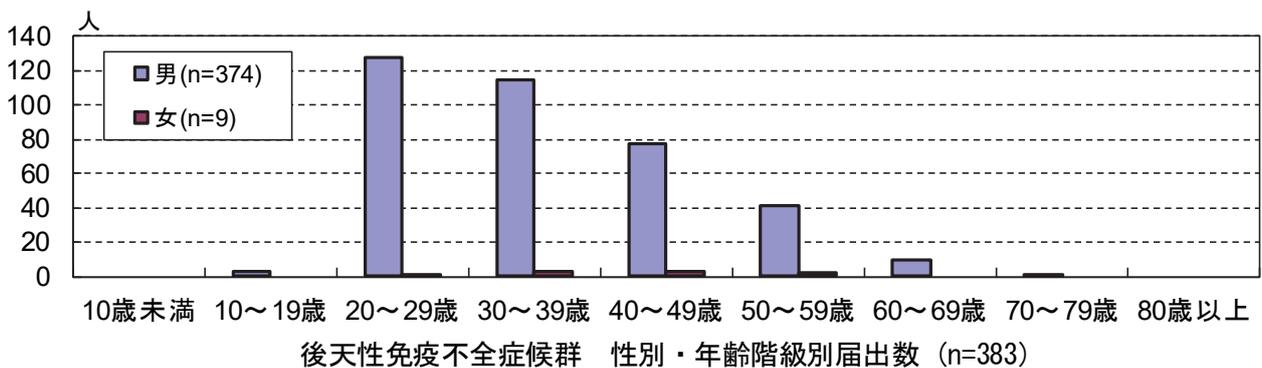
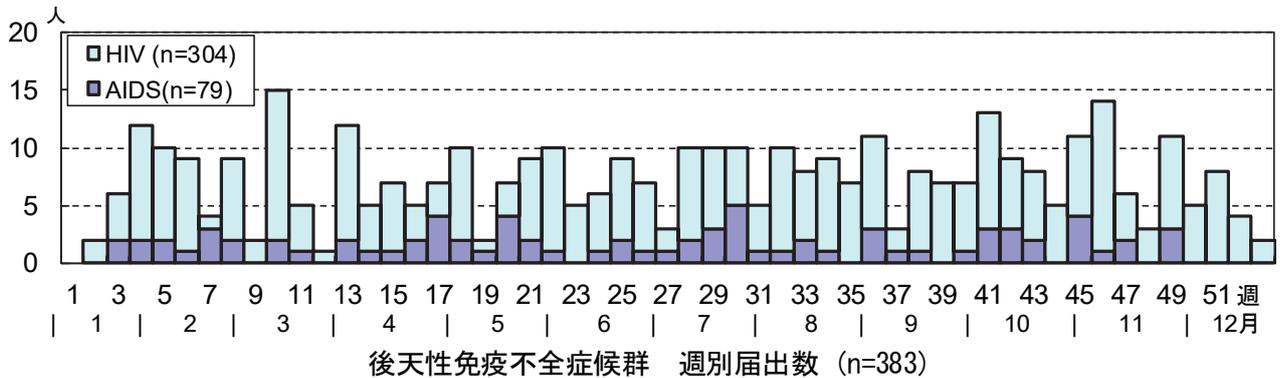
HIV感染者のうち指標疾患以外の有症候者の28人内訳は男性27人、女性1人で、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳8人、30～39歳10人、40～49歳7人、50～59歳1人、60～69歳1人であった。

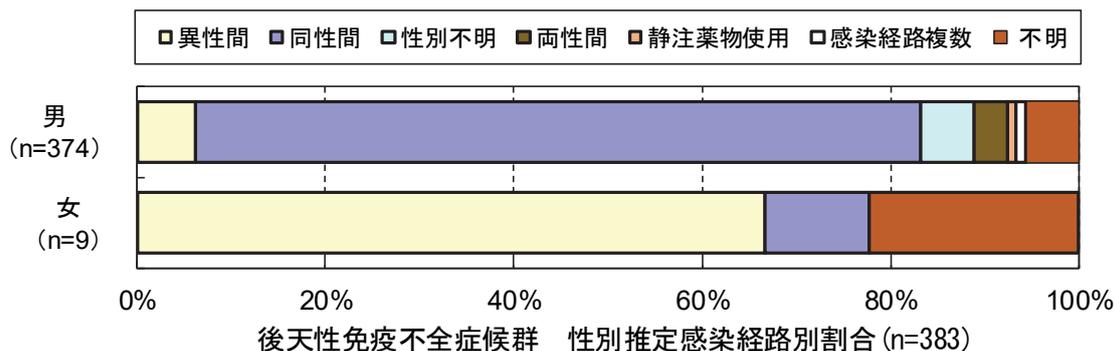
HIV感染者のうち無症候性キャリアの276人の内訳は男性270人、女性6人で、年齢階級別では10～19歳2人、20～29歳110人、30～39歳94人、40～49歳46人、50～59歳19人、60～69歳5人であった。

推定感染地は国内328件、国外20件(中国6件、ミャンマー3件、タイ2件、台湾、インドネシア、インド、ポーランド、ウガンダ、米国各1件、ミャンマー又はラオス1件、英国または香港1件、渡航先不明1件)、国内又は国外5件(中国、フィリピン、グアム又はフィリピン各1件、渡航先不明2件)、不明30件であった。

届出のうち外国籍は46人で、AIDS患者4人、HIV感染者42人（指標疾患以外の有症者3人、無症候性キャリア39人）であった。

推定感染経路は性的接触353件（同性間289件、異性間29件、両性間14件、性別不明21件）、静注薬物使用3件、性的接触（同性間）又は輸血2件、性的接触（同性間）又は入れ墨1件、性的接触（異性間又は同性間）又は静注薬物使用1件、不明23件であった。



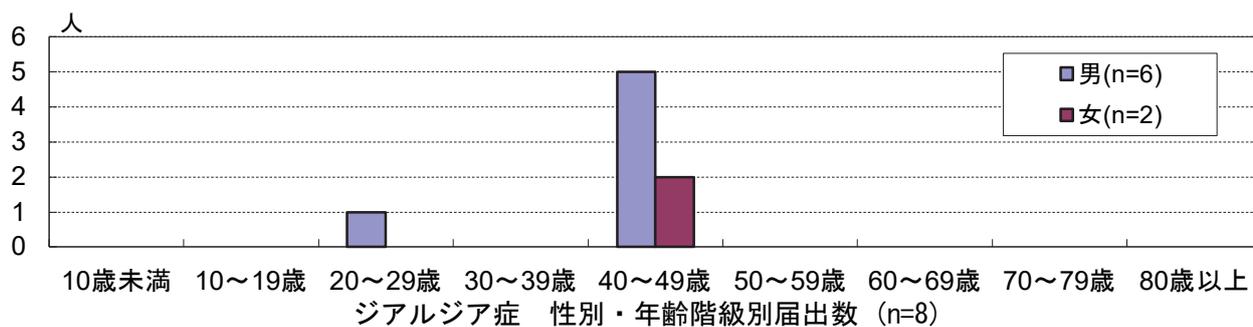
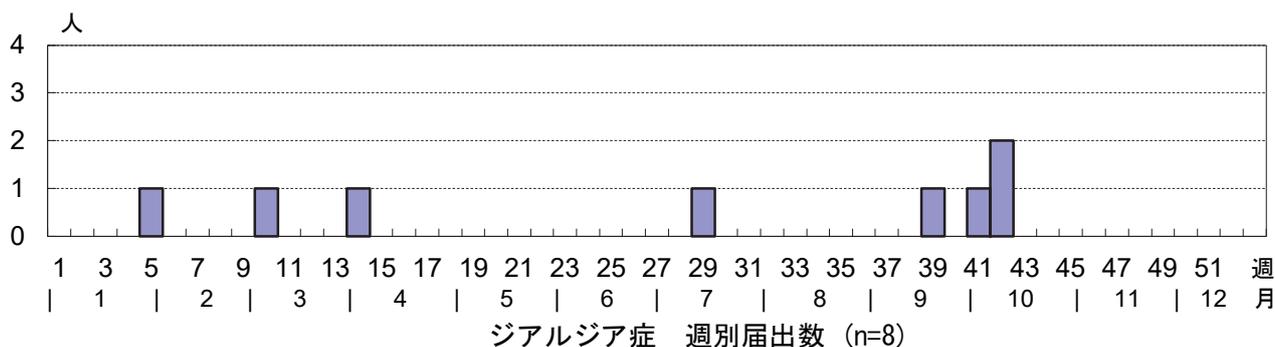


⑨ ジアルジア症

2020年は8件の届出があった。性別は男性6人、女性2人で、年齢階級別では20～29歳1人、40～49歳7人であった。

推定感染地は国内5件、国外3件（ミャンマー、インド、米国各1件）であった。

推定感染経路は、経口感染2件、性的接触5件（全て同性間）、不明1件であった。



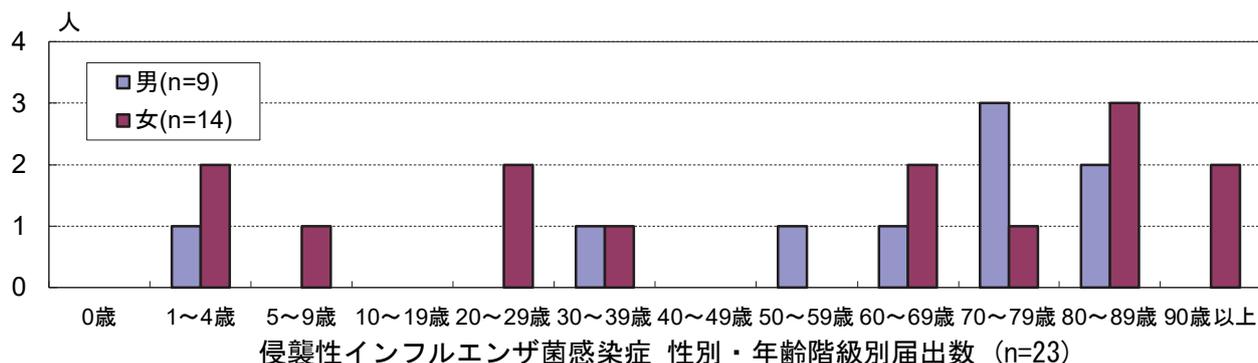
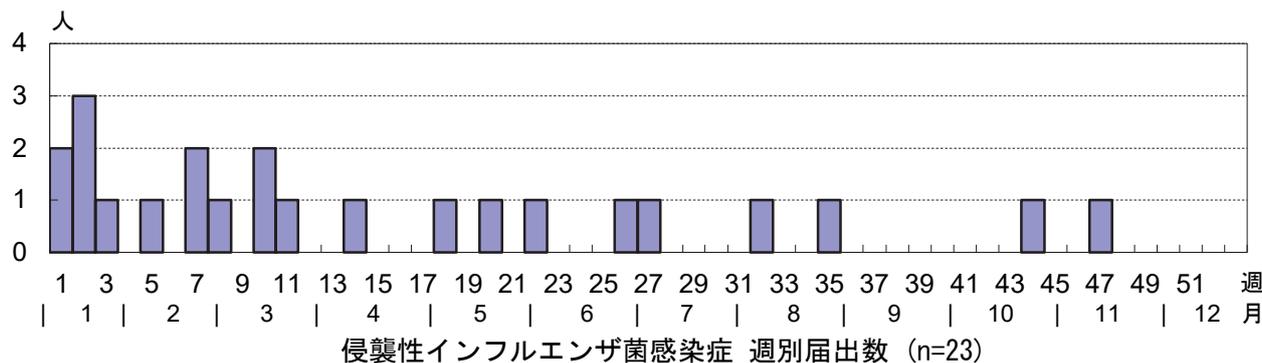
⑩ 侵襲性インフルエンザ菌感染症

2020年は23件の届出があった。性別は男性9人、女性14人で、年齢階級別では10歳未満4人（全1～4歳3人、5～9歳1人）、20～29歳2人、30～39歳2人、50～59歳1人、60～69歳3人、70～79歳4人、80～89歳5人、90歳以上2人で、死亡例は1人報告された。

血清型は、b型1件、型別不明16件、検査未実施6件であった。

推定感染地は国内21件、不明2件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染7件、その他5件、不明11件であった。

Hib ワクチン接種歴は4回が4件（全て10歳未満）、なし4件、不明15件であった。



⑪ 侵襲性髄膜炎菌感染症

2020年は2件の届出があった。性別は男性、女性各1人、年齢階級別は全て30歳代で、死亡例の報告はなかった。

血清群は、いずれもB群であった。

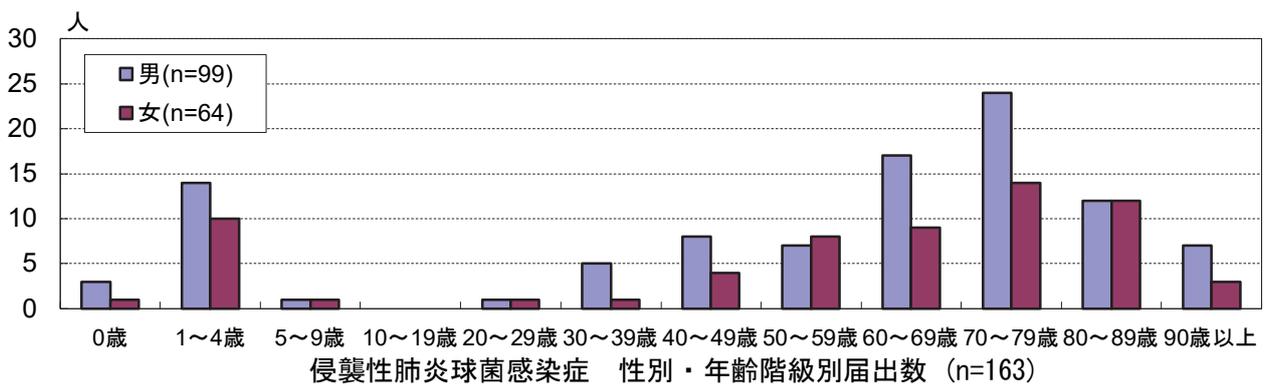
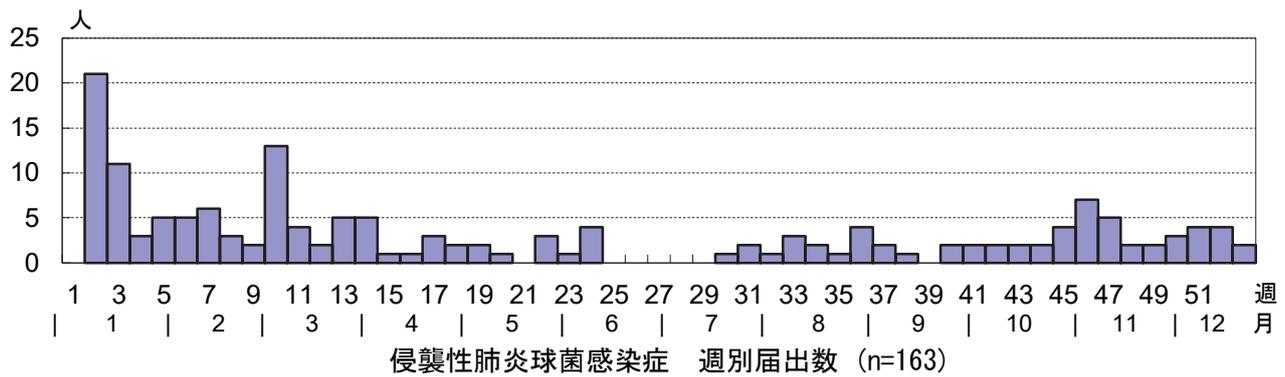
推定感染地は国内1件、国外1件（インドネシア）、感染経路は全て不明であった。ワクチン接種歴は、なし1件、不明1件であった。

⑫ 侵襲性肺炎球菌感染症

2020年は163件の届出があった。性別は男性99人、女性64人であった。年齢階級別では10歳未満30人（0歳4人、1~4歳24人）、20~29歳2人、30~39歳6人、40~49歳12人、50~59歳15人、60~69歳26人、70~79歳38人、80~89歳24人、90歳以上10人で、死亡例は11人報告された。

推定感染地は国内147件、国内又は国外1件（中国）、不明15件であった。推定感染経路は飛沫・飛沫核感染45件、その他17件、不明101件であった。

ワクチン接種歴は4回20件、3回8件、2回3件、1回9件、なし46件、不明77件であった。届出のうち、血清型別を実施したのは44件で、このうち、血清型が判明したのは42件であった。最も多い血清型は10A型、24F型各6件で、次に3型5件であった。



年齢階級別・種類別ワクチン接種歴 (n=163)

	13 価		13 価 3 回 価数不明 1 回	23 価		13 価 1 回 23 価 1 回	価数不明			接種歴 なし	接種歴 不明	総計
	3 回	4 回		1 回	2 回		1 回	2 回	4 回			
5 歳未満	7	15	1						2	2	1	28
5~9 歳		1							1			2
10~64 歳	1									21	20	42
65 歳以上				3	1	1	6	1		23	56	91
合 計	8	16	1	3	1	1	6	1	3	46	77	163

侵襲性肺炎球菌感染症 血清型 (n=44)

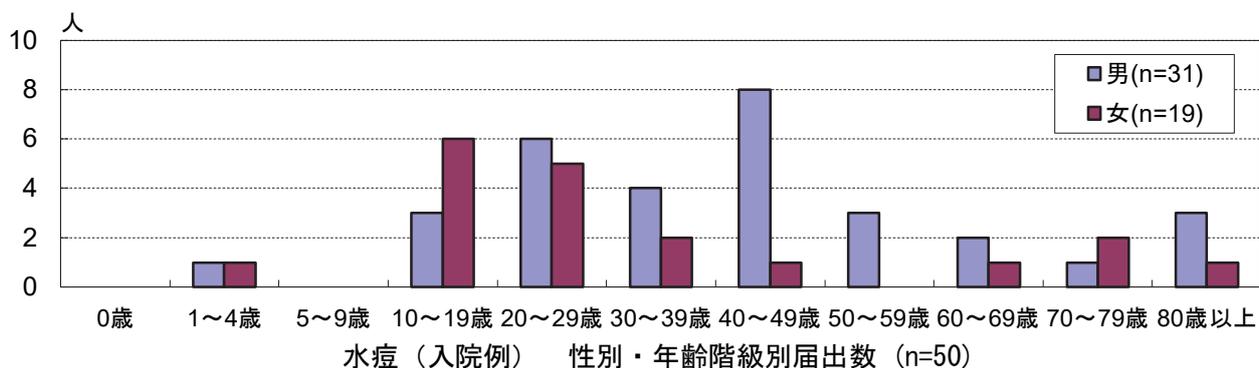
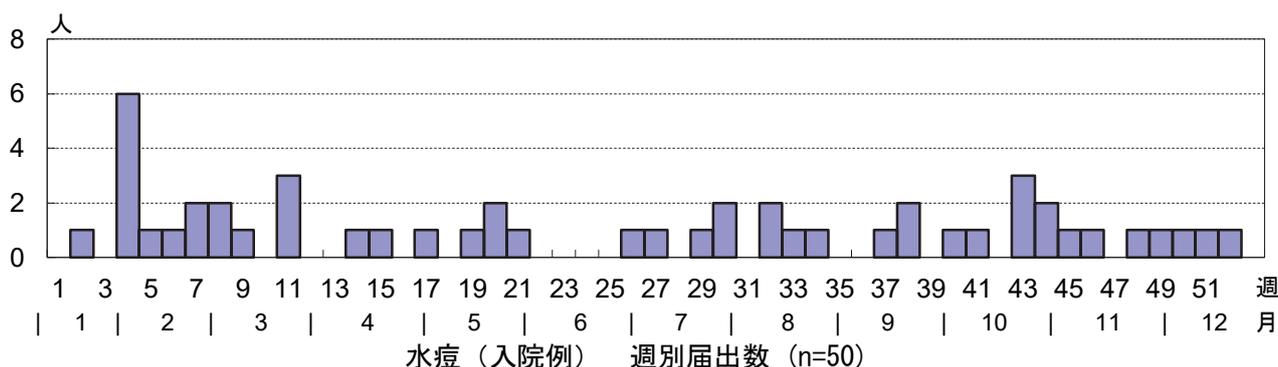
血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数	血清型	届出数
10A 型	6	33F 型	3	11A 型	1	34 型	1
24F 型	6	15A 型	2	12F 型	1	35B 型	1
3 型	5	15C 型	2	19F 型	1	37 型	1
22F 型	3	19A 型	2	23B 型	1	38 型	1
23A 型	3	6D 型	1	24B 型	1	型別不明	2

⑬ 水痘（入院例）

2020年は50件の届出があった。性別は男性31人、女性19人で、年齢階級別では5歳未満2人、10～19歳9人、20～29歳11人、30～39歳6人、40～49歳9人、50～59歳3人、60～69歳3人、70～79歳3人、80～89歳4人であった。死亡例の報告はなかった。

推定感染地は国内45件、国外1件（フィリピン）、不明4件で、推定感染経路は、飛沫・飛沫核感染11件、院内感染3件、接触感染2件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染5件、飛沫・飛沫核感染又は院内感染1件、その他3件、不明25件であった。

ワクチン接種歴は2回5件、1回6件、なし13件、不明26件であった。



⑭ 梅毒

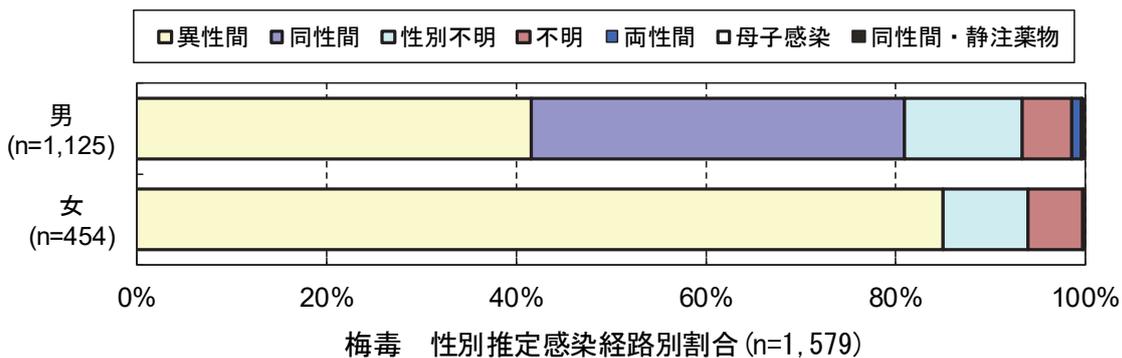
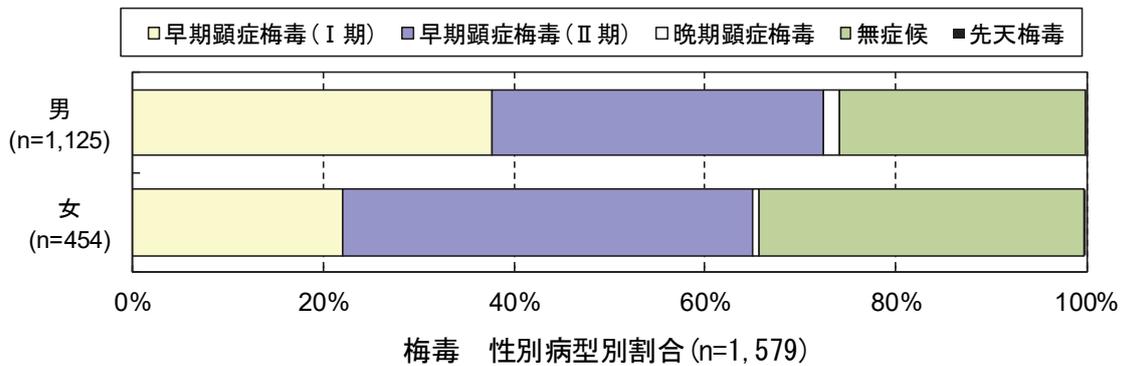
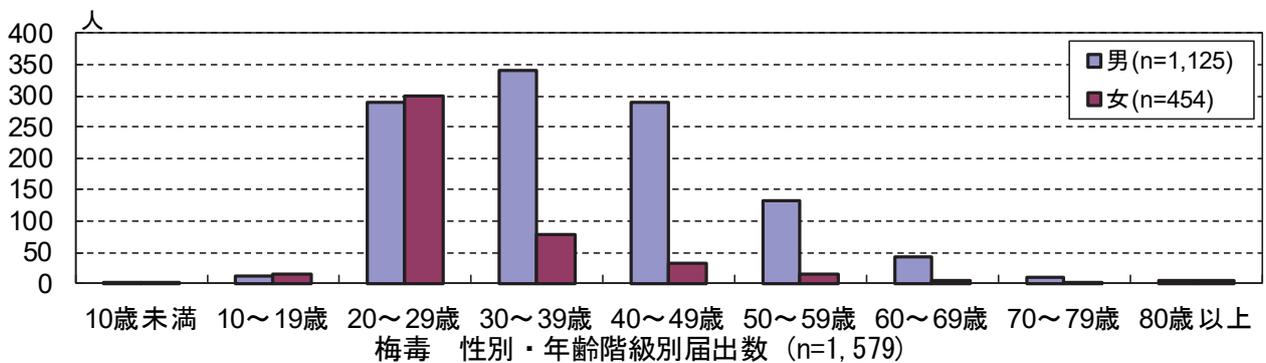
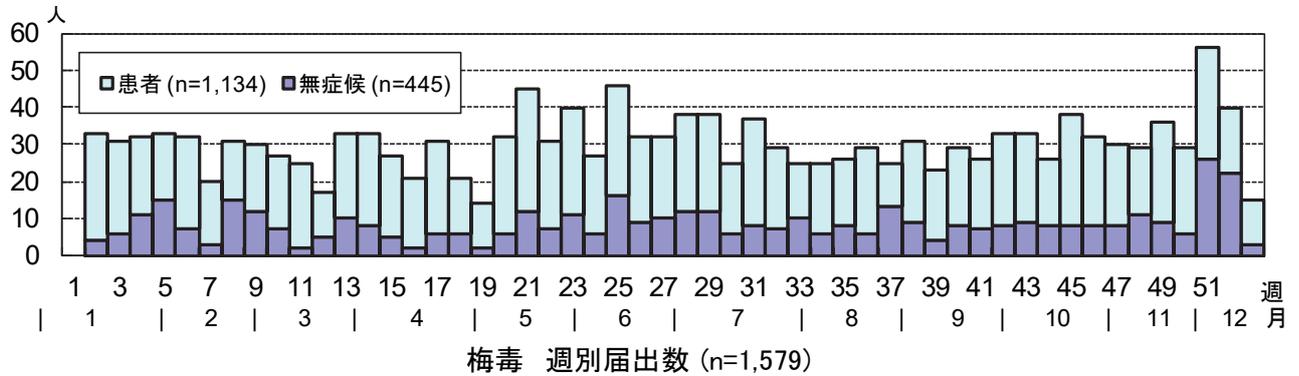
2020年は1,579件の届出があった。病型は、早期顕症梅毒Ⅰ期525件、早期顕症梅毒Ⅱ期585件、晩期顕症梅毒22件、先天梅毒2件、無症候445件であった。性別は男性1,125人、女性454人であった。年齢階級別では0歳2人、10～19歳27人、20～29歳589人、30～39歳419人、40～49歳322人、50～59歳149人、60～69歳48人、70～79歳13人、80歳以上9人、年齢不明1人で、20～49歳の男性が920人で全体の58.3%を占めた。妊娠可能年齢の女性(15～49歳)は424人で女性全体の93.4%を占めた。

推定感染地は国内1,453件、国外11件（韓国、台湾、ベトナム、タイ各2件、メキシコ1件、ブルネイ又はマレーシア1件、渡航先不明1件）、不明115件であった。

推定感染経路は性的接触1,489件（同性間443件、異性間855件、両性間11件、性別不明180件）、同性間又は静注薬物使用2件、母子感染3件、不明85件であった。

HIV感染症合併は281件（男性279件、女性2件）で、感染経路は、男性が性的接触271件（同性間254件、異性間5件、両性間1件、性別不明11件）、同性間又は静注薬物使用2件、不明6件、女

性は異性間性的接触であった。梅毒治療歴有りは278件（男性234件、女性44件）であった。妊娠中は23件であった。直近6か月の性風俗産業の従事者は275件（男性21件、女性254件）で、利用者は244件（男性239件、女性5件）であった。



⑮ 播種性クリプトコックス症

2020年は18件の届出があった。性別は男性9人、女性9人で、年齢階級別では20～29歳3人、40～49歳2人、70～79歳7人、80歳以上6人であった。死亡例は1件であった。

推定感染地は全て国内であった。推定感染原因は、基礎疾患のあるもの15件（HIV3件、筋無症候性皮膚筋炎、IgG4関連疾患、骨髄異形成症候群、間質性肺炎、食道がん、関節リウマチ、成人T細胞性白血病リンパ腫各1件、不明5件）、その他1件、不明2件だった。基礎疾患のあるもののうち5件はステロイド投与中で、そのうち2件は鳥類の糞などとの接触歴があった。

⑯ 破傷風

2020年は8件の届出があった。性別は男性6人、女性2人で、年齢階級別では30～39歳1人、40～49歳1人、60～69歳1人、70～79歳1人、80歳以上4人であった。

推定感染地は全て国内（全て東京都）で、推定感染経路は全て創傷感染であった。破傷風含有ワクチン接種歴は、あり1件、なし2件、不明5件であった。

⑰ バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）感染症

2020年は8件の届出があった。性別は男性4人、女性4人で、年齢階級別では60～69歳1人、70～79歳2人、80歳以上5人であった。菌種は *Enterococcus faecium* 4件、*Enterococcus faecalis* 2件、*Enterococcus* sp.2件、耐性遺伝子は *vanB* 6件、検査未実施2件であった。

推定感染地は国内5件、不明3件であった。針等の鋭利なものの刺入による感染1件、接触感染1件、その他3件、不明3件であった。

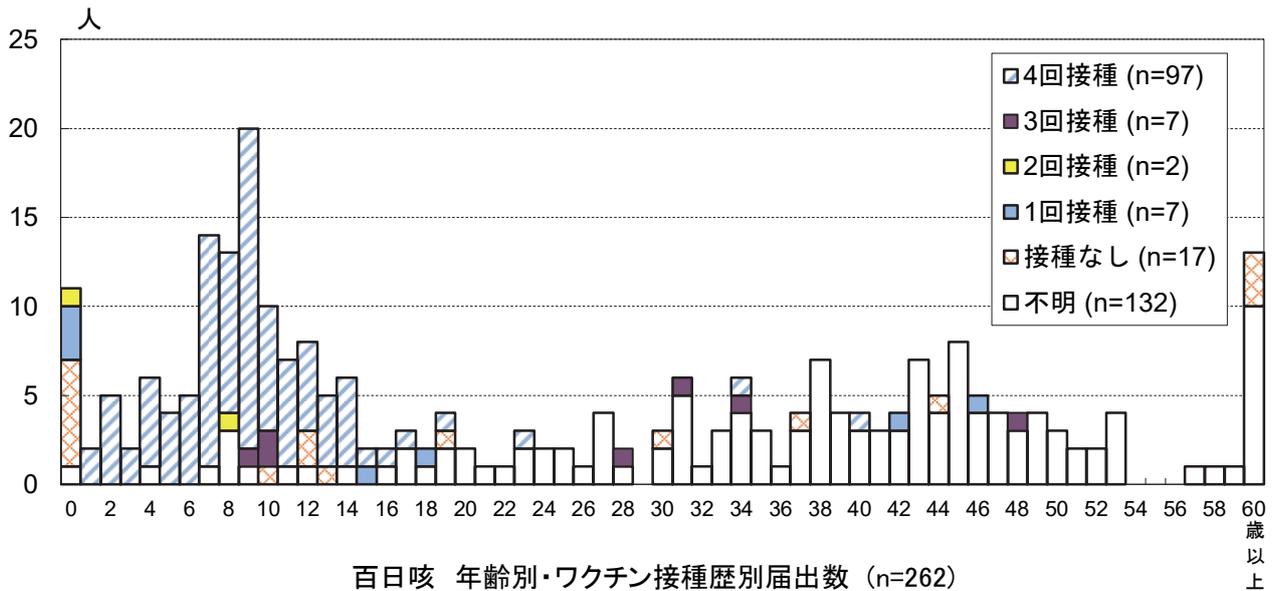
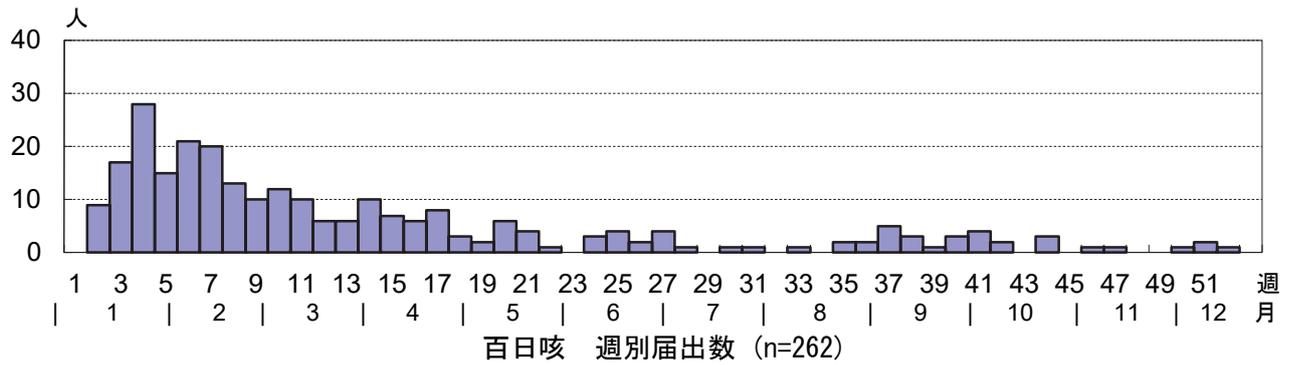
⑱ 百日咳

2020年は262件の届出があった。性別は男性116人、女性146人で、年齢階級別では10歳未満82人（6か月未満10人、6か月～12か月1人、1～4歳15人、5歳～9歳56人）、10～19歳49人、20～29歳18人、30～39歳38人、40～49歳48人、50～59歳14人、60～69歳11人、70～79歳2人であった。

推定感染地は国内216件、国外3件（ルクセンブルグ1件、渡航先不明2件）、不明43件であった。6か月未満10人の感染経路は全て家庭内感染であった。

百日咳含有ワクチン接種歴は、4回97件、3回7件、2回2件、1回7件、なし17件、不明132件であった。このうち、6か月未満では、2回1件、1回3件、なし5件、不明1件であった。

診断方法は、抗体検査167件、遺伝子検査（LAMP法）90件、臨床決定3件、遺伝子検査（PCR法）1件、分離同定1件であった。



⑲ 風しん

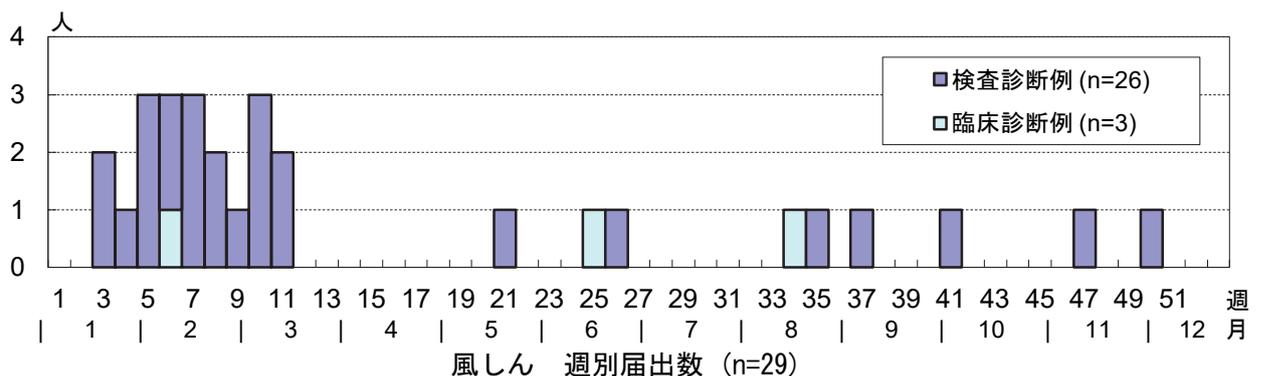
2020年は29件の届出があった。検査診断例は26件（うちPCR陽性例は7件）、臨床診断例は3件であった。

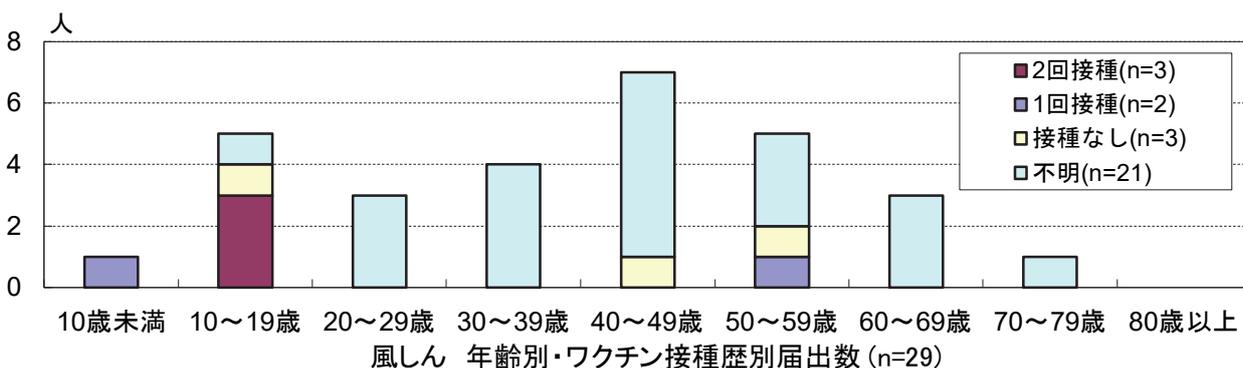
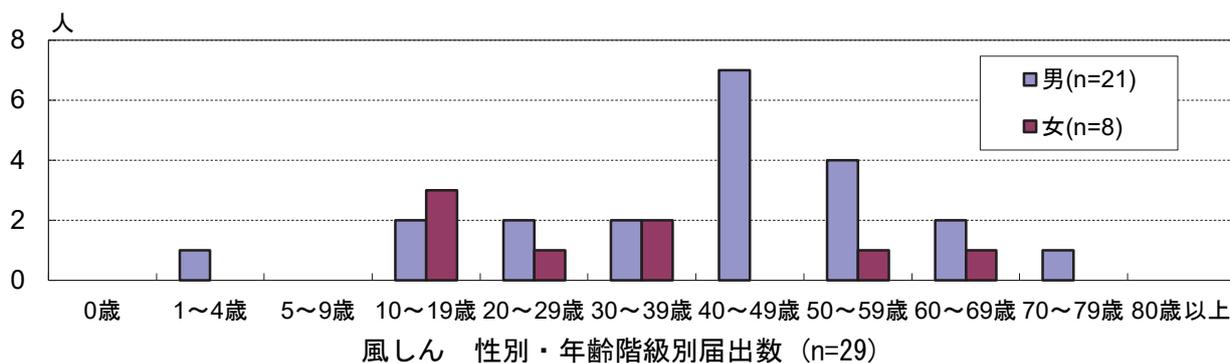
性別は男性21人、女性8人で、年齢階級別では5歳未満1人、10～19歳5人、20～29歳3人、30～39歳4人、40～49歳7人、50～59歳5人、60～69歳3人、70～79歳1人であった。妊娠可能年齢の女性（15～49歳）6人のうち感染源が判明した1件で家族（子供）からの感染であった。

推定感染地は国内26件、国外1件（フィリピン）、不明2件であった。

風しん含有ワクチン接種歴は、2回3件、1回2件、なし3件、不明21件であった。

PCR検査陽性例のうち遺伝子型が判明しているのは1E型4件、2B型1件であった。





⑩ 麻しん

2020年は2件の届出があり、全て検査診断例であった。肺炎、脳炎の合併の報告はなかった。

性別は男性、女性各1人で、年齢階級別では20~29歳1人、30~39歳1人であった。推定感染地は全て国外（タイ）であった。

麻しん含有ワクチン接種歴は、2回1件、不明1件であった。

全てPCR検査で麻しんウイルス陽性が確認され、それらの遺伝子型は全てD8型であった。

⑪ その他の五類感染症

クリプトスポリジウム症、先天性風しん症候群、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症の届出はなかった。

カ 指定感染症

① 新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）

2020年1月31日に指定感染症と定められた。2021年4月15日現在の新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムHER-SYSに登録されているデータによると、2020年に68,506件の届出があった。病型の内訳は、患者55,115人、無症状病原体保有者11,571人、疑似症患者1,777人、感染症死亡者の死体30人、感染症死亡疑い者の死体13人で、性別は男性39,280人、女性28,989人、不明237人であった。

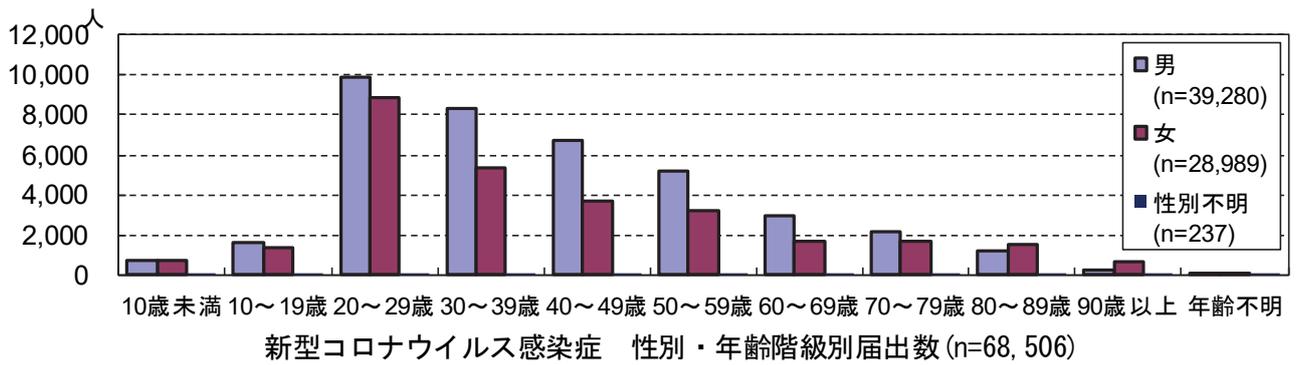
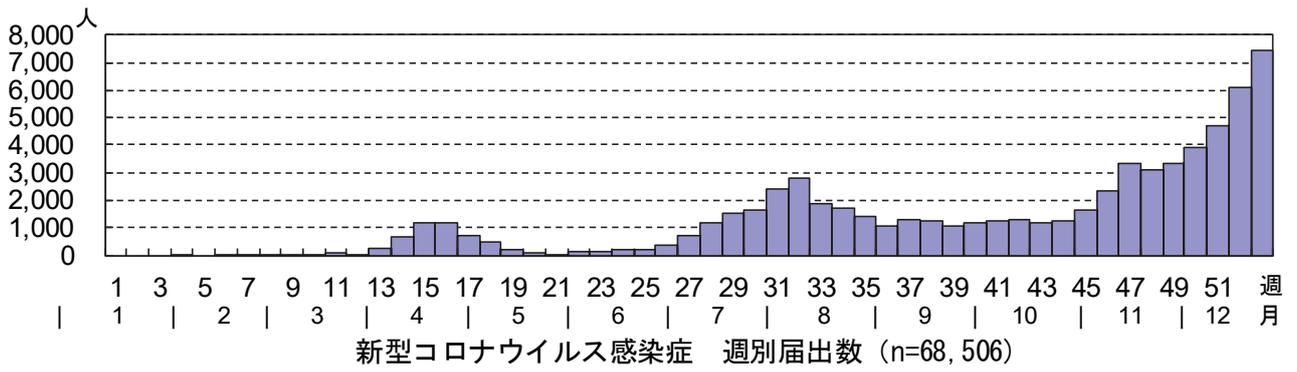


表3-1(1) 一、二、三類感染症 週別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

週	期 間	一 類						二 類						三 類					
		エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス
1	12.30～1.5																1		
2	1.6～1.12																		
3	1.13～1.19															3	3		
4	1.20～1.26															1	4		
5	1.27～2.2															1	3		1
6	2.3～2.9															2	2	1	
7	2.10～2.16																		
8	2.17～2.23																4		
9	2.24～3.1																5		
10	3.2～3.8																5		
11	3.9～3.15																1		
12	3.16～3.22															1			
13	3.23～3.29																1		
14	3.30～4.5																3		
15	4.6～4.12																1		
16	4.13～4.19															1	3		
17	4.20～4.26																1		
18	4.27～5.3																3		
19	5.4～5.10																		
20	5.11～5.17																1		
21	5.18～5.24																2		
22	5.25～5.31																2		
23	6.1～6.7																		
24	6.8～6.14																2		
25	6.15～6.21																9		
26	6.22～6.28																5		
27	6.29～7.5																12		
28	7.6～7.12															1	9		
29	7.13～7.19																20		
30	7.20～7.26																12		
31	7.27～8.2															1	12	1	
32	8.3～8.9																8		
33	8.10～8.16																8		
34	8.17～8.23																13		
35	8.24～8.30																11		
36	8.31～9.6																19		
37	9.7～9.13																15		
38	9.14～9.20																23		
39	9.21～9.27																11		
40	9.28～10.4																23		
41	10.5～10.11																15		
42	10.12～10.18																7		
43	10.19～10.25																11		
44	10.26～11.1																5		
45	11.2～11.8																3		
46	11.9～11.15																6		
47	11.16～11.22																5		
48	11.23～11.29																5		
49	11.30～12.6																4		
50	12.7～12.13																5		
51	12.14～12.20																6		
52	12.21～12.27																3		
53	12.28～1.3																		
合 計																11	332	2	1

* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-1(2) 四類感染症 週別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

週	期 間	四 類											
		E型 肝炎	A型 肝炎	オウ ム病	コク シジ オイ デス 症	つ つが 虫 病	デ ン グ 熱	ボ ツ リ ヌ ス 症	マ ラ リ ア	ラ イ ム 病	類 鼻 疽	レ ジ オ ネ ラ 症	レ プ ト ス ピ ラ 症
1	12.30～1.5												
2	1.6～1.12	5	4			2	2	1				2	
3	1.13～1.19	2					2					2	
4	1.20～1.26	1	3			2	1	1				2	
5	1.27～2.2	3	1									3	
6	2.3～2.9	3			1			1					
7	2.10～2.16	7	4									1	
8	2.17～2.23		1				1					1	
9	2.24～3.1	8					1					4	
10	3.2～3.8	4					1					1	
11	3.9～3.15						2						
12	3.16～3.22	2	1										
13	3.23～3.29	5										4	
14	3.30～4.5	6					2					1	
15	4.6～4.12	5										2	
16	4.13～4.19	2	1			1		1				2	
17	4.20～4.26											1	
18	4.27～5.3	4											
19	5.4～5.10							1					
20	5.11～5.17	2											
21	5.18～5.24												
22	5.25～5.31	1										3	
23	6.1～6.7	2										4	
24	6.8～6.14	3	2									4	
25	6.15～6.21		1									2	
26	6.22～6.28	5	1									3	
27	6.29～7.5	2								1		6	
28	7.6～7.12	4	1									4	
29	7.13～7.19	1										4	
30	7.20～7.26	1						1				8	
31	7.27～8.2	1										5	
32	8.3～8.9	2				1						10	
33	8.10～8.16	2										3	1
34	8.17～8.23											5	
35	8.24～8.30	1										3	
36	8.31～9.6											3	
37	9.7～9.13								1			2	
38	9.14～9.20	1										7	
39	9.21～9.27	1										6	
40	9.28～10.4	2					1					2	
41	10.5～10.11	2										5	1
42	10.12～10.18	3										3	
43	10.19～10.25		1									3	
44	10.26～11.1	2	1			1						4	
45	11.2～11.8	1										1	
46	11.9～11.15	2	1			1						3	
47	11.16～11.22	4				1					1	4	
48	11.23～11.29	3			2	3						1	
49	11.30～12.6	3				1						2	
50	12.7～12.13	6				5						3	
51	12.14～12.20					2						4	
52	12.21～12.27			1								2	
53	12.28～1.3	4	1			1						3	
合計		118	24	1	3	21	13	1	6	1	1	148	2

表3-2(1) 一、二、三類感染症 保健所別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

	一 類							二 類							三 類				
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
千代田																	4		
中央区															1		3		
みなと															1		12		
新宿区															2		6		1
文京																	4		
台東																	1		
墨田区															2		8		
江東区																	13		
品川区															1		9		
目黒区																	4		
大田区															1		12		
世田谷																	20		
渋谷区																	5		
中野区																	9		
杉並																	17		
池袋															1		7		
北区																	10		
荒川区																	1		
板橋区																	16		
練馬区																	6		
足立																	16		
葛飾区																	12		
江戸川																	17		
八王子市																	12		
町田市																	11	1	
西多摩																	14		
南多摩																	9		
多摩立川															1		27		
多摩府中															1		24	1	
多摩小平																	23		
島しょ																			
合 計															11	332	2	1	

* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-2(2) 四類感染症 保健所別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

	四 類											
	E型 肝炎	A型 肝炎	オウ ム病	コク シジ オイ デス 症	つ つが 虫 病	デ ン グ 熱	ボ ツ リ ヌ ス 症	マ ラ リ ア	ラ イ ム 病	類 鼻 疽	レ ジ オ ネ ラ 症	レ プ ト ス ピ ラ 症
千代田	9	1				2					1	
中央区	1				1	2		1			1	1
みなと	6	2						1			5	
新宿区	17	5		1		2		3	1		5	1
文京	12	2	1			2	1	1			4	
台東											1	
墨田区	3	2									1	
江東区	4				1						1	
品川区	6					1					2	
目黒区	1				1						3	
大田区	5	2		2	2	2					6	
世田谷	2				2						4	
渋谷区	7	1									5	
中野区	1										1	
杉並	3	1									1	
池袋	2										3	
北区	2	1									5	
荒川区	1										1	
板橋区	9	2			3	1					8	
練馬区					1					1	8	
足立	5										9	
葛飾区	5										2	
江戸川	2	1									5	
八王子市	2	2			1						11	
町田市	1										4	
西多摩	6				1						9	
南多摩	2	1									7	
多摩立川											12	
多摩府中	4	1			1	1					15	
多摩小平											8	
島しょ					7							
合 計	118	24	1	3	21	13	1	6	1	1	148	2

表3-2(3) 全数把握対象の五類感染症及び指定感染症 保健所別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

	五 類																		指定			
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳		風しん	麻しん	新型コロナウイルス感染症
千代田	7	2	2			1	3	1				3		21	1		1					1,281
中央区	7		11					4	1	2		8	1	53		2		3	1			3,818
みなと	7	1	17		1		2	23	2		1	7	5	97	2	1		1	3			4,134
新宿区	18	18	3		1		5	134	3	1		10		765	2	1		4	1			5,652
文京	11	4	13		1	1	7	41		2		13	3	68	2			19	1			2,172
台東	4		2					7				1		70								1,092
墨田区	2	1	3	1	3		5	5		1		9	1	5		1		4				1,486
江東区	3	3	8				2					2	1	12				5	1			2,002
品川区	3	1	14			2	14	6		1		6	6	20	2	1		4				2,147
目黒区	4				1		3	5	1			9	1	15	1			4				2,014
大田区	6	8	12		4		2	6				3	11	28	1			8	1	1		3,807
世田谷	2		5		3	2	4			2		6	1	19				48				4,802
渋谷区	2	5	1				1	60		1		3	1	57				5	3	1		2,687
中野区	4	2	4				1	9				3		13	1			14	2			2,371
杉並	1	1	4				1	7				1		9				8	1			2,201
池袋	4	3						1				1		114				2				2,107
北区	1	1	1				2			1		7		13				4	1			1,305
荒川区			3	1	5		2	1		2		6	1	20	1			1				1,019
板橋区	6	5	22		2		11	15		1		11	2	25	1		1	12	2			2,641
練馬区	1	1				1	3	8				7		9	1			8				2,452
足立	2		7				1	5		4				8			5	11	2			3,338
葛飾区	2		2	1			2	2	1	1		5	1	12				7	1			1,784
江戸川	3		1	1			2	7		1		2	1	17				9				2,258
八王子市	3		5			1		5				1	2	16				13	1			1,269
町田市	2		5		3	2		1		1		1	1	9				26	2			858
西多摩												1	1	5				11	2			681
南多摩			1		1		1	2				2	2	15		2		6				1,052
多摩立川	6	1	9			1	4	4				8		31				11				1,471
多摩府中	1		12		6	5	16	18		2	1	20	6	22	3		1	6	2			2,957
多摩小平	4	3	4			1	7	6				7	2	11				8	2			1,473
島しょ																						22
合 計	116	60	171	4	31	17	101	383	8	23	2	163	50	1,579	18	8	8	262	29	2		68,506

表3-3(1) 一、二、三類感染症 年齢階級別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

	一 類						二 類						三 類						
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルグ病	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核*	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ (H5N1)	鳥インフルエンザ (H7N9)	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
0歳																			
1～4歳																	17		
5～9歳																18	2		
10～14歳																20			
15～19歳																21			
20～24歳															2	53			
25～29歳															2	48			
30～34歳																30		1	
35～39歳																21			
40～44歳															2	22			
45～49歳															2	17			
50～54歳															2	13			
55～59歳																13			
60～64歳																8			
65～69歳															1	6			
70～74歳																12			
75～79歳																7			
80～84歳																2			
85～89歳																1			
90歳以上																3			
合 計															11	332	2	1	

* 結核については、別途「東京都における結核の概況」として報告する。

表3-3(2) 四類感染症 年齢階級別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

	四 類											
	E型肝炎	A型肝炎	オウム病	コクシジオイデス症	つつが虫病	デング熱	ボツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症
0歳												
1～4歳							1					
5～9歳												
10～14歳												
15～19歳												
20～24歳	3				1	2						
25～29歳		1		2	4	2		1			1	1
30～34歳	2	4			2	1						
35～39歳	10	3			1	1		1				
40～44歳	5	2				2					2	
45～49歳	10	1			1			1			9	
50～54歳	17	3			3	4		2			9	
55～59歳	19	1		1		1			1		11	
60～64歳	15	2									15	
65～69歳	9				4			1			17	
70～74歳	18	5			4					1	16	1
75～79歳	6	1	1								21	
80～84歳	1				1						16	
85～89歳	2										21	
90歳以上	1	1									10	
合 計	118	24	1	3	21	13	1	6	1	1	148	2

表3-3(3) 全数把握対象の五類感染症及び指定感染症 年齢階級別患者報告数

2020年第1週～2020年第53週

	五 類																		指定		
	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	新型コロナウイルス感染症
0歳			9	1	3		2				4		2					11			166
1～4歳			5	1	14				3		24	2						15	1		633
5～9歳		1		1	4				1		2							56			652
10～14歳			1	1	4		1					6						36			834
15～19歳		4			1		3					3	27					13	5		2,201
20～24歳	1	7	2				49		1			6	282					9	1		8,788
25～29歳	2	10	1			1	80	1	1		2	5	307	3				9	2	1	10,044
30～34歳	4	5	2			1	75			2	1	2	229		1			19	2		7,481
35～39歳	8	5	1		1	2	43		2		5	4	190					19	2	1	6,242
40～44歳	10	11	2			1	37	3			6	4	185	2	1			23	4		5,296
45～49歳	17	7	3			6	43	4			6	5	137					25	3		5,129
50～54歳	18	4	8			1	5	27			5	1	94					11	1		4,655
55～59歳	12	2	10		1	1	9	16	1		10	2	55					3	4		3,859
60～64歳	15	3	14			1	8	6			7	1	29		1			6	1		2,647
65～69歳	19		15		1	4	9	3	3		19	2	19				1	5	2		2,050
70～74歳	7	1	20		2	1	15	1	1		23	2	7	2	1			2			2,163
75～79歳	3		15			3	4		3		15	1	6	5		2			1		1,765
80～84歳			29			4	13		4		16	2	3	3	3	3					1,534
85～89歳			22			1	12		1		8	2	3	2	1	1					1,256
90歳以上			12			1	12		2		10		3	1		1					993
不明													1								118
合 計	116	60	171	4	31	17	101	383	8	23	2	163	50	1,579	18	8	8	262	29	2	68,506

(2) 小児科・内科疾患

ア インフルエンザ

2020年の報告数は33,424人、定点当たり81.86人であった。ここ10年の平均は264.80人/定点であり、2020年はここ10年で最も少ない報告数であった。

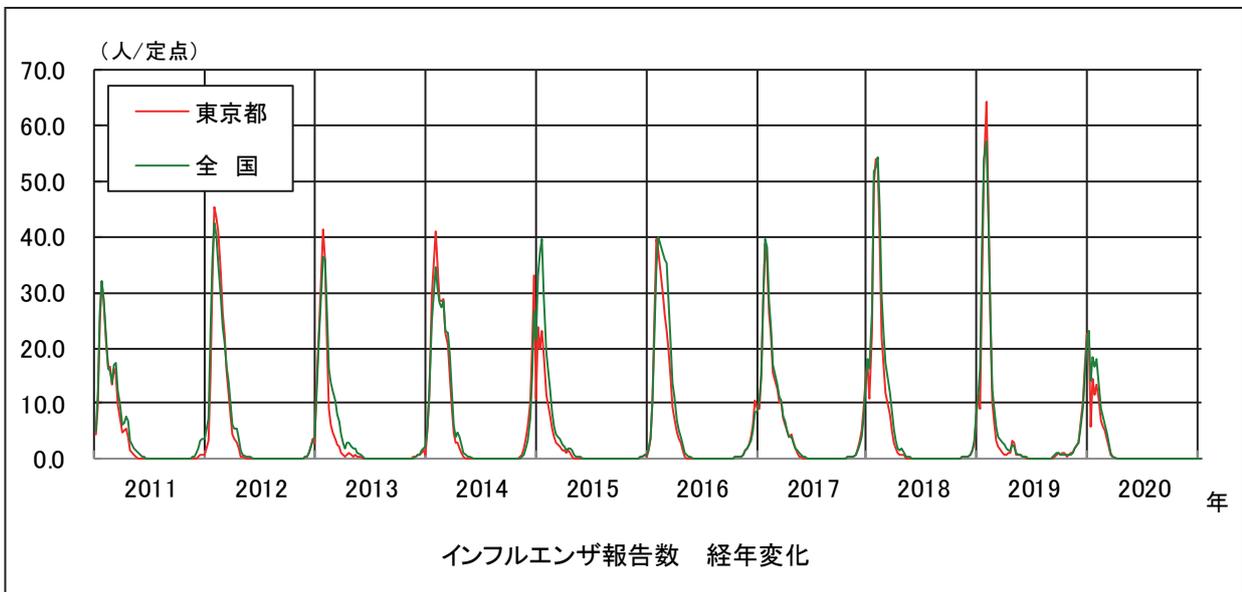
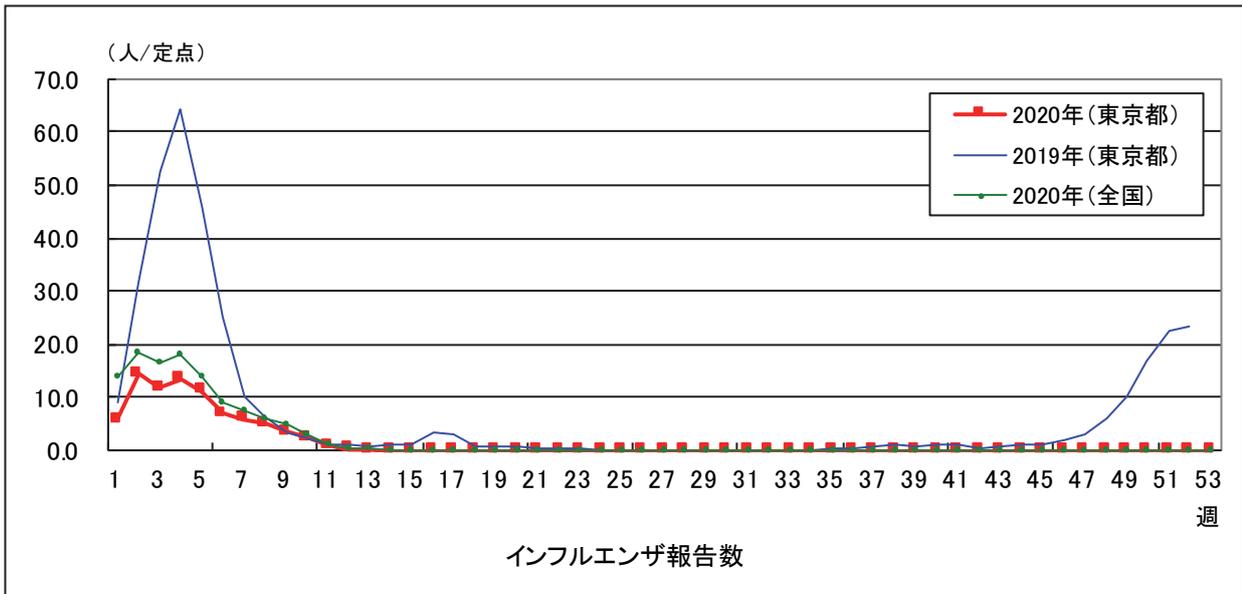
2019/20シーズンの流行は2020年38週(9.16~9.22)に1.06人/定点と1.0人/定点を超えた後、しばらくは1.0人/定点前後で推移したが、44週(10.28~11.3)に1.11人/定点、45週(11.4~11.10)に1.11人/定点と続いたのち、上昇に転じて流行が始まり、49週(12.2~12.8)には10.34人/定点と注意報発令基準の10.0人/定点を超え、52週(12.23~12.29)には23.19人/定点に達した。

2020年に入ると、年末年始に減少したあと、2週(1.6~1.12)には14.42人/定点となったが、暖冬や新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への予防行動が活発になった影響などもあってか、流行警報発令基準(定点あたり30.0人以上)に達することなく、2020年6週(2.3~2.9)には6.87人/定点、11週(3.9~3.15)に0.89人/定点と流行は終息に向かった。

2020/21シーズンは、散発的な報告はあったものの、流行期を迎えても都内の週別報告数は1~5人、0.00~0.01人/定点の間で推移した。2021年初頭も傾向は変わらず、5週(2.1~2.7)の報告数は0.01人/定点だった。

2020年の保健所別定点当たり患者報告数で最も多かったのは八王子市の136.61人/定点、次いで南多摩の111.43人/定点、最も少なかったのは品川区の35.08人/定点であった。

年齢階級別に患者報告数をみると1歳未満467人(1.4%)、1歳~10歳未満15,747人(47.1%)、10歳~20歳未満6,859人(20.5%)、20歳~60歳未満8,990人(26.9%)、60歳以上1,361人(4.1%)であった。



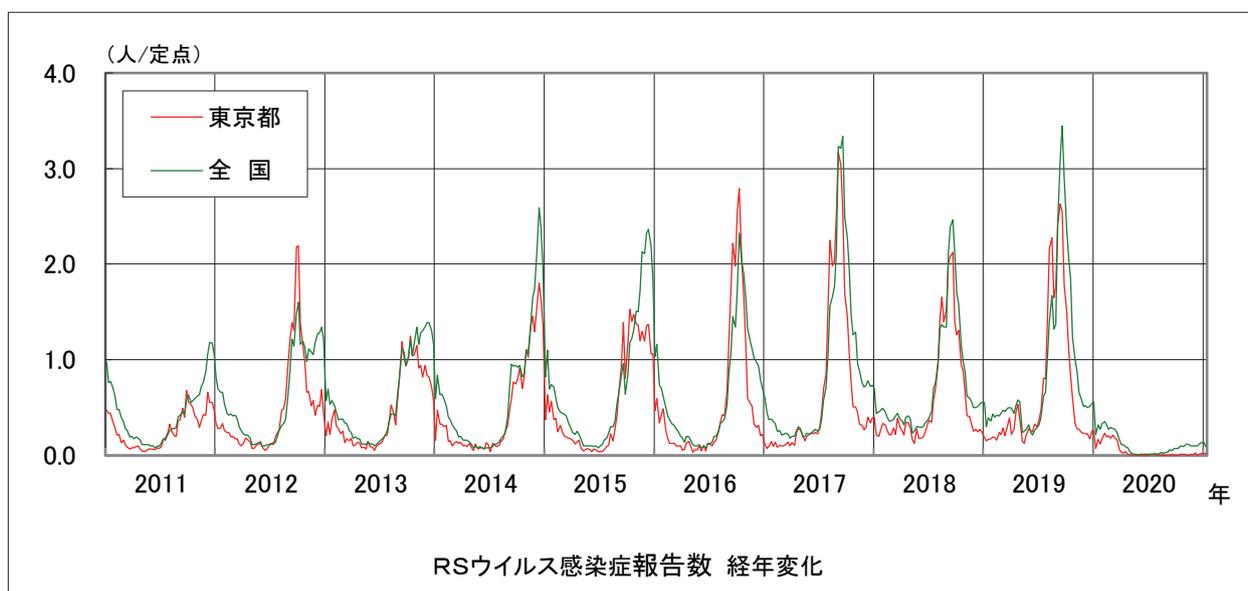
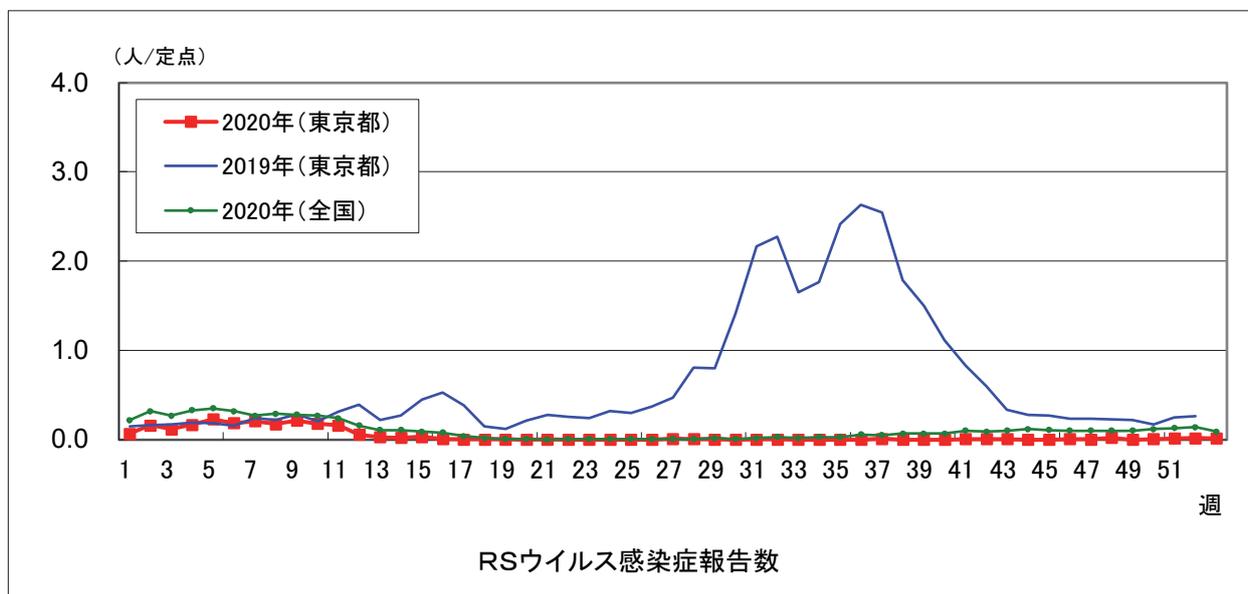
イ RSウイルス感染症

2020年の報告数は570人、定点当たりの報告数は2.20人であった。ここ10年の平均は24.17人/定点であり、2020年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では2週（1.6～1.12）から11週（3.9～3.15）にかけて0.10人/定点を超えていたが、ピークは5週（1.27～2.2）の0.23人/定点であった。

保健所別定点当たりの報告数で最も多かったのは荒川区の10.00人/定点であった。

年齢階級別報告数では6か月未満が56人（9.8%）、6か月～12か月未満が109人（19.1%）、1歳代が191人（33.5%）、2歳代が106人（18.6%）と2歳以下で81.1%を占めている。



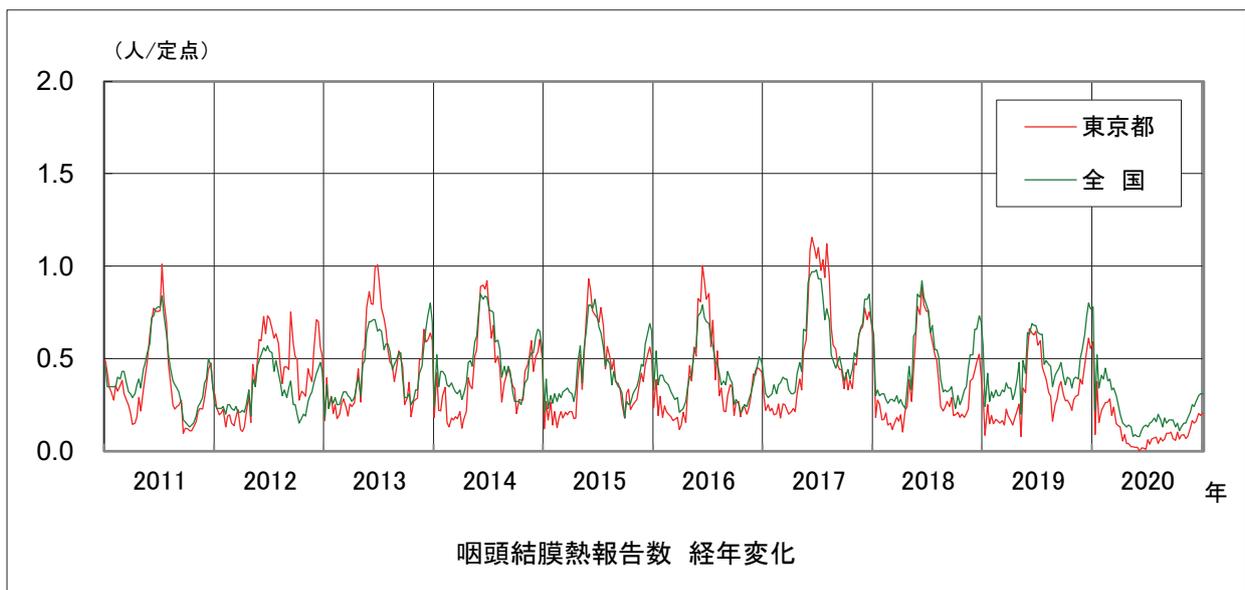
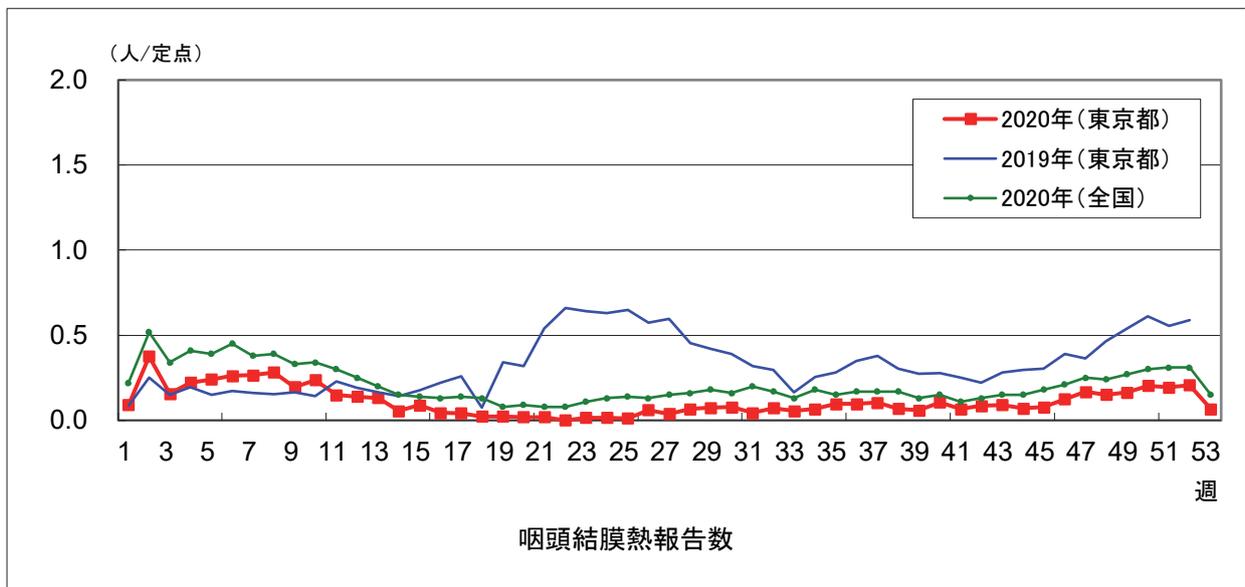
ウ 咽頭結膜熱

2020年の報告数は1,506人、定点当たりの報告は5.84人であった。ここ10年の平均は19.48人/定点であり、2020年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数は2週（1.6～1.12）から13週（3.23～3.29）と、46週（11.9～11.15）から52週（12.21～12.27）にかけて、0.10人/定点を持続的に超えていた。ピークは2週（1.6～1.12）の0.38人/定点であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは多摩小平の13.57人/定点、次いで足立の13.28人/定点、大田区の12.46人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が480人（31.9%）と最も多く、5歳代以下で84.3%を占めている。



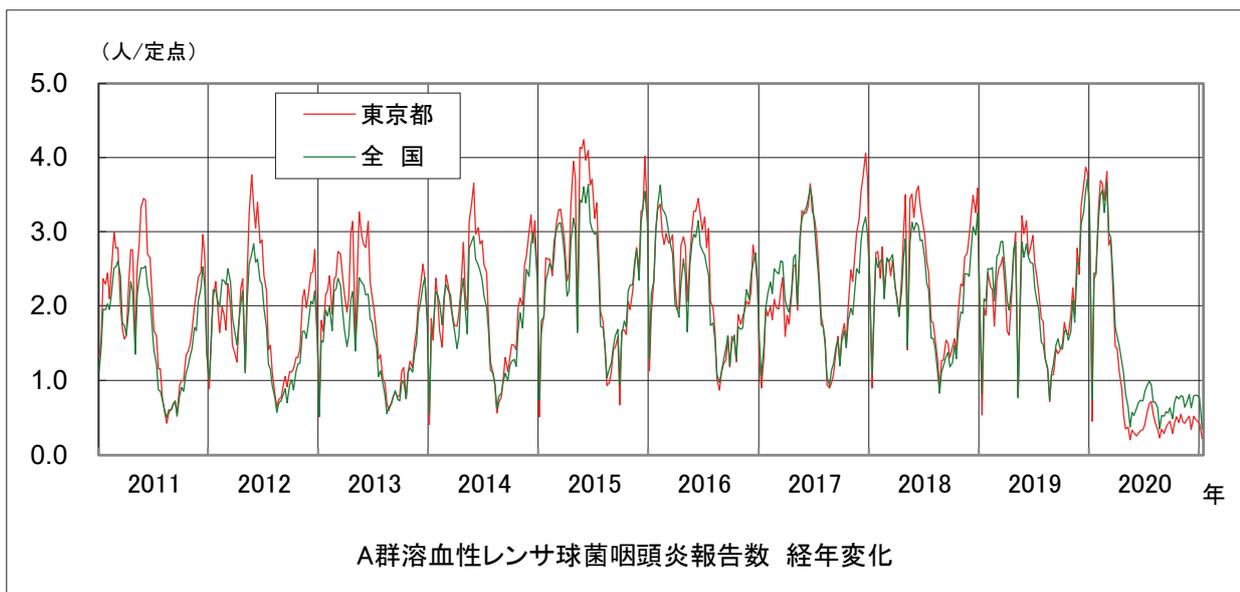
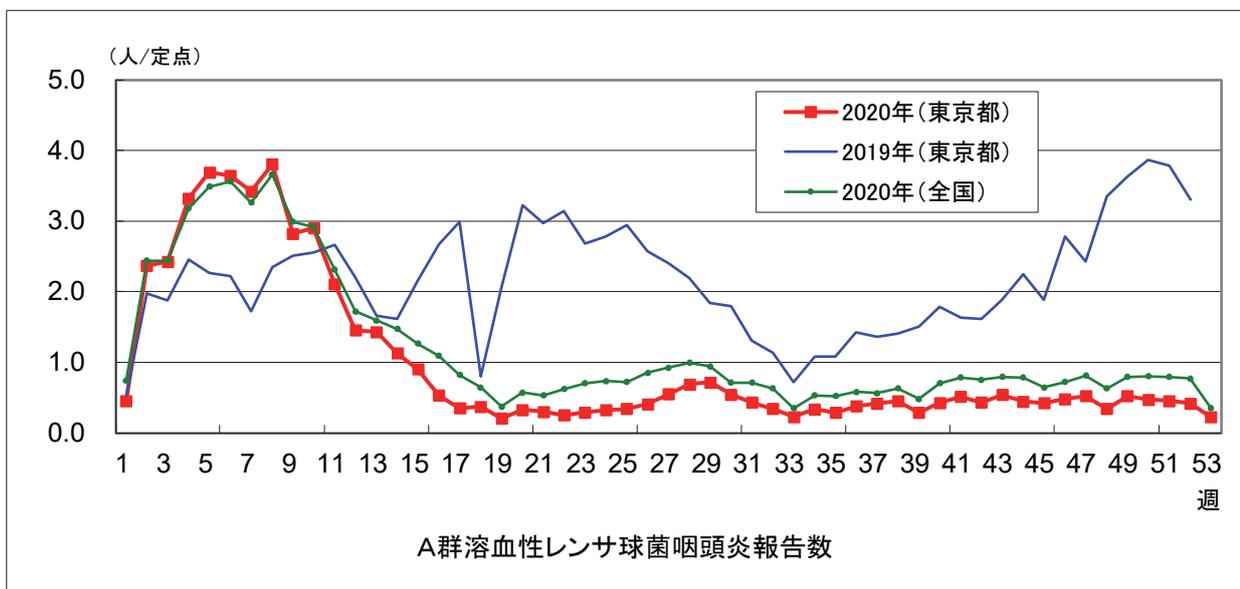
エ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2020年の報告数は13,314人であり、定点当たりの報告数は51.33人であった。ここ10年の平均は105.51人/定点であり、2020年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では2週（1.6～1.12）から11週（3.9～3.15）にかけて2.0人/定点を超える山があり、ピークは8週（2.17～2.23）の3.81人/定点であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは八王子市の93.75人/定点、次いで町田市の91.88人/定点であった。

年齢階級別報告数では4歳代が1,796人（13.5%）と、5歳代が1,752人（13.2%）と、3歳代から7歳代で57.6%を占めている。



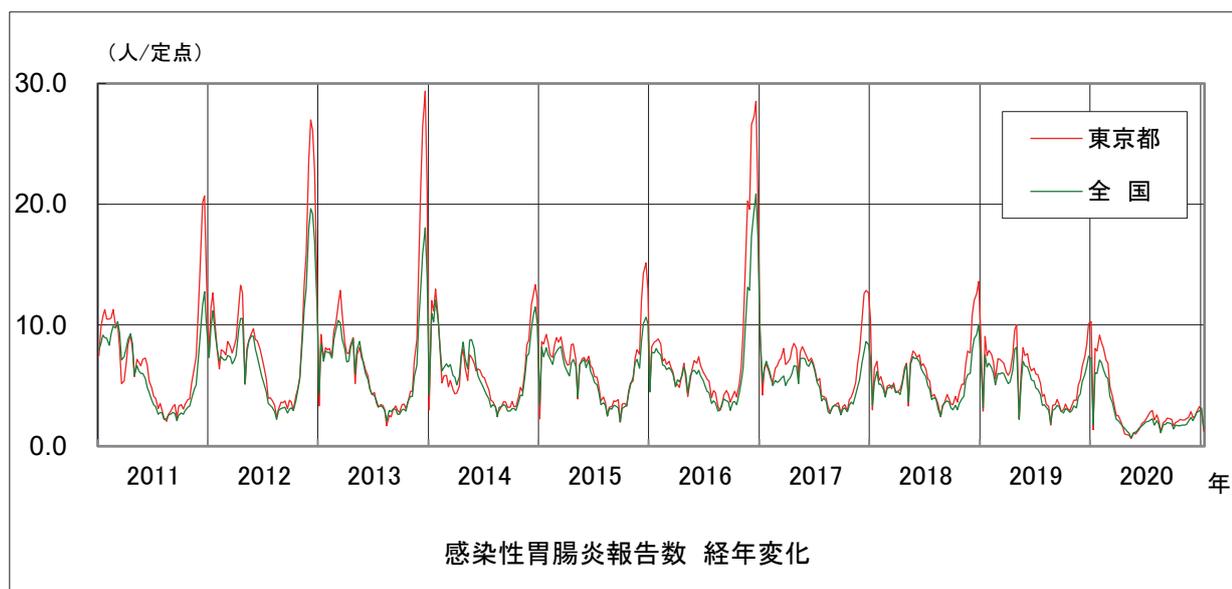
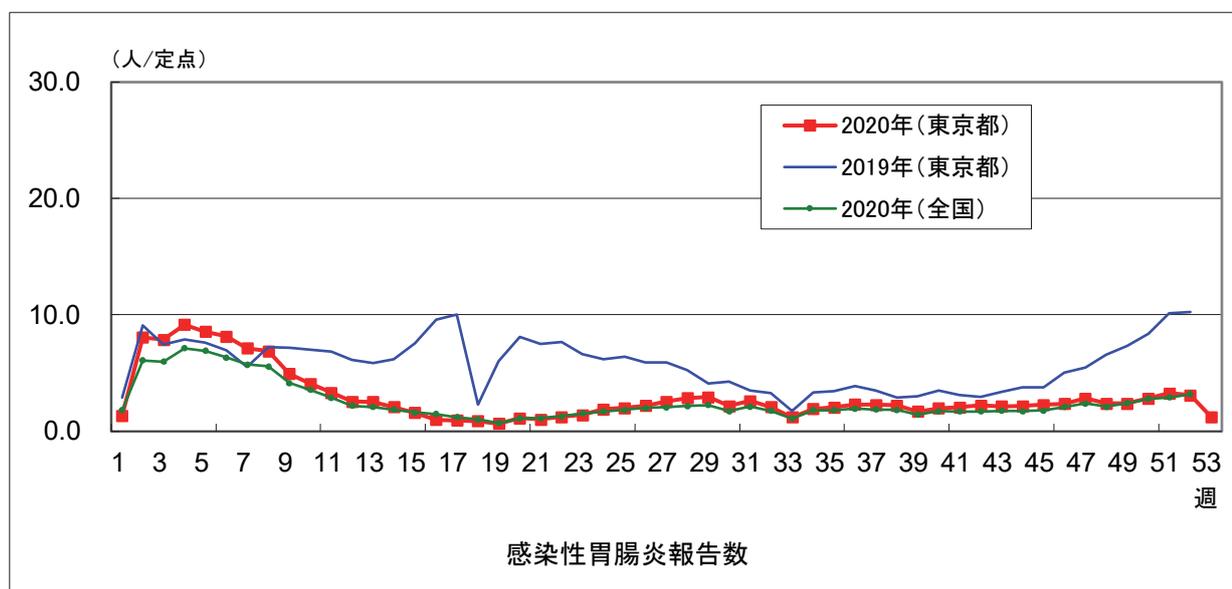
オ 感染性胃腸炎

2020年の報告数は40,036人、定点当たりの報告数は154.79人であった。ここ10年の平均は340.10人/定点であり、2020年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では2019年51週から52週にかけて10.0人/定点を超えていたが、年末年始をはさんで2020年に入り、2週(1.6~1.12)から8週(2.17~2.23)にかけて6.0人/定点を超える山があり、ピークは4週(1.20~1.26)の9.17人/定点であった。その後は減少して17週(4.20~4.26)には0.93人/定点と1.0人/定点を割り込んだが、20週(5.11~5.17)には1.13人/定点と1.0人/定点を超え、年末まで1.01人/定点から3.27人/定点の間で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは台東の370.42人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が5,249人(13.1%)であった。



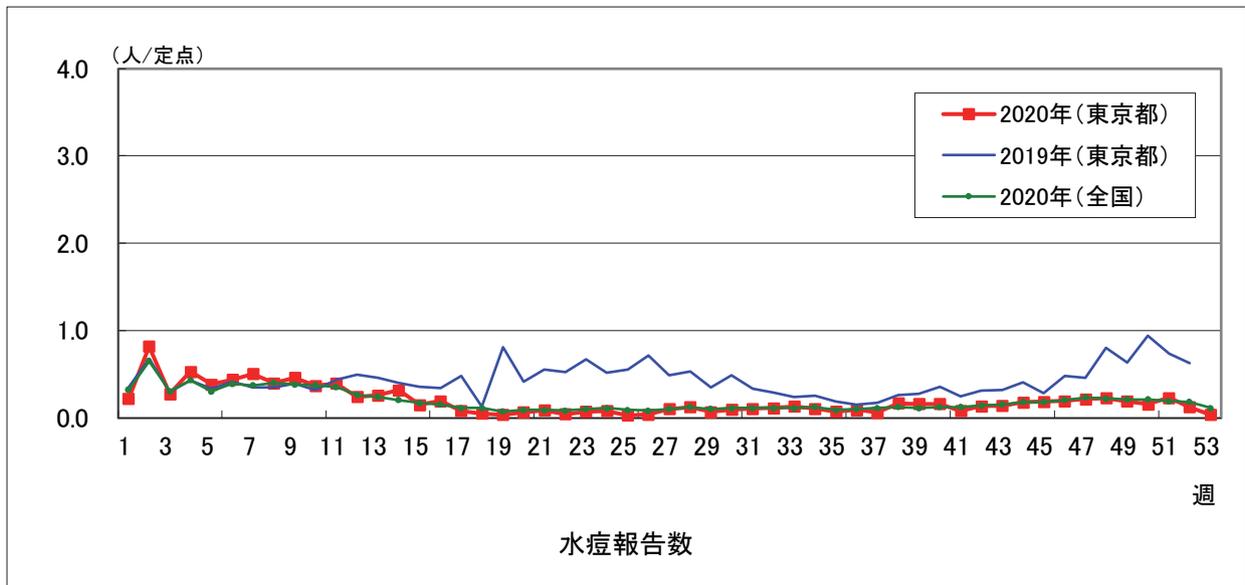
カ 水痘

2020年の報告数は2,591人、定点当たりの報告数は10.05人であった。ここ10年の平均は31.05人/定点であり、2020年の報告数はこの10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、ピークは2週（1.6～1.12）の0.82人/定点であるが、12週（3.16～3.22）に0.24人/定点と0.30人/定点を割り込んだあとは、14週を除いて0.30人/定点未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは八王子市の26.19人/定点、次いで中央区の26.17人/定点であった。

年齢階級別報告数では5歳代が350人（13.5%）と最も多かった。



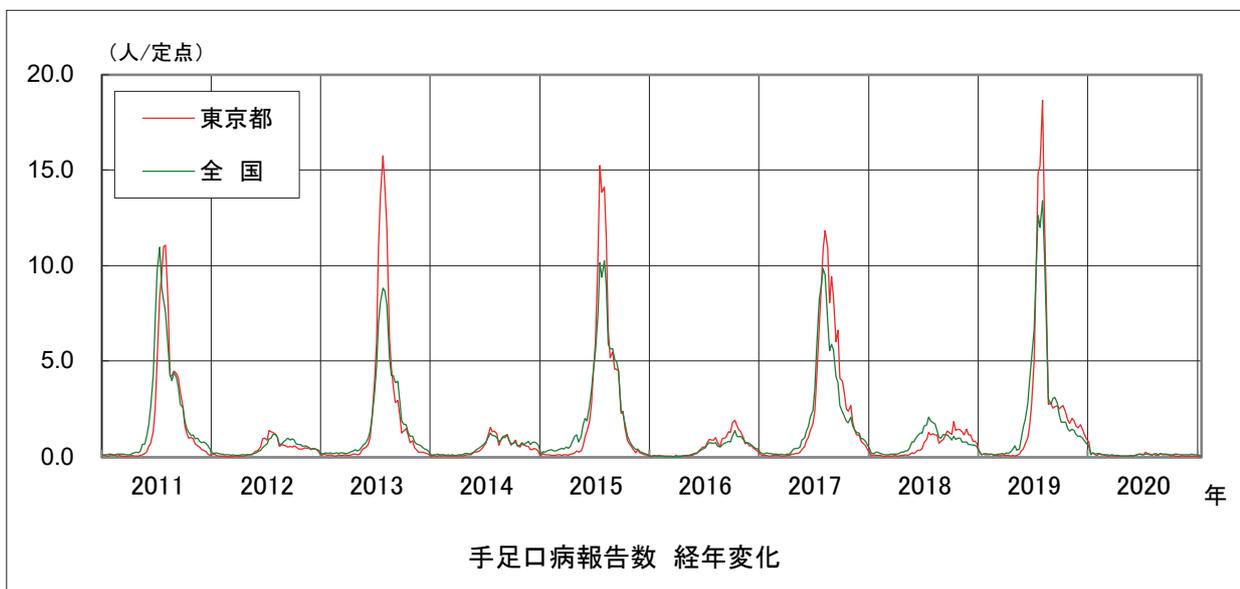
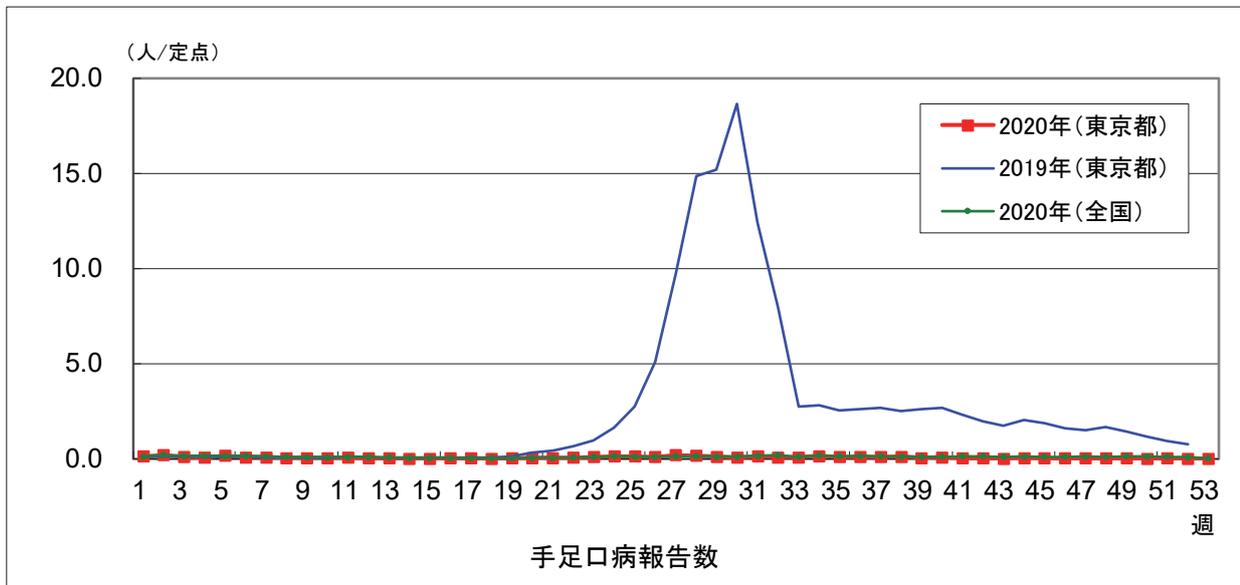
キ 手足口病

2020年の報告数は1,020人、定点当たりの報告数は3.98人であった。ここ10年の平均は70.65人/定点であった。ここ10年では2010年以降1年ごとに報告の多い年と少ない年を繰り返しており2020年は報告数が少ない年にあたるが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する感染予防対策の影響もあってか、2020年の定点当たりの報告数はこの10年でみると、圧倒的に少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、ピークは27週（6.29～7.5）の0.22人/定点であったが、年間を通して0.01人/定点から0.22人/定点の間で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは中央区の18.50人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が298人（29.2%）と最も多かった。



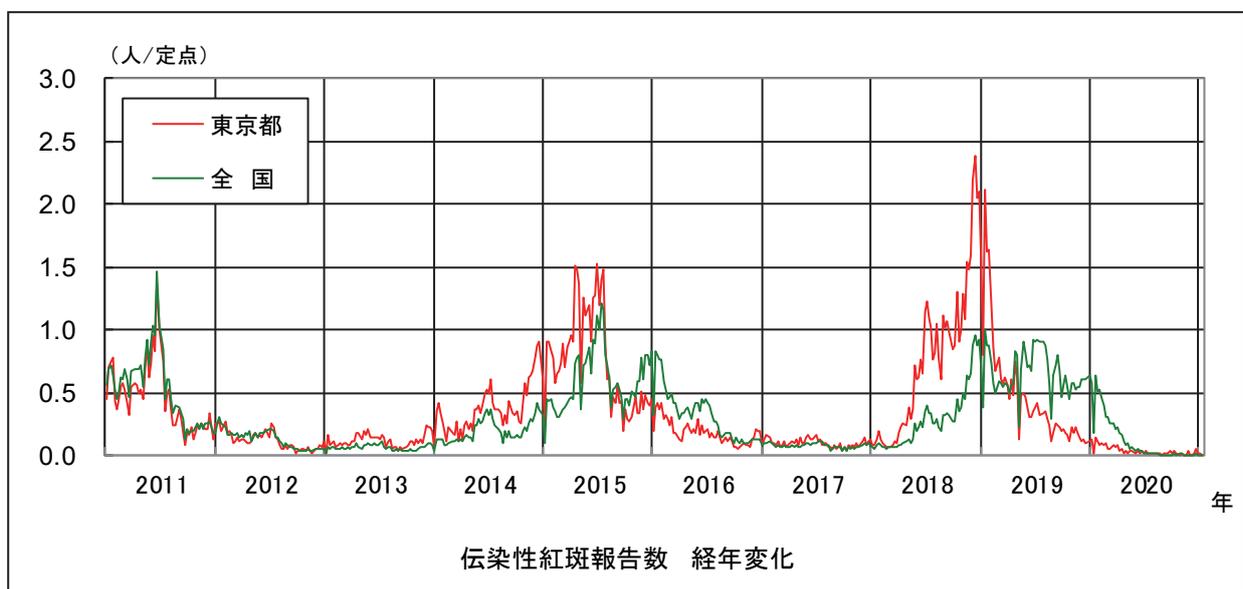
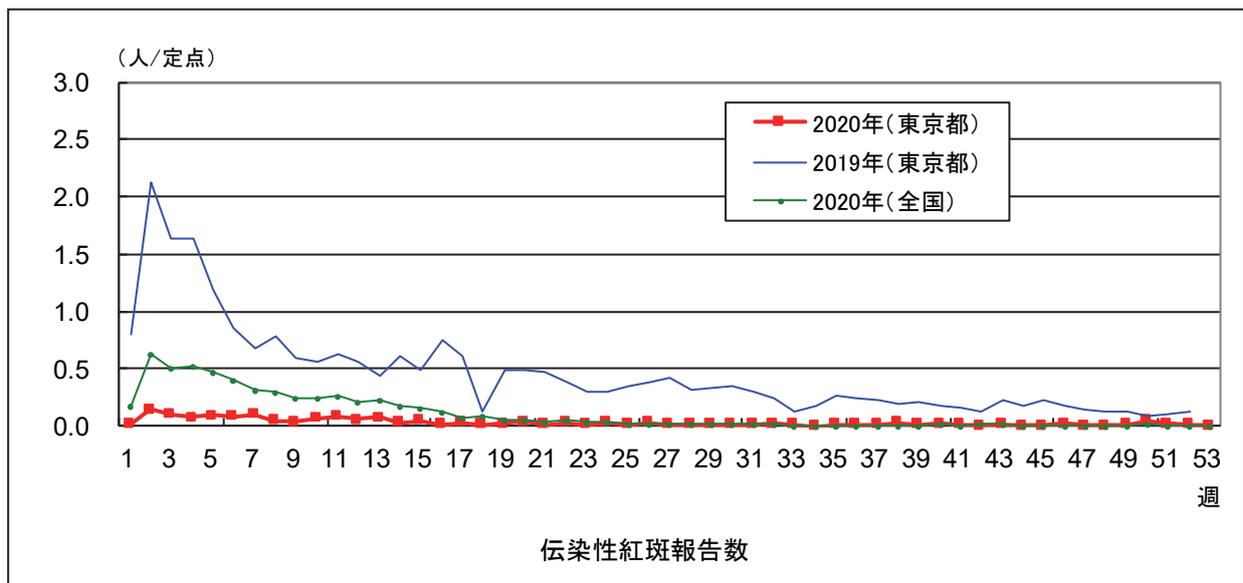
ク 伝染性紅斑

2020年の報告数は465人、定点当たりの報告数は1.80人であった。ここ10年の平均は17.65人/定点であった。2020年の定点当たりの報告数はこの10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、ピークは年末年始の休暇明けの2週（1.6～1.12）の0.15人/定点であったが、年間を通して0.20人/定点未満で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは文京の5.75人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が73人（15.7%）、4歳代が71人（15.3%）、5歳代が77人（16.6%）と多かった。

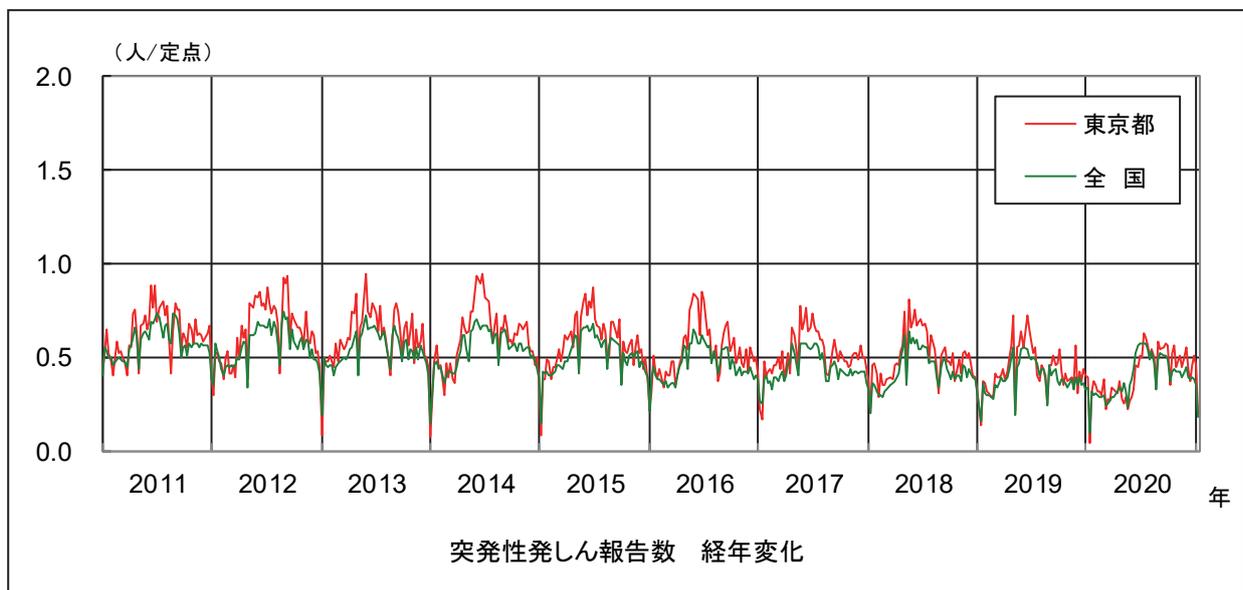
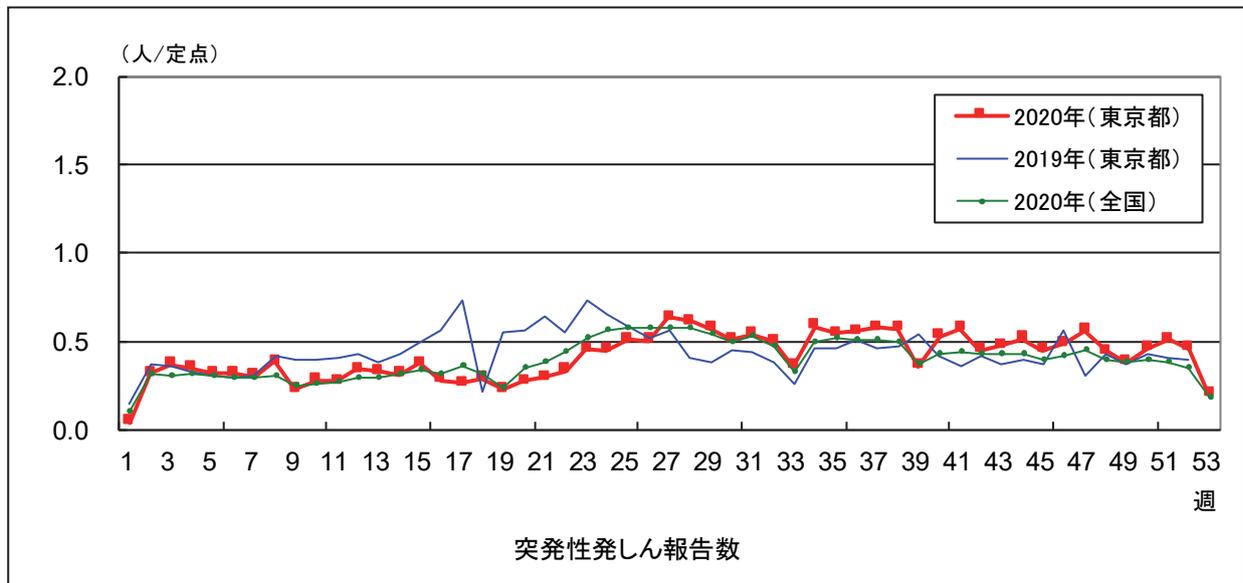


ケ 突発性発しん

2020年の報告数は5,610人、定点当たりの報告数は21.76人であった。ここ10年の平均は28.41人/定点であった。2020年の定点当たりの報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では例年通り、やや夏季に多い傾向はみられるが季節変動は少なかった。保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは荒川区39.92人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が3,013人（53.7%）と最も多かった。



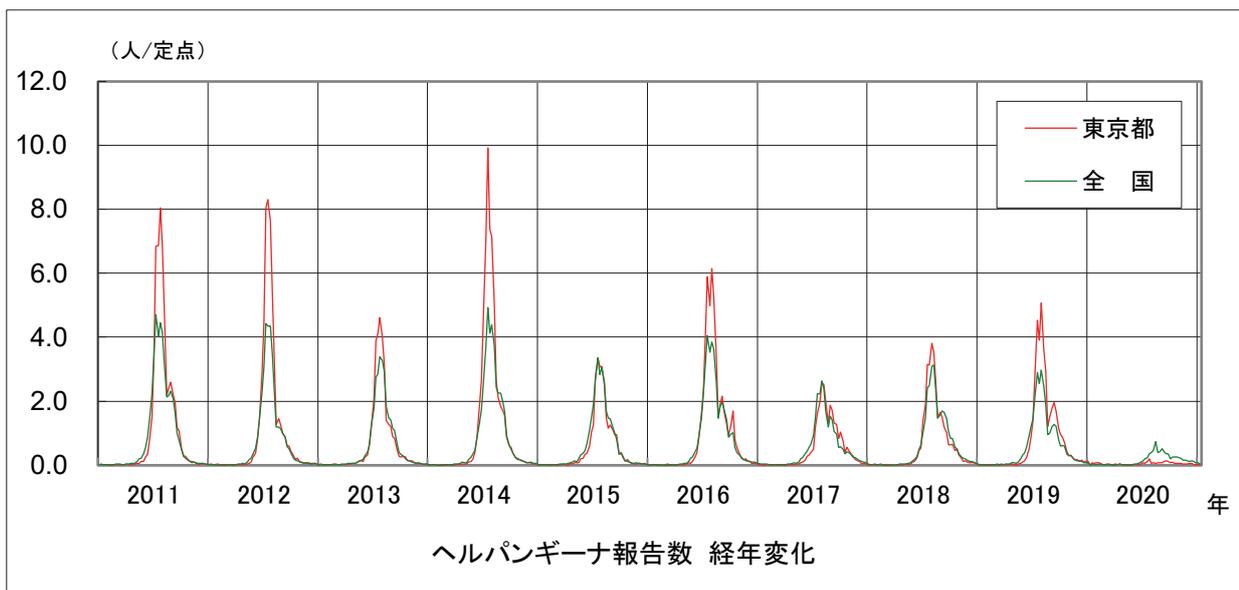
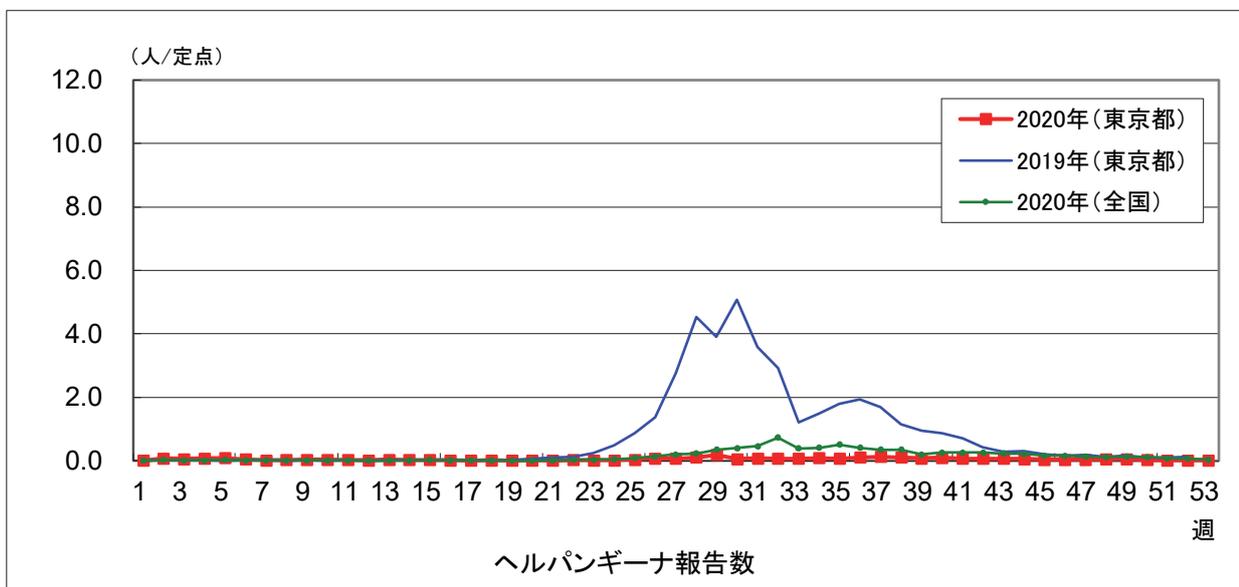
コ ヘルパンギーナ

2020年の報告数は674人、定点当たりの報告数は2.61人であった。ここ10年の平均は38.24人/定点であり、2020年の定点当たりの報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、ピークは29週（7.13～7.19）の0.20人/定点であったが、年間を通して0.01人/定点から0.20人/定点の間で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは池袋の45.43人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が159人（23.6%）と最も多かった。



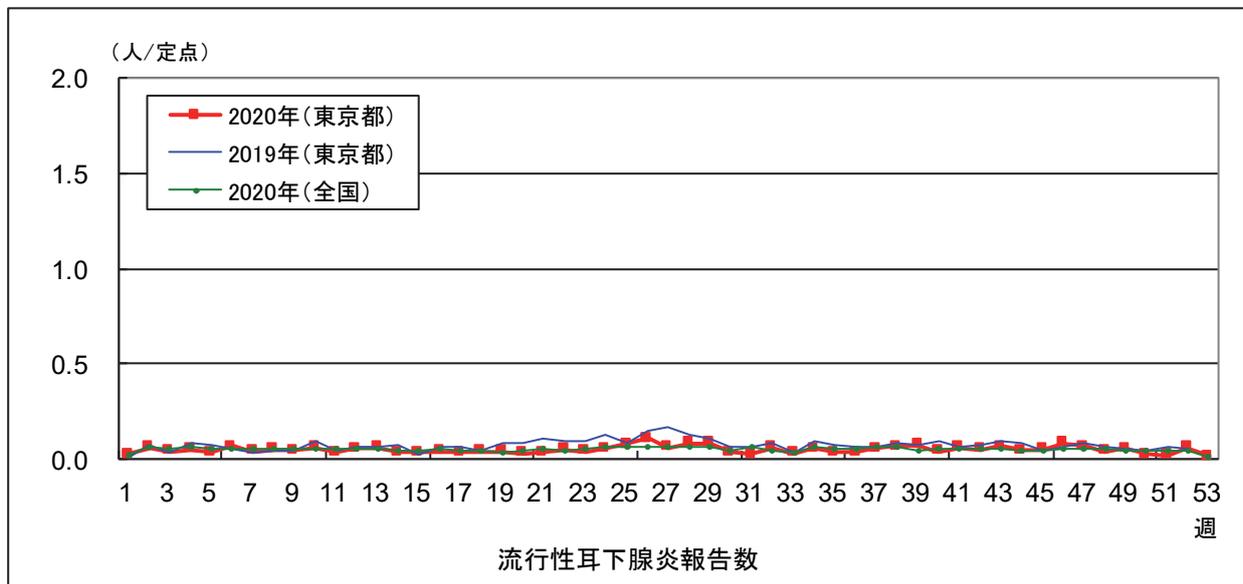
サ 流行性耳下腺炎

2020年の報告数688人、定点当たりの報告数は2.67人であった。ここ10年の平均は12.47人/定点であり、2020年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。ここ10年では2016年に大きな流行があった。

週別定点当たりの報告数では季節変動は明らかではない。最大の報告数は26週（6.22～6.28）の0.11人/定点であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは目黒区の5.60人/定点、次いで台東の5.50人/定点であった。

年齢階級別報告数では5歳代が103人（15.0%）と最も多かった。



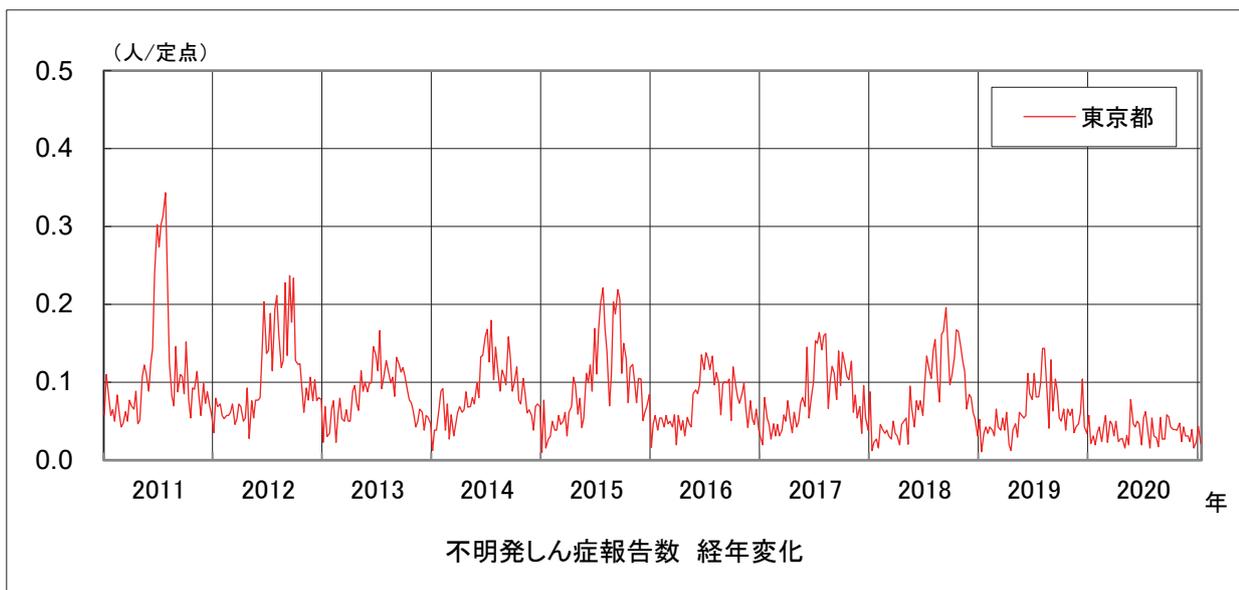
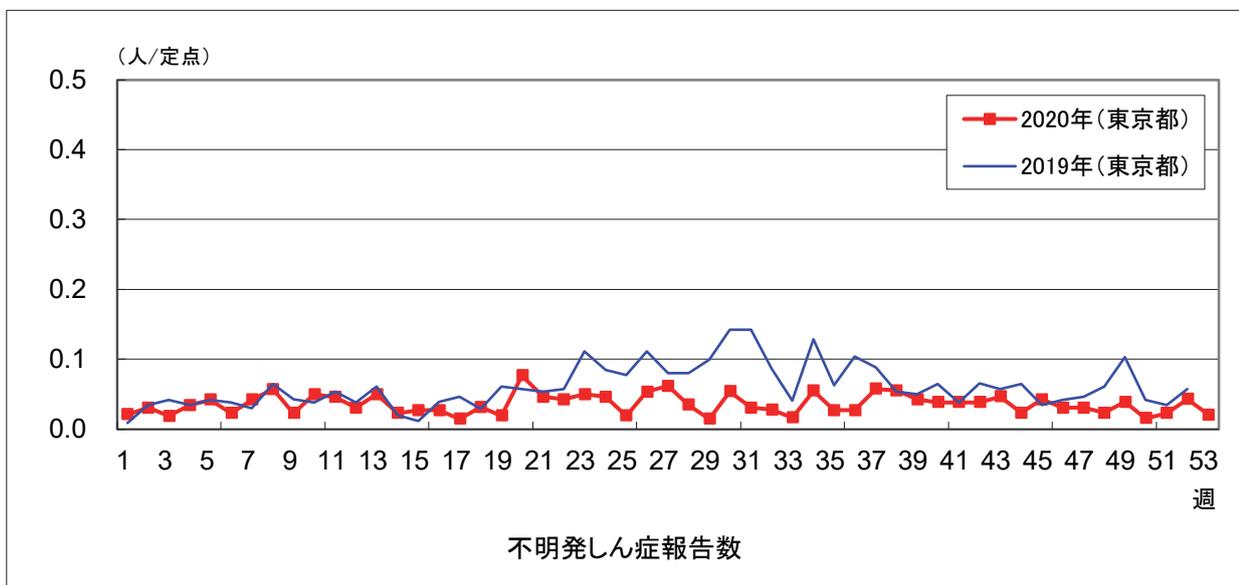
シ 不明発しん症

2020年の報告数は492人であり、定点当たりの報告は1.91人であった。ここ10年の平均は4.22人/定点であり、2020年の報告数はここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では、2020年は季節変動が顕著ではなかった。年間を通して0.02人/定点から0.08人/定点の間で推移した。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは台東の4.58人/定点、次いで多摩府中の4.43人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が153人（31.1%）と最も多かった。



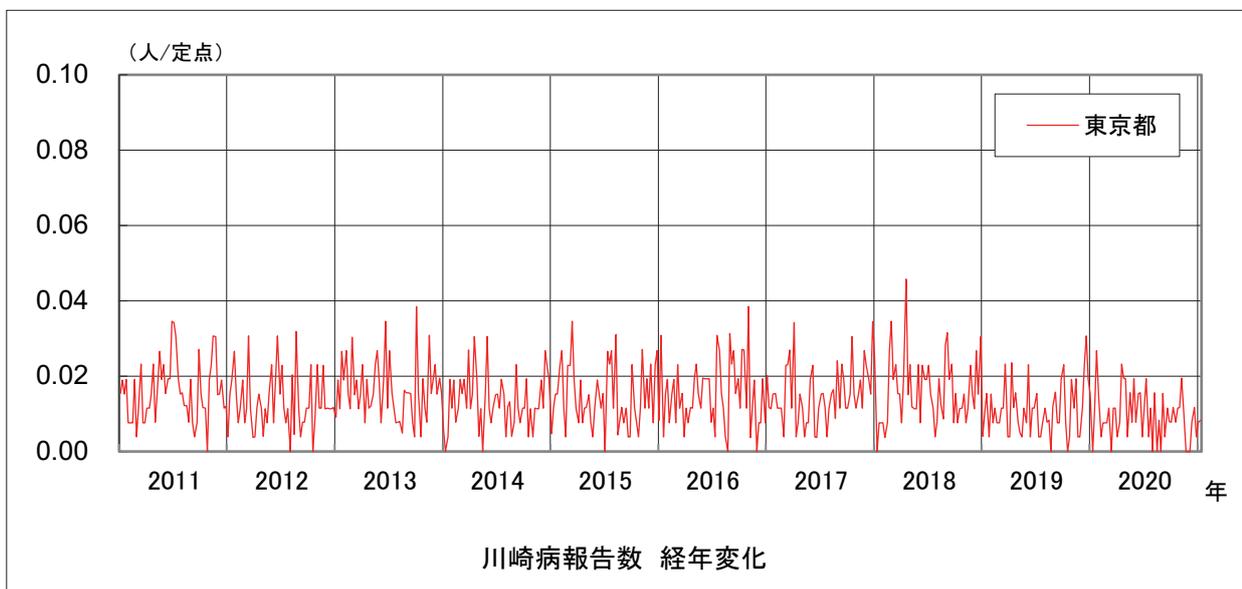
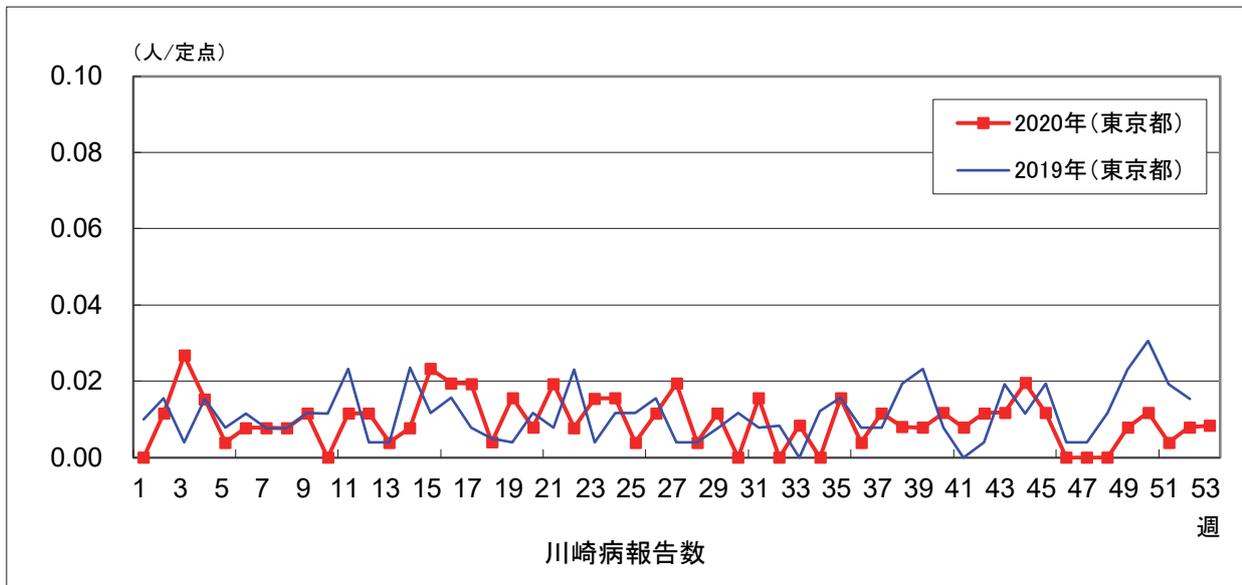
ス 川崎病

2020年の報告数は131人であり、定点当たりの報告数は0.51人であった。ここ10年の平均は0.73人/定点であり、2020年は、ここ10年でみると最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では例年と同様に季節変動は明確でない。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは新宿区の1.70人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳代が39人（29.8%）と最も多かった。



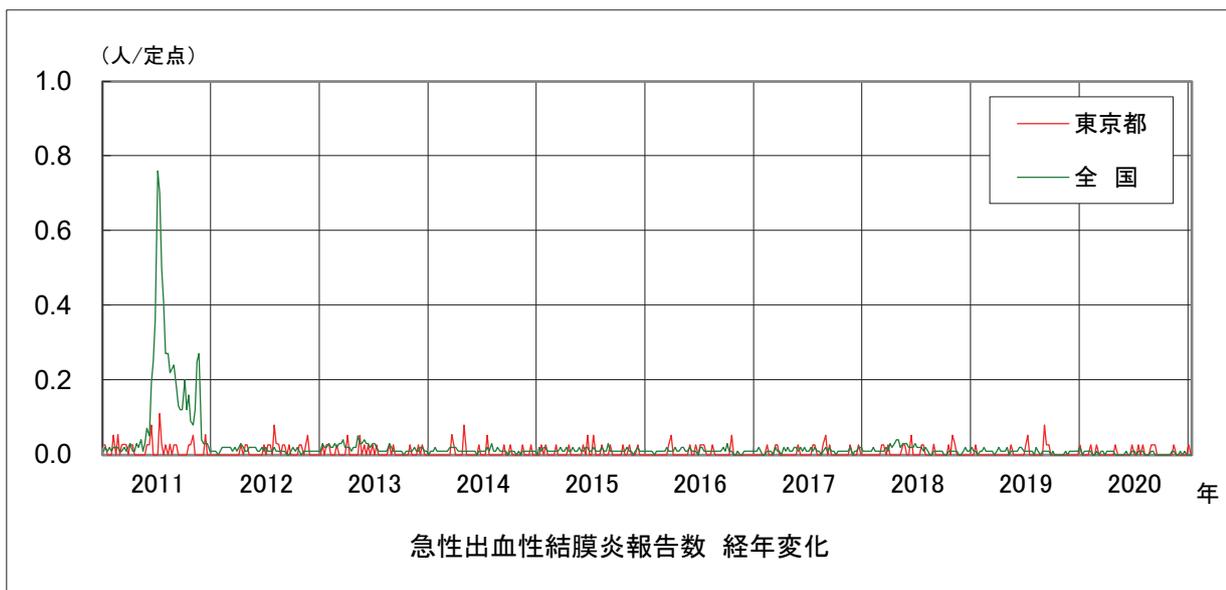
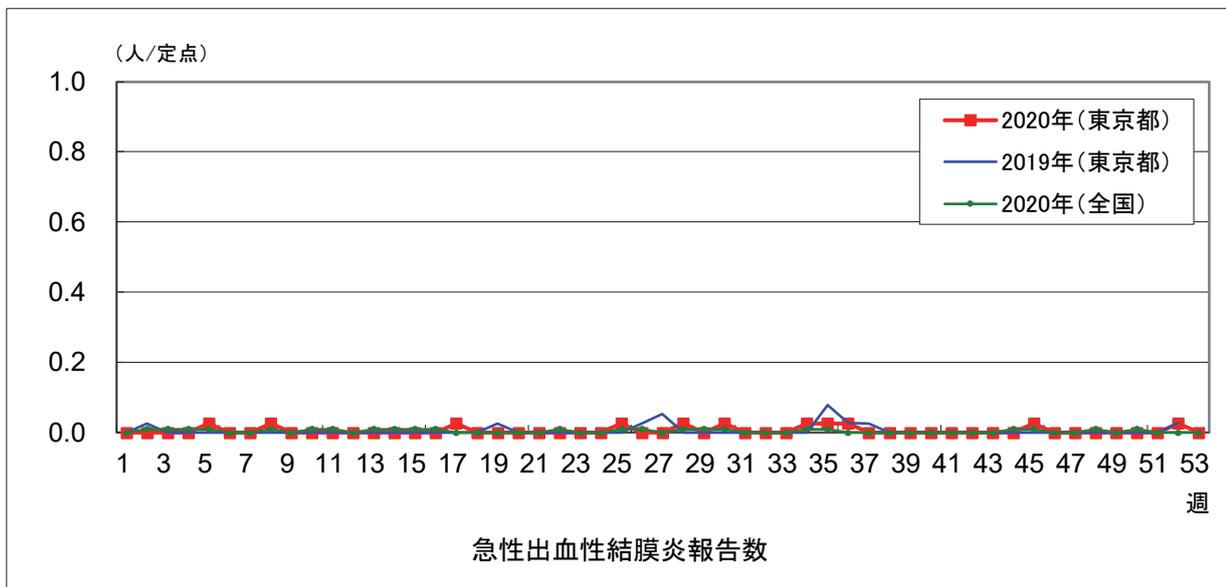
(3) 眼科疾患

ア 急性出血性結膜炎

2020年の報告は11人、定点あたり0.29人だった。過去5年間の定点あたりの報告数はほぼ同等(0.28~0.37人)だった。

患者発生数の推移には1年を通じてあまり特徴がなく、今年度は各週1人以下であった。全国的にも低いレベルで分散した発生が続いており、東京も同様だった。

二次医療圏別では眼科定点のある12医療圏のうち、報告のあったのは5医療圏で、区西南部圏が6人、北多摩南部圏が2人、区西部圏・区西北部圏・南多摩圏がそれぞれ1名であった。報告年齢は、20歳以上の成人だけで100%を占めた。

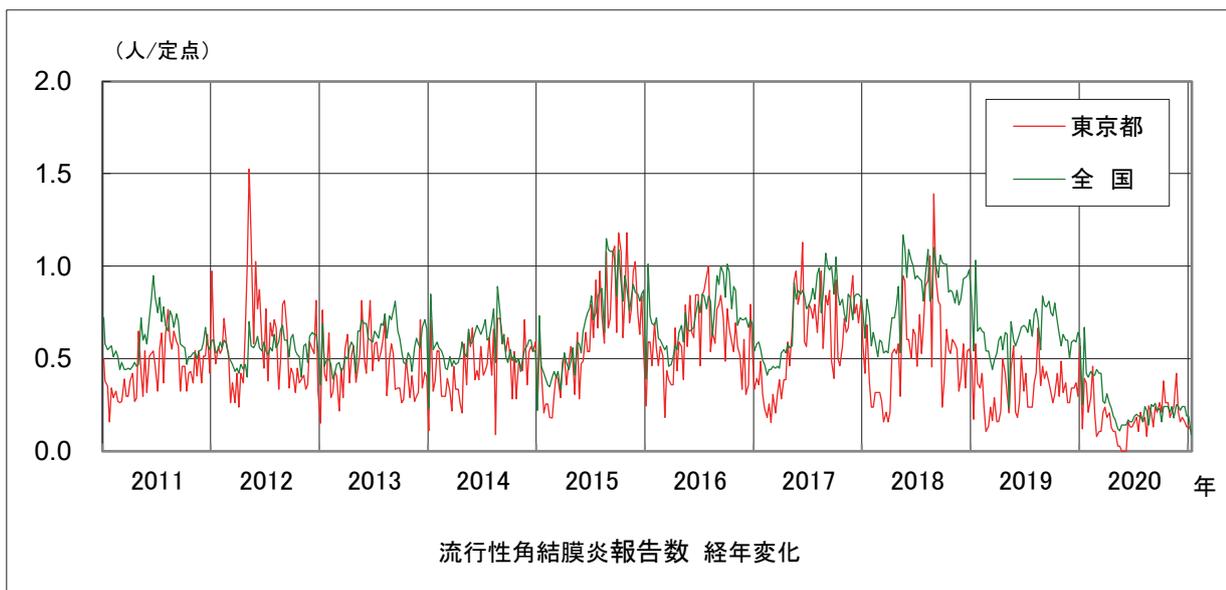
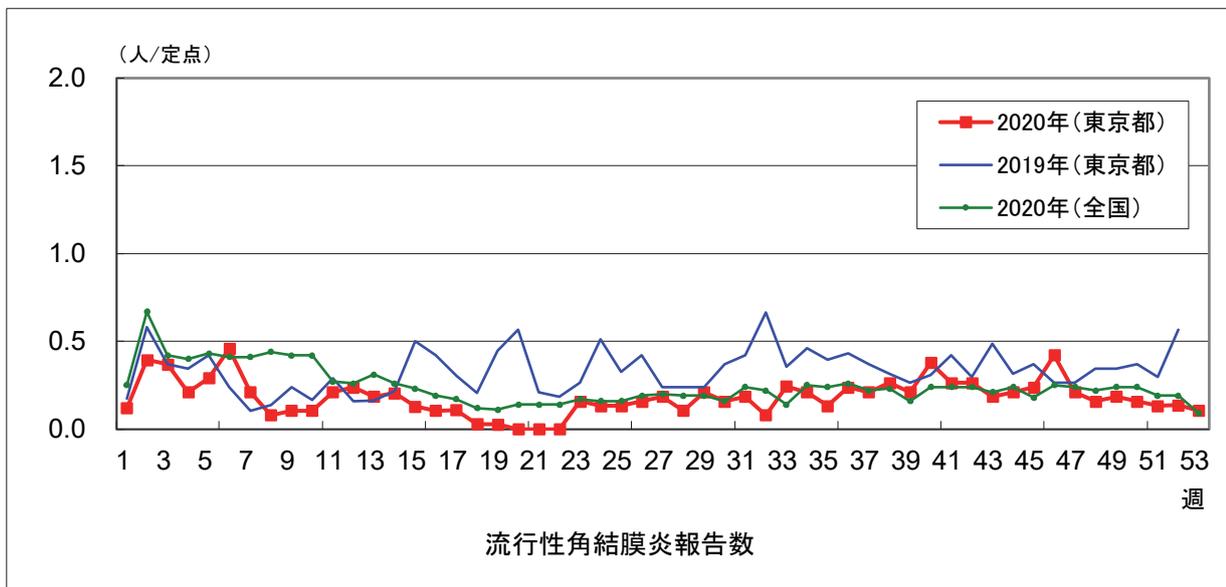


イ 流行性角結膜炎

2020年の報告数は363人、定点あたり9.62人だった。過去10年間では最低となった。

患者発生数は、2週（1.6～1.12）・3週（1.13～1.19）・5週（1.27～2.2）・6週（2.3～2.9）・40週（9.28～10.4）・46週（11.9～11.15）が10人超と多く、その他はほぼ平坦化していた。

二次医療圏別では、定点あたり報告数では区中央圏23.5人と多かった。報告年齢は20歳から49歳が237人と65.3%を占め、20歳以上の成人が307人（84.6%）だった。10歳未満は34人（9%）で、各年齢層に分散していた。



(4) 基幹定点医療機関における週報告疾患

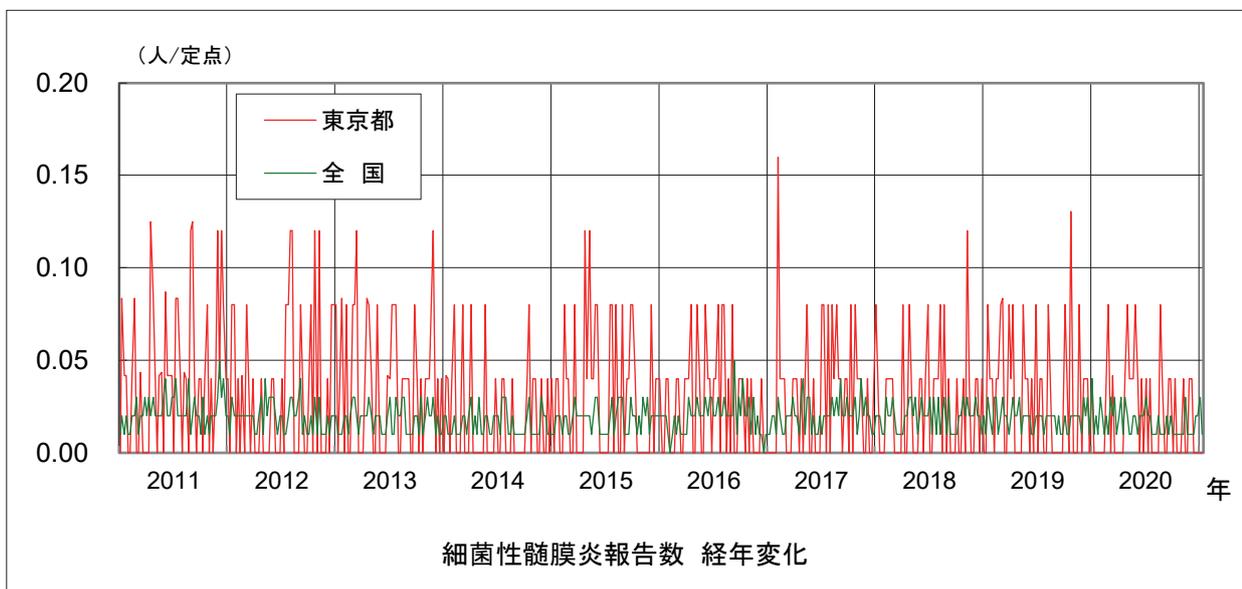
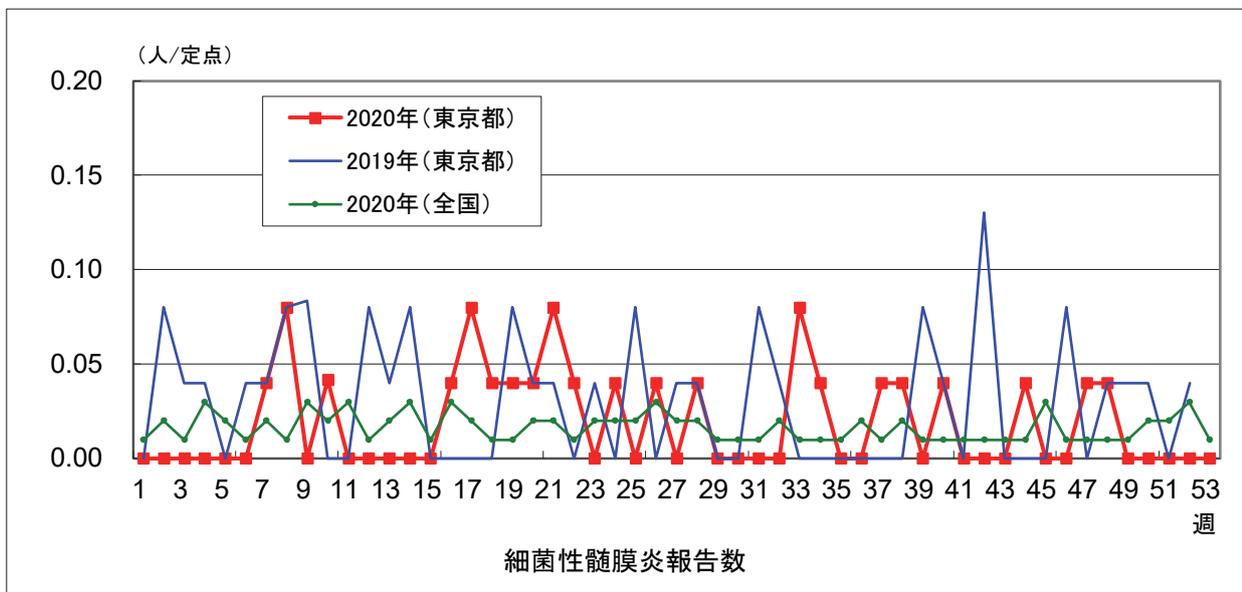
ア 細菌性髄膜炎

2020年の報告数は25人、定点当たり報告数は1.00人であった。ここ10年の平均は1.50人/定点であり、2020年は、ここ10年でみると2014年に次いで少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発しており季節変動は明らかではない。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは渋谷区の5.00人/定点であった。

年齢階級別報告数では6か月未満が7人(28.0%)、50歳代が5人(20.0%)、60歳以上が7人(28.0%)であった。



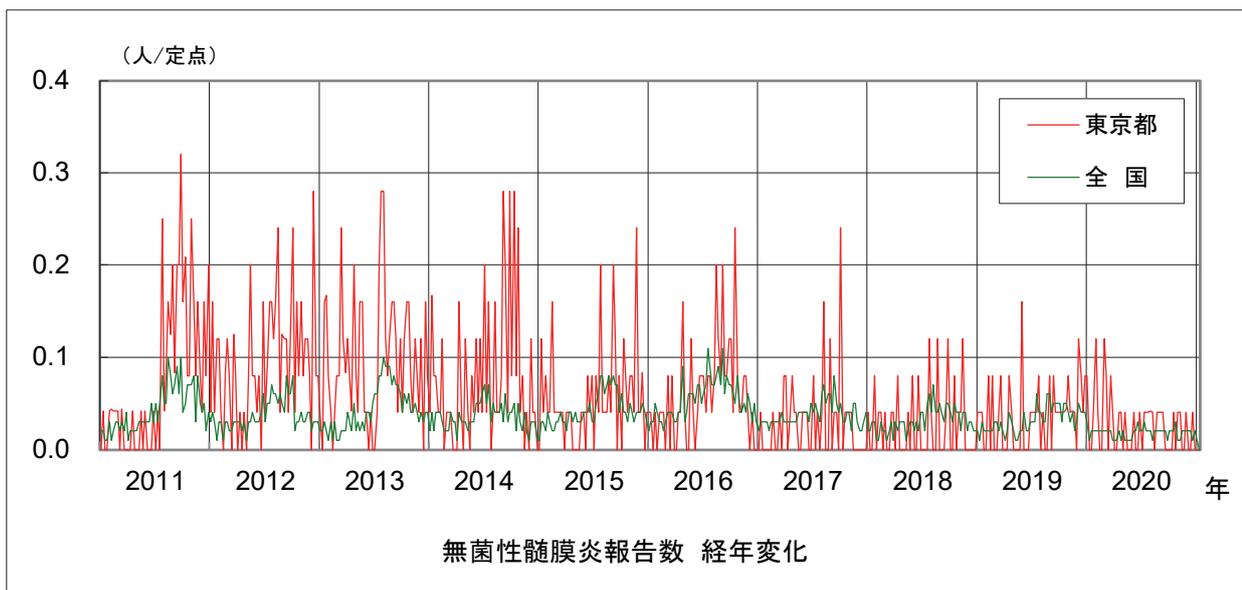
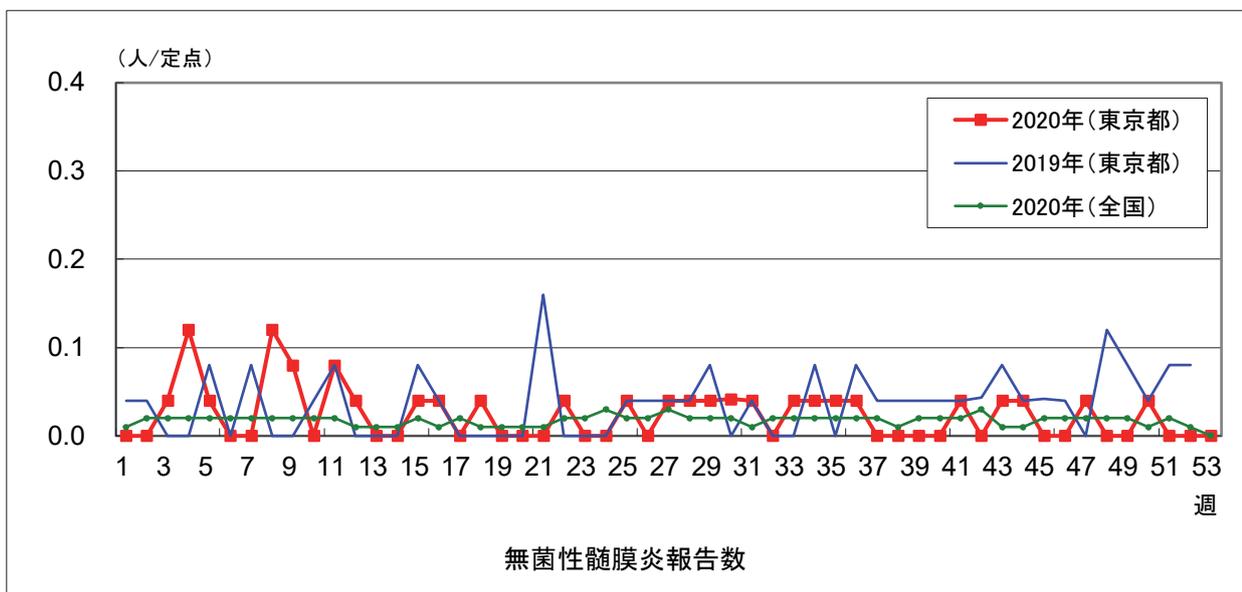
イ 無菌性髄膜炎

2020年の報告数は32人、定点当たり1.28人であった。ここ10年の平均は3.00人/定点であり、2020年は、ここ10年で最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発しており明らかな季節変動は見られなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは墨田区の6.00人/定点であった。

年齢階級別報告数では6か月未満が7人（21.9%）、60歳以上が7人（21.9%）であった。



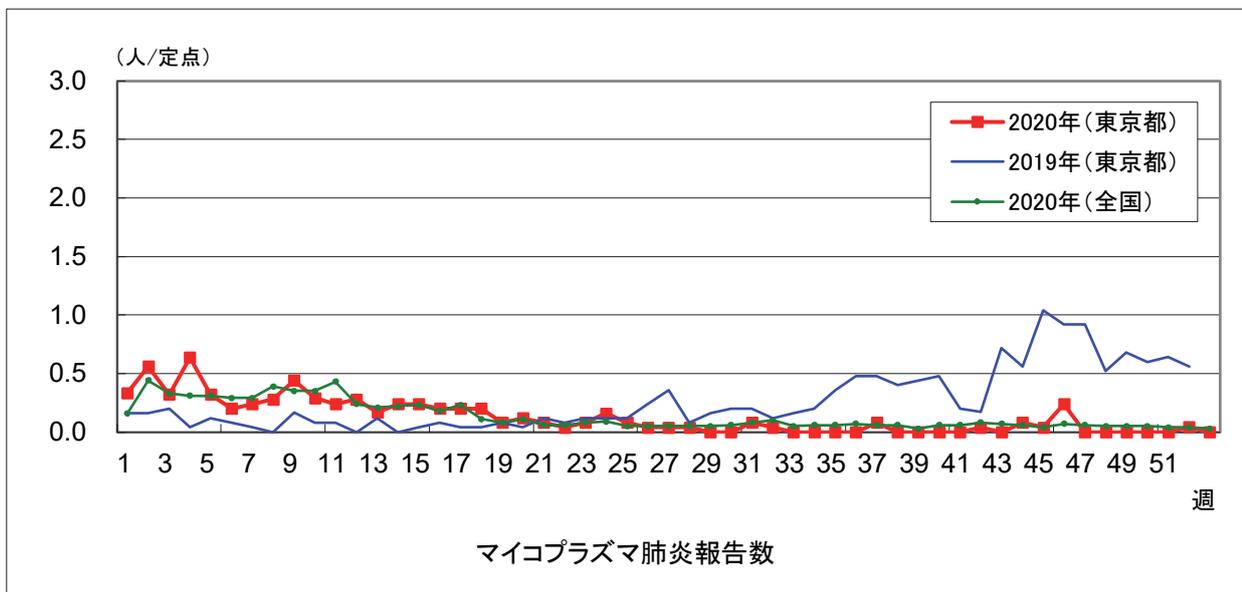
ウ マイコプラズマ肺炎

2020年の報告数は169人、定点当たりの報告数は6.79人であった。ここ10年の平均は23.19人/定点であり、2020年はここ10年で最も少ない報告数であった。ここ10年では2011年と2012年、および2015年と2016年に大きな流行が見られた。

週別定点当たりの報告数では2016年後半の流行期以降報告数の減少が続いていたが、2019年の後半に緩やかな増加がみられ、2020年も前半にやや多い傾向がみられた。ピークは4週（1.21～1.27）の0.64人/定点であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは墨田区の19.00人/定点、次いでみなとの18.00人/定点であった。

年齢階級別報告数では1歳未満の報告はなく、60歳以上が24人（14.2%）であった。



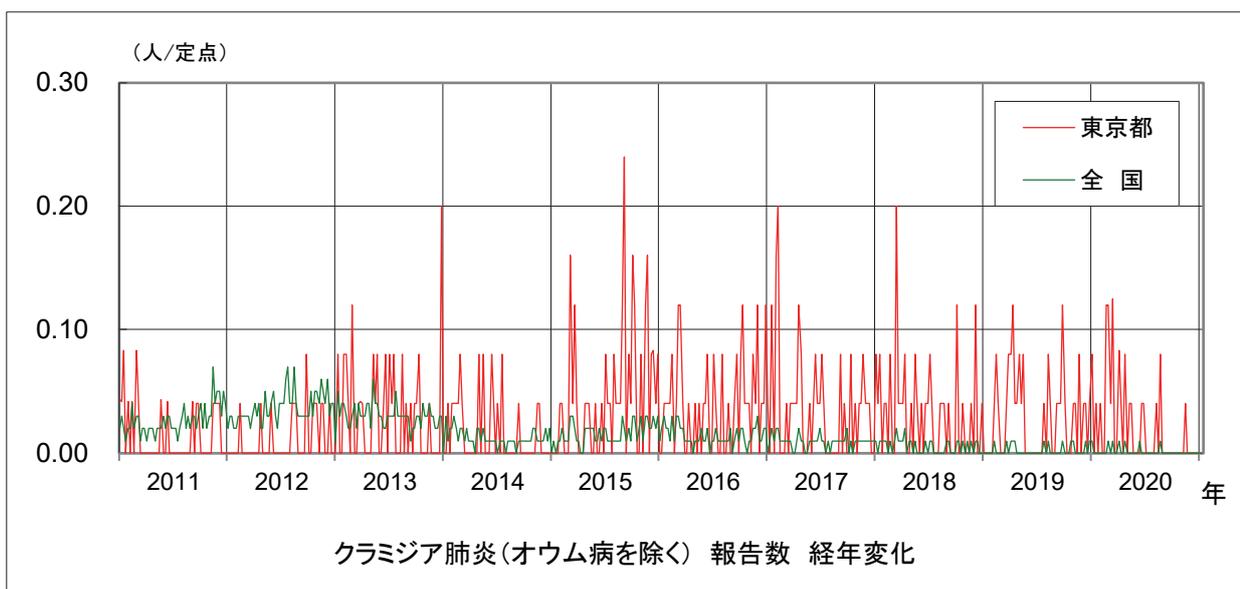
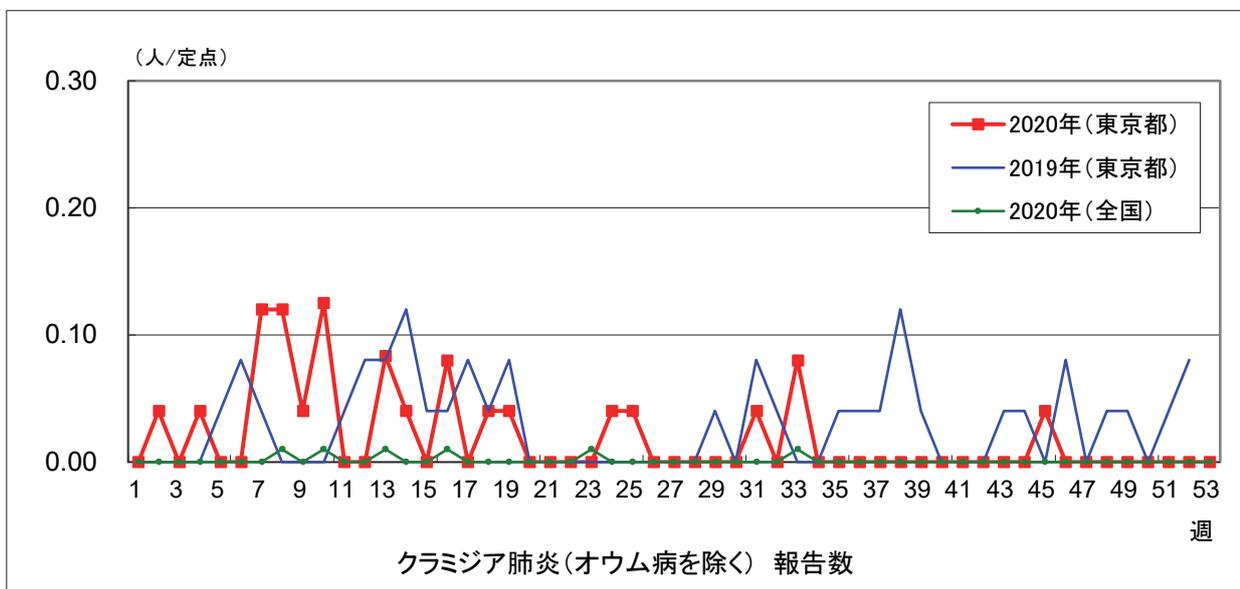
エ クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2020年の報告数は25人であり、定点当たりの報告数は1.01人であった。ここ10年の平均は1.41人/定点であり、やや少なめの報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発的に発生しており明らかな季節性は見られなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは、みなとの15.00人/定点であった。

年齢階級別報告数では60歳代が4人(16.0%)、70歳代が10人(40.0%)、80歳以上が5人(20.0%)であった。



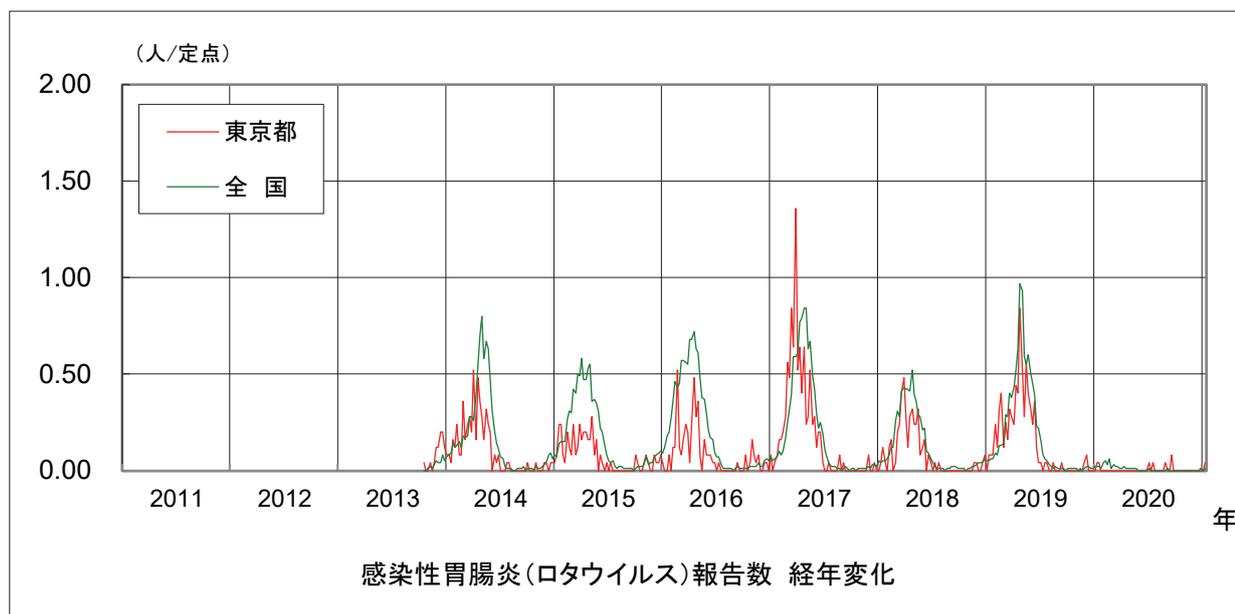
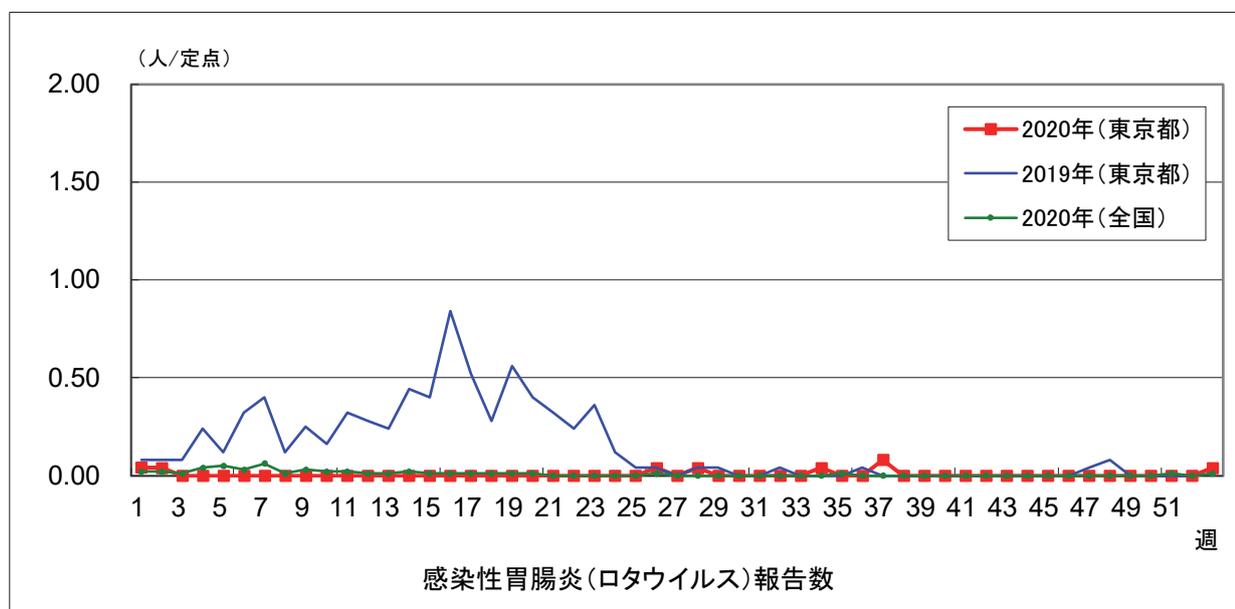
オ 感染性胃腸炎（ロタウイルスによる）

2020年の報告数は8人であり、定点当たりの報告数は0.32人であった。報告は2013年42週より開始されているが、報告開始以降、最も少ない報告数であった。

週別定点当たりの報告数では年間を通じて散発的に発生しており明らかな季節性は見られなかった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは葛飾区の2.00人/定点であった。

年齢階級別報告数では、すべて7歳以下であった。

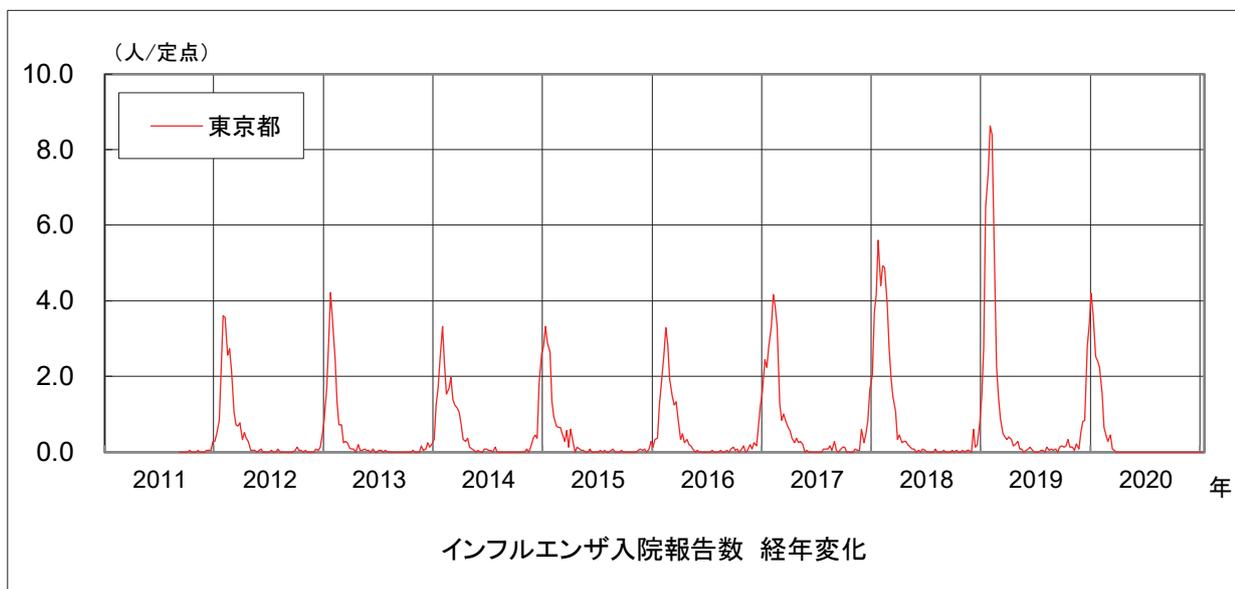
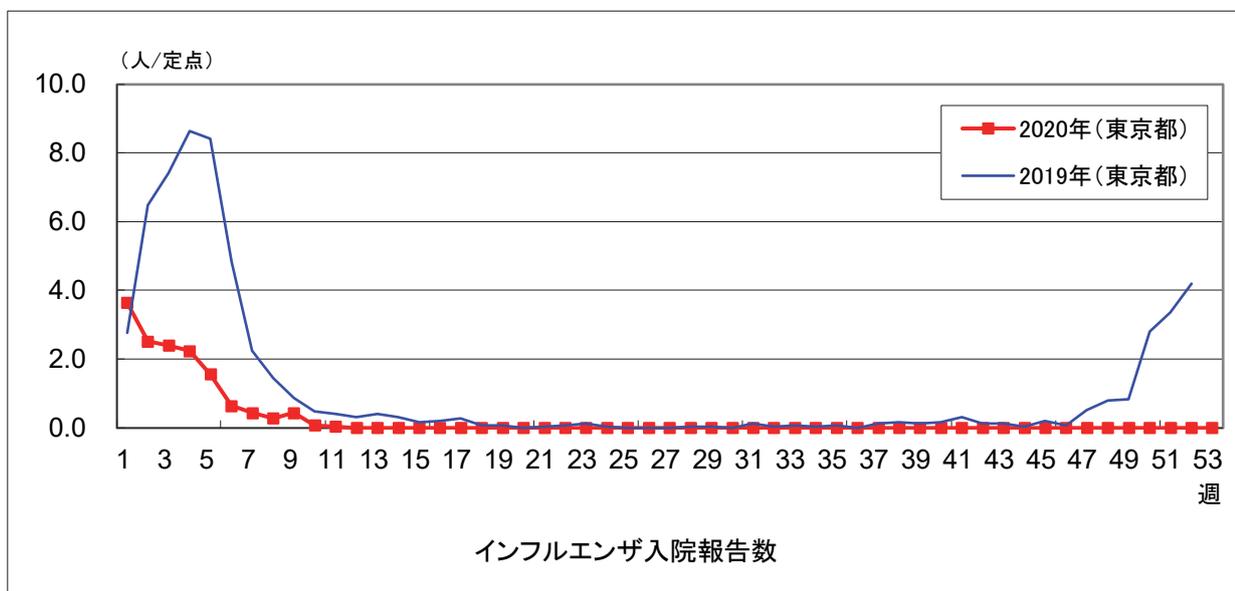


カ インフルエンザ入院

2020年の報告数は357人で、定点当たりの報告数は14.28人であった。2011年36週より報告が開始されたが、年間を通しての報告となった2012年以降で最も少ない報告数となった。ピークは1週（12.31～1.6）の3.64人/定点であった。

保健所別定点当たり報告数で最も多かったのは世田谷の28.50人/定点であった。

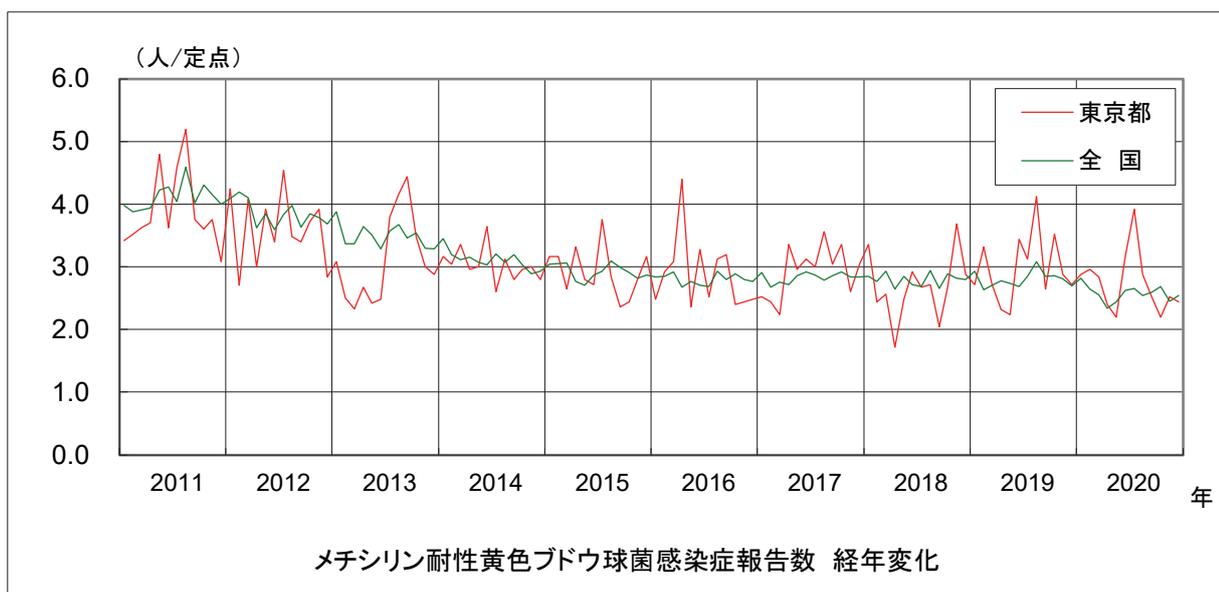
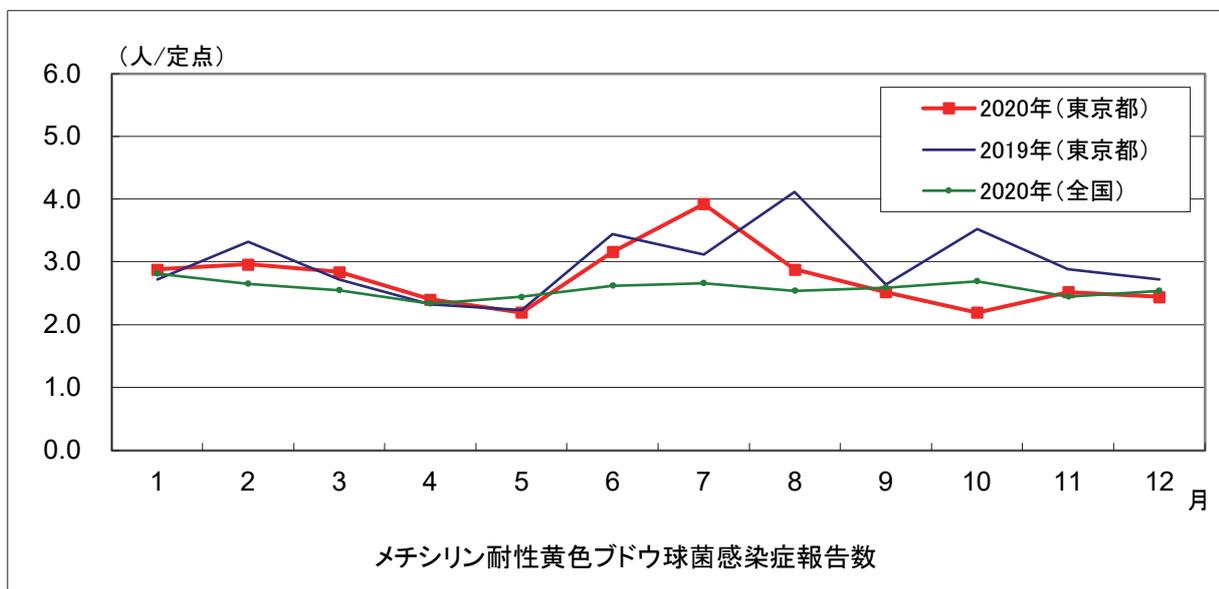
年齢階級別報告数では10歳未満123人（34.5%）、70歳以上142人（39.8%）であった。



(5) 基幹定点医療機関における月報告疾患

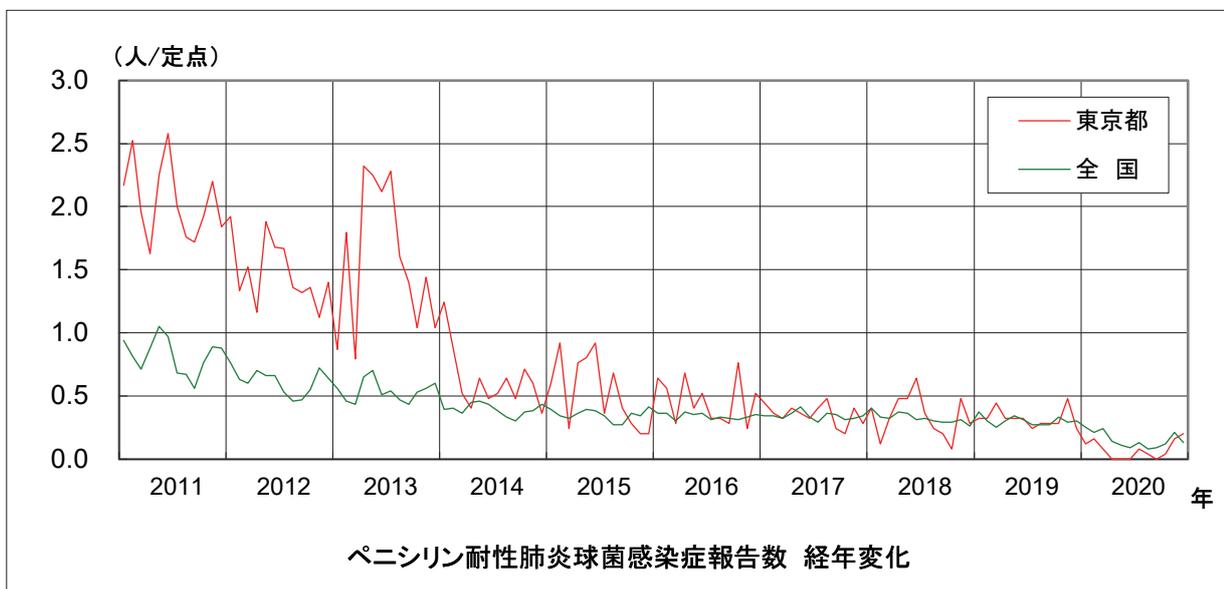
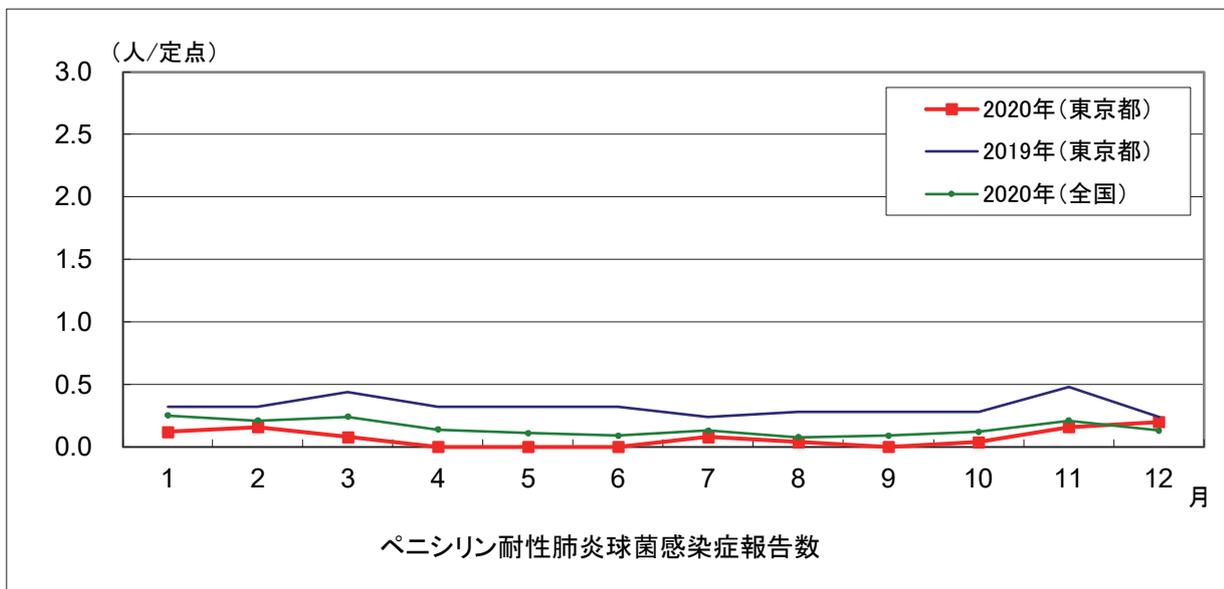
ア メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 感染症

2020年の報告数は823人、定点当たりの報告数は32.92人であった。ここ10年の平均は36.96人であり、2020年はここ10年でみると2018年に次いで少ない報告数であった。



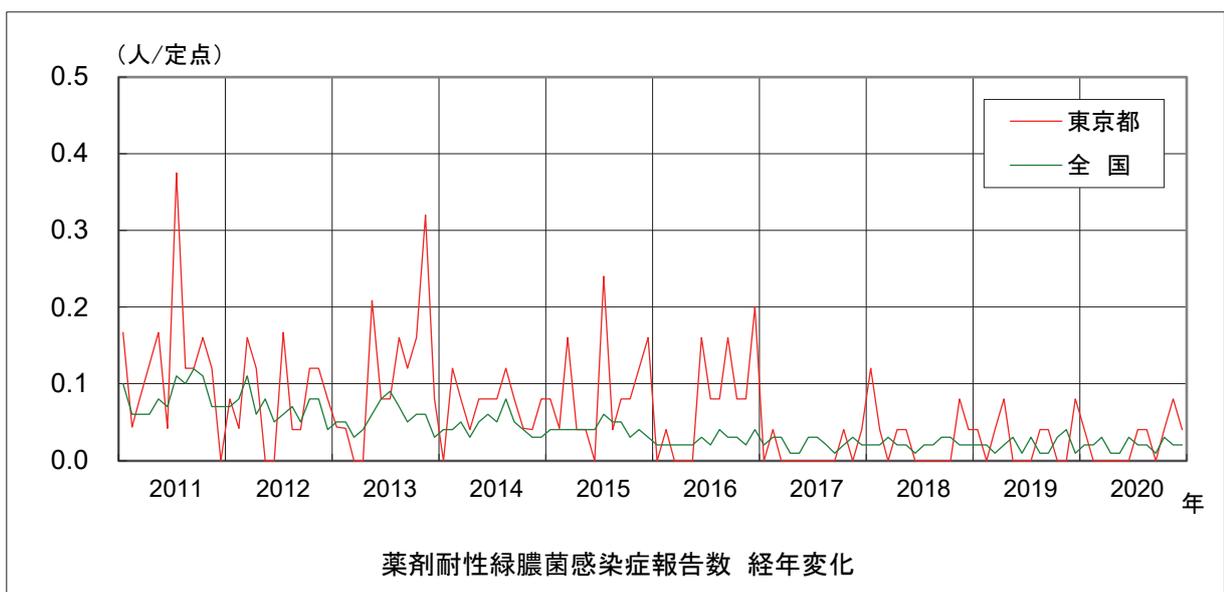
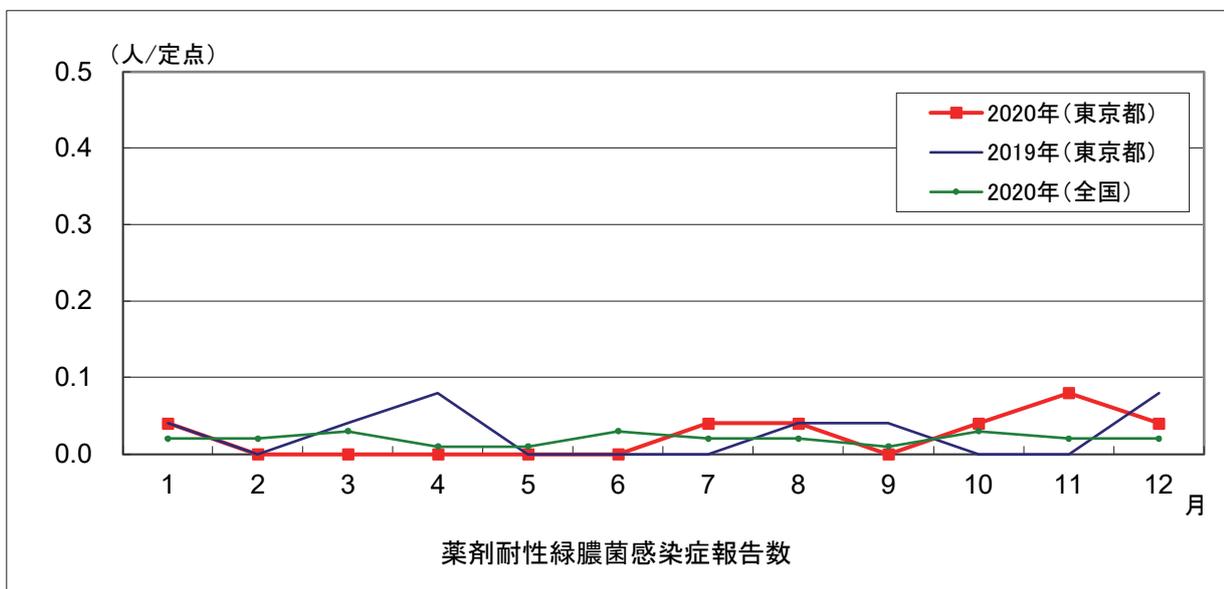
イ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

2020年の報告数は22人、定点当たりの報告数は0.88人であった。ここ10年の平均は9.36人/定点であり、2020年はここ10年で最も少ない報告数であった。



ウ 薬剤耐性緑膿菌感染症

2020年の報告数は7人、定点当たりの報告数は0.28人であった。ここ10年の平均は0.77人であり、2020年はここ10年では2017年に次いで少ない報告数であった。



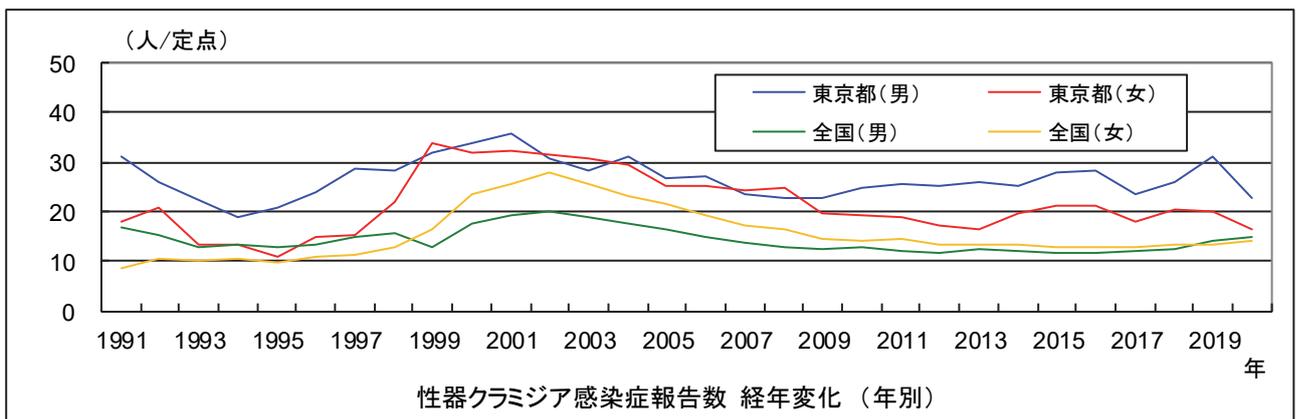
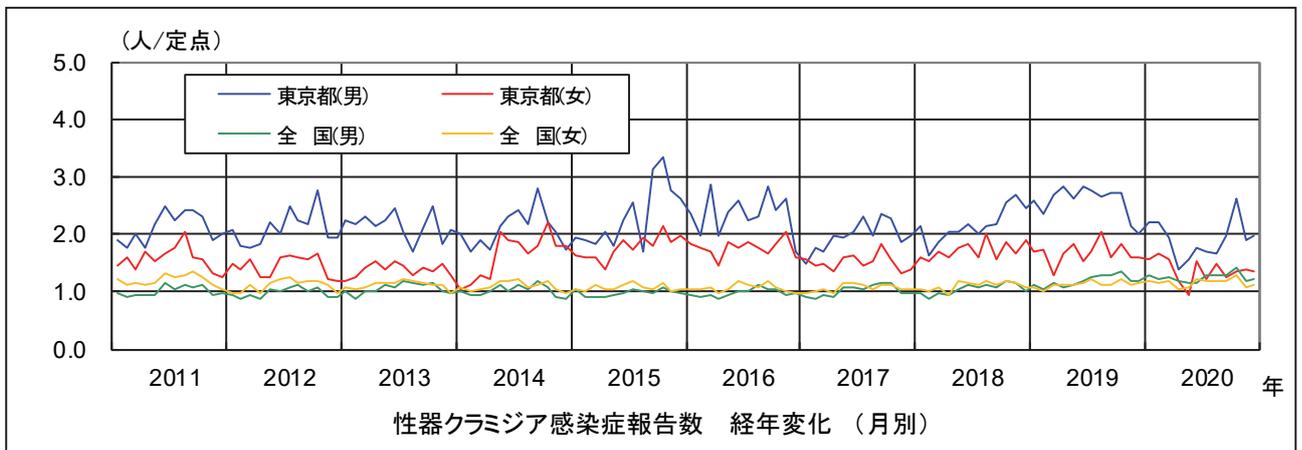
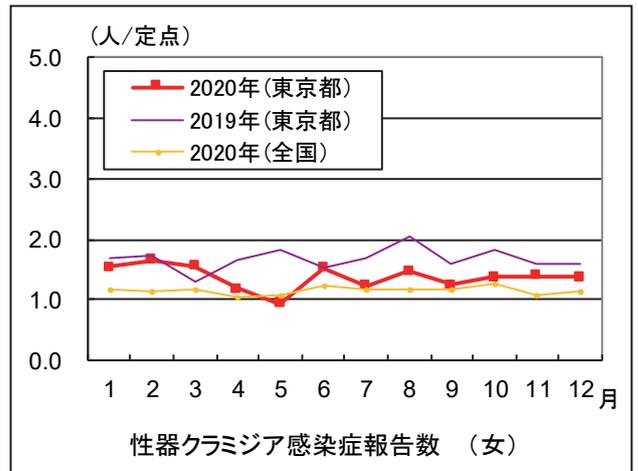
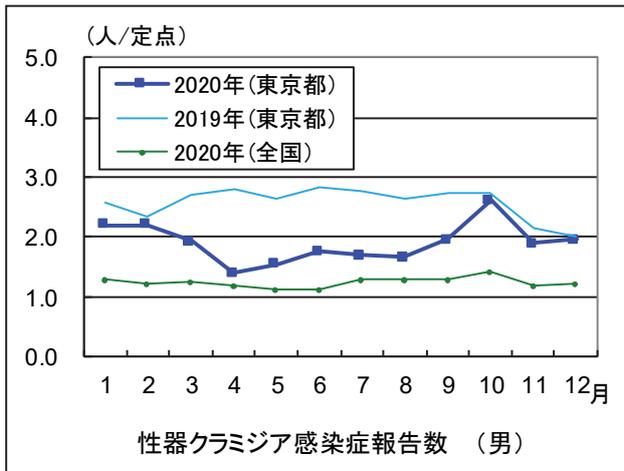
(6) 性感染症

ア 性器クラミジア感染症

年間患者報告数は 2,116 人、定点あたり 39.31 人で、前年比 0.85 と減少し、過去 10 年で最も少ない報告数となった。男性の報告数は 1,228 人、定点あたり 22.81 人（前年比 0.88）、女性の報告数 888 人、定点あたり 16.50 人（前年比 0.80）であった。

月別報告数では、男性は 10 月が最多で 141 人、4 月が最少で 74 人、女性では 2 月が最多で 91 人、5 月が最少で 50 人だった。

性別年齢階級別では、男性は 25～29 歳の 284 人（23.1%）で最多で、20 歳代と 30 歳代で男性全体の 73.1%を占めた。女性は 20～24 歳の 297 人（33.5%）が最多で、20 歳代と 30 歳代で女性全体 79.4%を占めた。10～14 歳の女性が 1 名報告された。

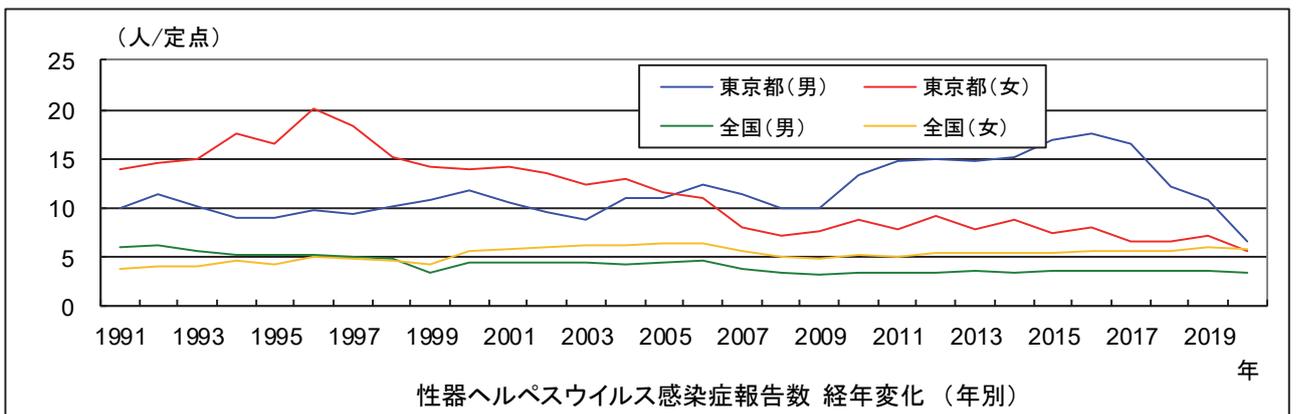
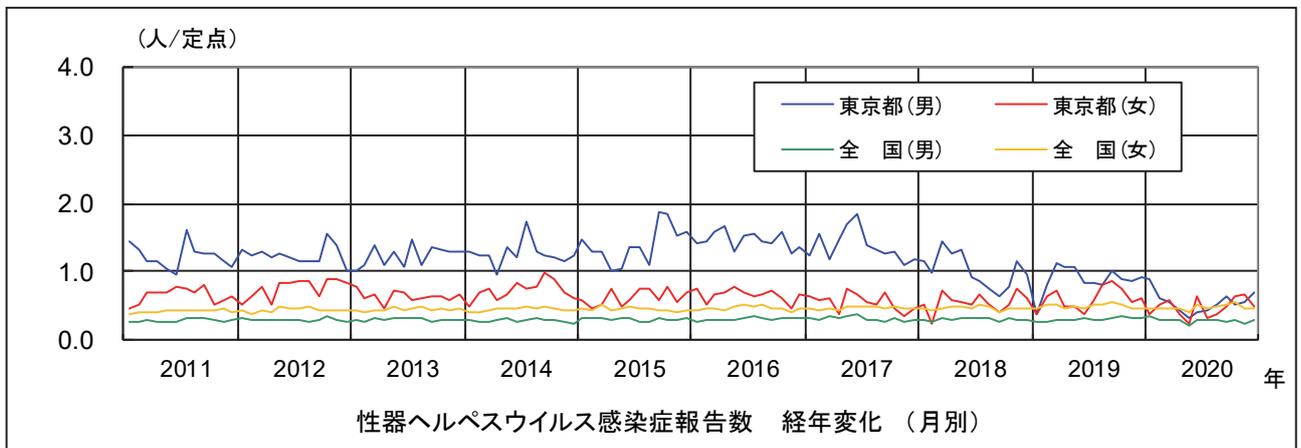
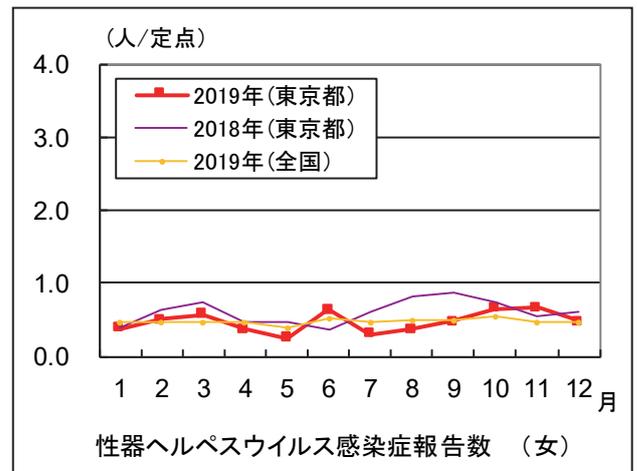
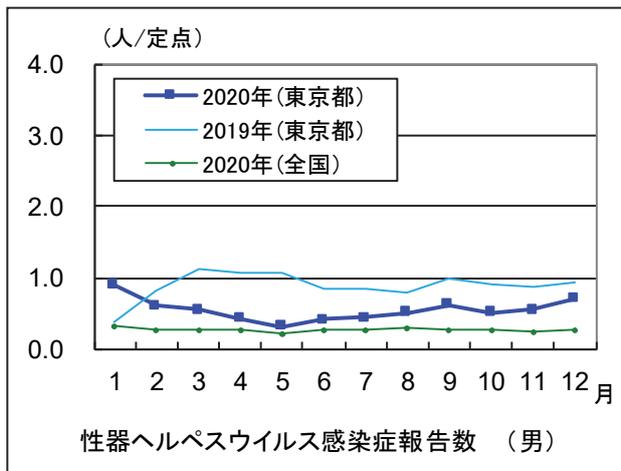


イ 性器ヘルペスウイルス感染症

年間患者報告数は 663 人、定点あたり 12.31 人で、前年比 0.65 と減少し、過去 10 年間で初めて年間 1,000 人を下回った昨年より減少した。男性の報告数は 357 人、定点当たり 6.62 人（前年比 0.54）、女性の報告数 306 人、定点当たり 5.68 人（前年比 0.86）であった。

月別報告数では、男性は 1 月が最多で 50 人、5 月が最少で 17 人、女性では 11 月が最多で 36 人、5 月が最少で 13 人だった。

性別年齢階級別では、男性は、35～39 歳の 67 人（18.8%）が最多で、30 歳代と 40 歳代が男性全体の 59.7%を占めた。女性では、20～24 歳の 63 人（20.6%）が最多で、20 歳代と 30 歳代で女性全体の 68.0%を占めた。10～14 歳の女性が 1 名報告された。

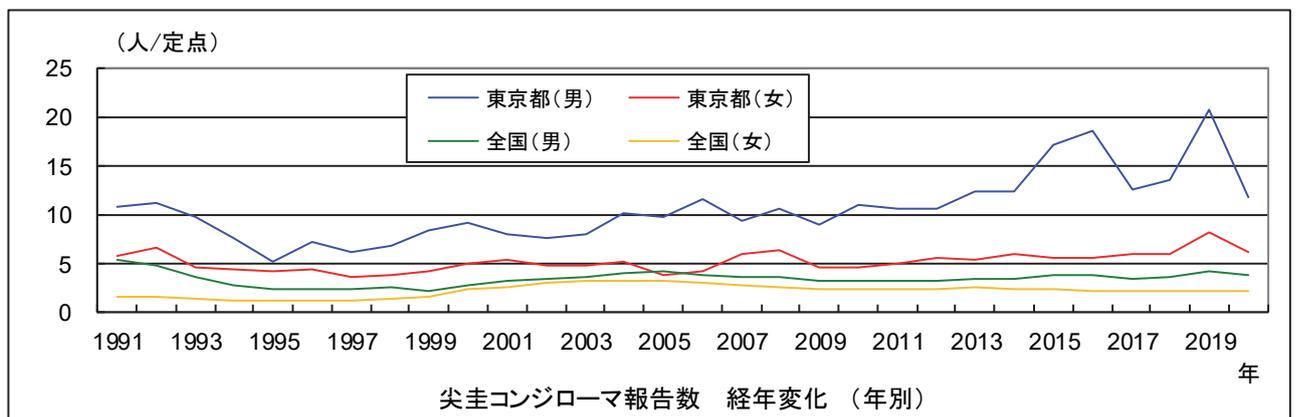
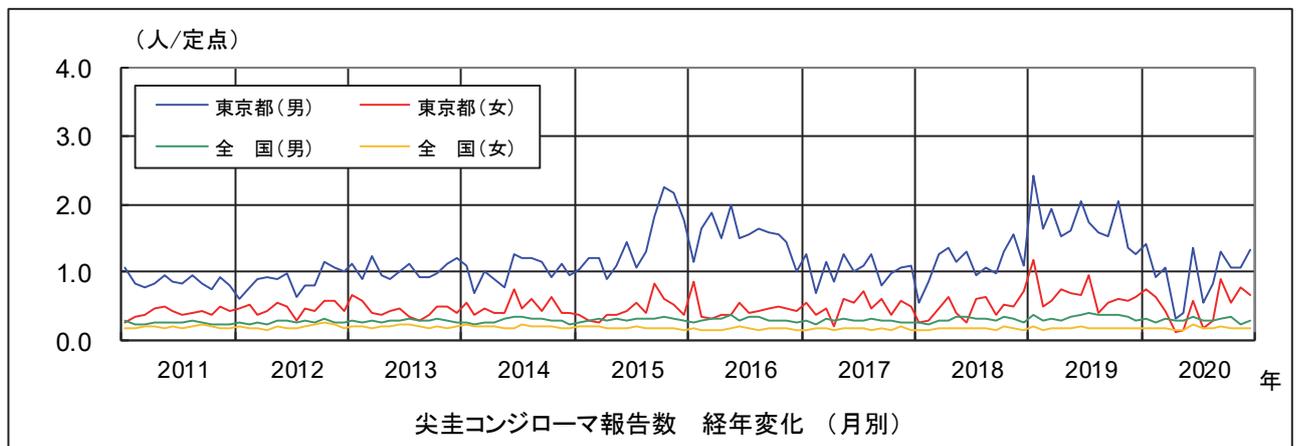
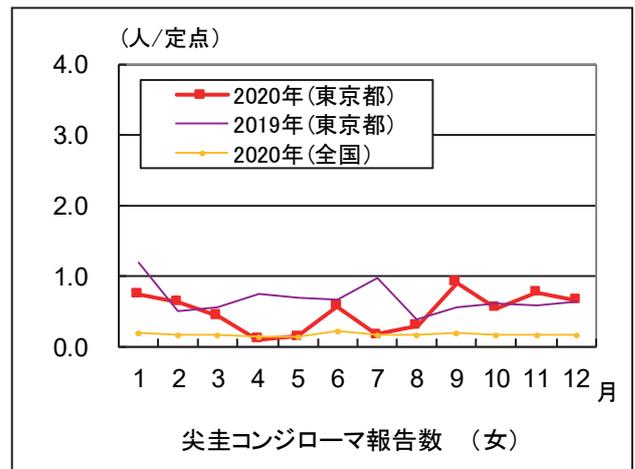
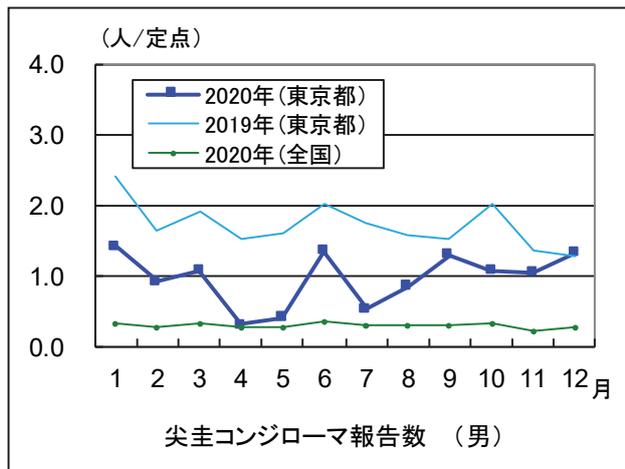


ウ 尖圭コンジローマ

年間患者報告数は 956 人、定点あたり 17.72 人で、前年比 0.93 で、過去 10 年間の平均 19.85 人より少なかった。男性の報告数は 629 人、定点あたり 11.66 人（前年比 0.87）、女性の報告数 327 人、定点あたり 6.05 人（前年比 1.01）で、性感染症 5 疾患の中で女性の尖圭コンジローマが、唯一昨年より増加した。

月別報告数では、男性は 1 月が最多で 78 人、4 月が最少で 17 人、女性では 9 月が最多で 49 人、4 月が最少で 6 人だった。

性別年齢階級別では、男性は、25～29 歳と 30～34 歳が 121 人（19.2%）の同数で最多で、20 歳代から 30 歳代で男性全体の 66.5%を占めた。女性では、25～29 歳 が 92 人（28.1%）で最多で、20 歳代から 30 歳代で女性全体の 82.0%を占めた。

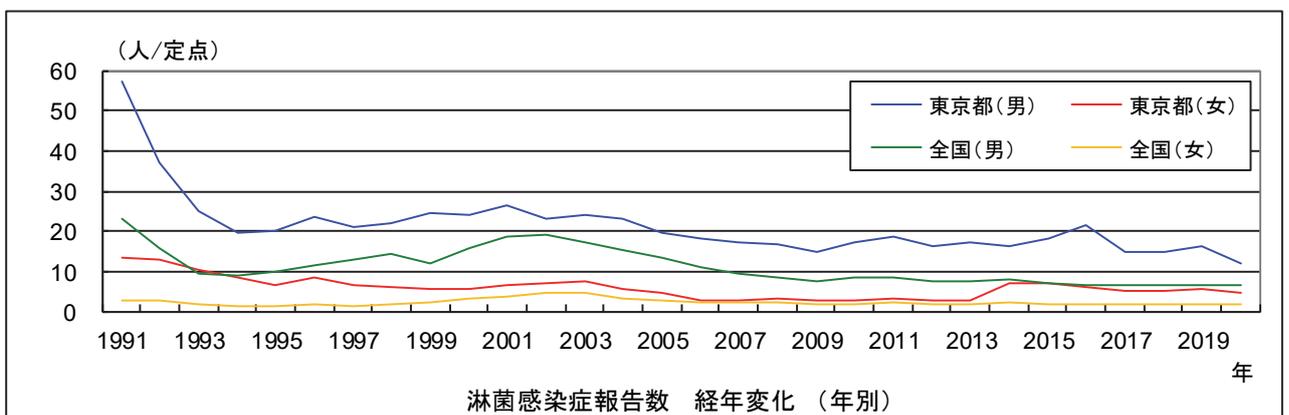
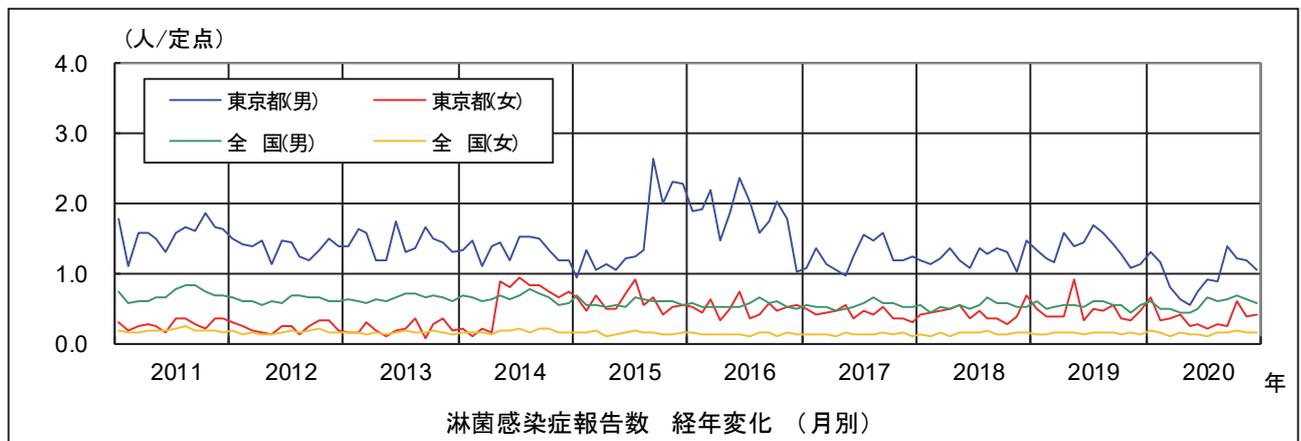
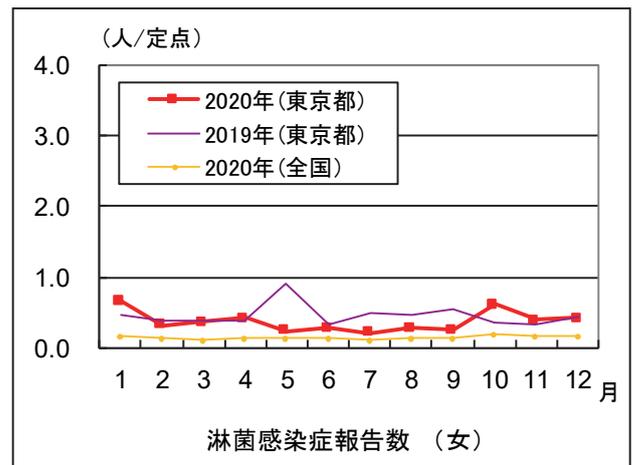
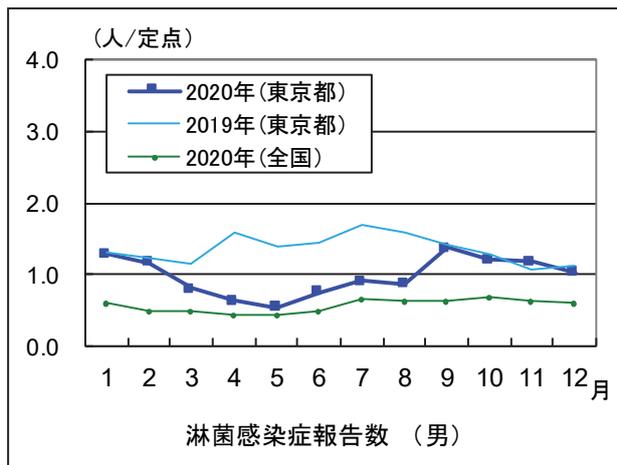


エ 淋菌感染症

年間患者報告数は 876 人、定点あたり 16.25 人で、前年比 0.81 と減少と減少し、過去 10 年で最も少なかった。男性の報告数は 634 人、定点当たり 11.76 人（前年比 0.79）、女性の報告数 242 人、定点当たり 4.49 人（前年比 0.86）であった。

月別報告数では、男性は 9 月が最多で 74 人、5 月が最少で 29 人、女性では 1 月が最多で 37 人、7 月が最少で 11 人だった。

性別年齢階級別では、男性は、20～24 歳の 144 人（22.7%）が最多で、20 歳代、30 歳代で男性全体の 75.4%を占めた。女性も 20～24 歳の 64 人（26.5%）が最多で、20 歳代、30 歳代で女性全体の 68.6%を占めた。5～9 歳および 10～14 歳の女性が各 1 名報告された。



オ 臍トリコモナス症

臍トリコモナス症は、東京都が独自に定点把握疾患に定めている。年間患者報告数は 100 人、定点あたり 1.86 人で、前年比 0.80 で、過去 10 年で最も少ない報告数だった。男性の報告数は 5 人、定点あたり 0.09 人（前年比 0.85）、女性の報告数 95 人、定点あたり 1.77 人（前年比 0.80）であった。

男性は届出数が少なく、年齢階級や季節による特徴は評価できなかった。

女性の月別報告数は、6 月が最多で 14 人、9 月が最少で 4 人であった。女性は 20～24 歳の 16 人（16.8%）が最多で、20 歳代、30 歳代で女性全体の 61.1%を占めた。

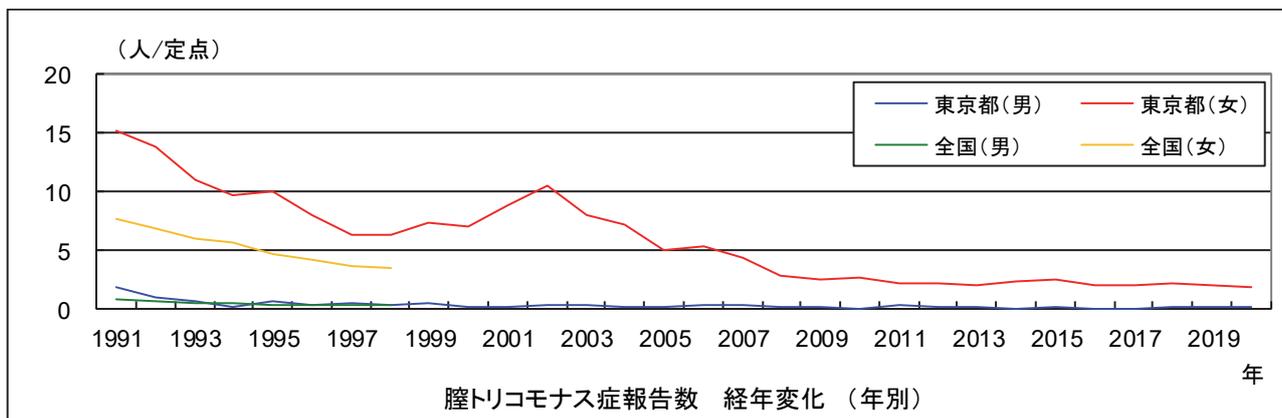
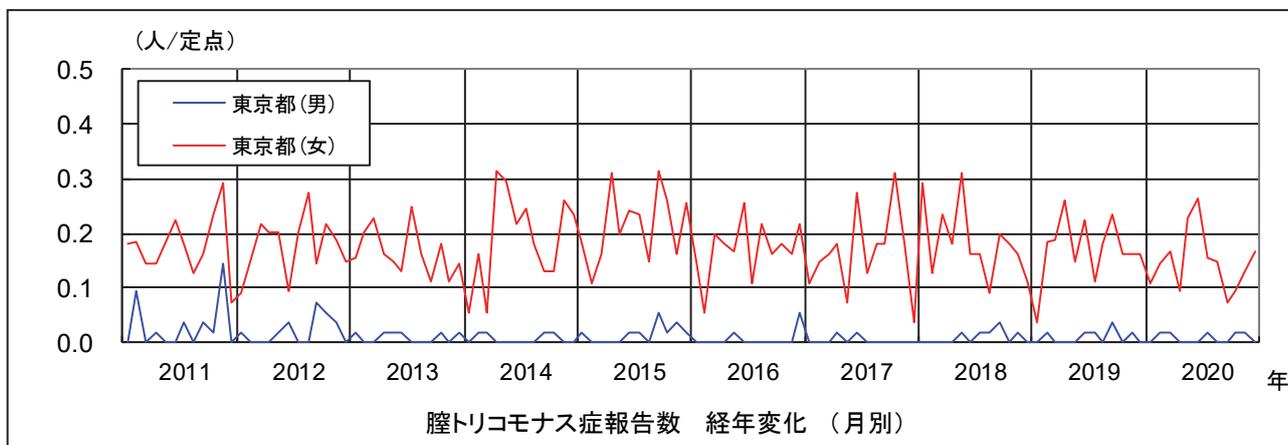
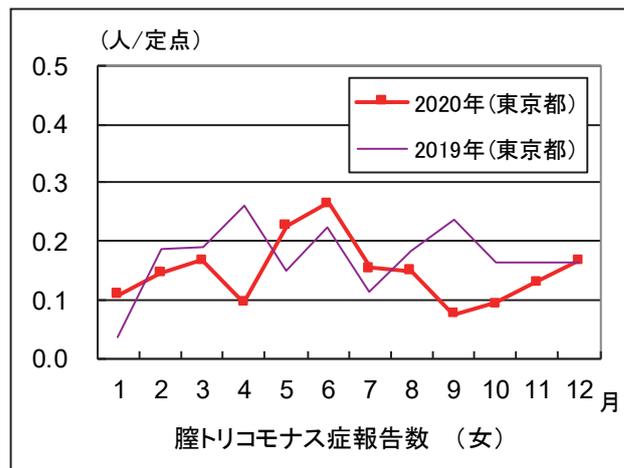
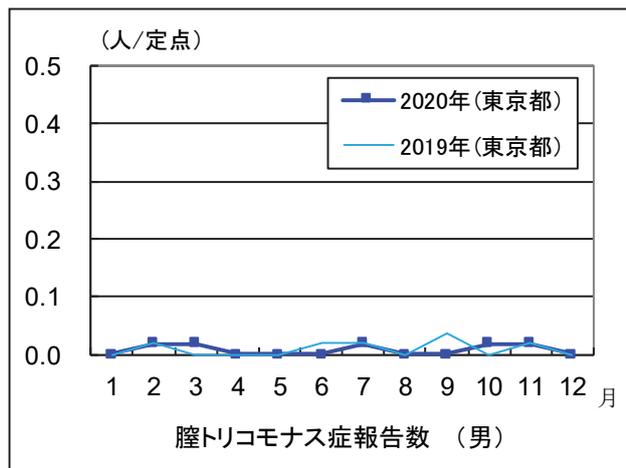


表4-1(1) 週別患者報告数(インフルエンザ・小児科) 2020年第1週~第53週

週	期 間	報告定点数 (インフルエンザ)	インフルエンザ	報告定点数 (小児科)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
1	12.30~1.5	312	1,787	190	13	17	86	256	41	27	3	8	1	5
2	1.6~1.12	416	6,000	261	42	98	617	2,104	214	53	39	83	20	16
3	1.13~1.19	416	4,889	262	31	41	635	2,065	71	26	28	97	15	11
4	1.20~1.26	417	5,586	262	44	58	870	2,402	138	20	21	91	19	14
5	1.27~2.2	416	4,653	262	61	63	967	2,243	100	46	25	83	22	10
6	2.3~2.9	412	2,830	260	49	68	947	2,117	113	24	22	82	13	18
7	2.10~2.16	415	2,480	261	54	69	893	1,863	131	24	26	78	5	11
8	2.17~2.23	414	2,085	262	46	74	997	1,802	104	15	14	101	6	13
9	2.24~3.1	416	1,490	262	56	51	740	1,294	120	12	12	59	9	12
10	3.2~3.8	415	968	261	47	62	757	1,070	96	14	17	72	9	16
11	3.9~3.15	416	372	261	42	39	550	867	102	20	23	71	6	9
12	3.16~3.22	414	144	260	15	36	377	664	62	8	16	89	4	15
13	3.23~3.29	414	73	260	8	34	372	655	67	10	20	85	9	16
14	3.30~4.5	413	13	259	6	14	292	537	82	7	9	80	6	9
15	4.8~4.14	409	14	259	9	23	233	411	38	7	12	97	7	10
16	4.13~4.19	410		257	2	11	136	257	49	7	4	71	3	11
17	4.20~4.26	413	2	260	1	11	90	242	20	8	8	68	1	9
18	4.27~5.3	402		254	1	6	94	227	12	6	5	73	5	10
19	5.4~5.10	411		257	1	6	53	173	9	7	7	58	1	10
20	5.11~5.17	411		258		5	84	291	16	13	10	70	3	8
21	5.18~5.24	411	1	260	1	5	77	262	22	14	5	76	2	9
22	5.25~5.31	412		259			64	319	11	18	8	86	6	13
23	6.1~6.7	412		260		4	75	367	18	25	4	118	3	11
24	6.8~6.14	412		258		4	83	489	20	35	8	115	4	15
25	6.15~6.21	413		259		3	87	516	7	36	3	132	10	20
26	6.22~6.28	414		261		16	106	574	10	27	9	131	19	28
27	6.29~7.5	413		259	3	10	142	663	26	58	5	164	16	16
28	7.6~7.12	412		259	2	17	178	740	31	44	3	158	28	21
29	7.13~7.19	414		260	1	19	185	765	17	33	5	148	51	21
30	7.20~7.26	413		260		20	141	567	24	19	3	132	14	10
31	7.27~8.2	412		258	1	11	111	670	27	35	4	139	20	7
32	8.3~8.9	393		248	1	18	84	519	27	21	5	124	16	16
33	8.10~8.16	378	1	240		13	54	287	31	21	4	85	16	7
34	8.17~8.23	407		255		17	85	491	26	41		149	21	14
35	8.24~8.30	411		259		25	74	535	18	26	5	141	18	9
36	8.31~9.6	412		259		25	97	598	23	27	3	143	28	10
37	9.7~9.13	412		259	3	27	107	588	15	28	3	150	33	15
38	9.14~9.20	404		253		17	113	561	42	29	8	144	27	17
39	9.21~9.27	410		258		15	73	438	41	12	3	92	19	19
40	9.28~10.4	411		258		27	109	507	41	20	7	136	24	11
41	10.5~10.11	410	1	258	2	17	132	529	20	10	4	147	16	16
42	10.12~10.18	412	1	260	2	22	112	578	34	8	2	117	17	13
43	10.19~10.25	406	2	256	2	23	138	551	35	3	3	122	16	17
44	10.26~11.1	407	4	256		18	113	557	45	15	1	132	15	12
45	11.2~11.8	410	4	258		20	108	590	47	7	2	116	10	14
46	11.9~11.15	412	2	259	2	32	124	615	49	8	7	126	8	21
47	11.16~11.22	407	5	258	1	43	134	729	55	11	1	144	8	17
48	11.23~11.29	408	4	258	6	39	87	615	58	8	2	114	12	10
49	11.30~12.6	408	3	257		42	134	617	48	8	4	97	15	14
50	12.7~12.13	408	4	257	2	52	121	729	40	6	12	118	6	7
51	12.14~12.20	412	3	259	4	50	117	848	59	8	6	132	4	5
52	12.21~12.27	407	2	256	5	53	106	791	31	3	3	118	5	16
53	12.28~1.3	387	1	241	4	16	53	291	8	2	2	48	3	4
合 計			33,424		570	1,506	13,314	40,036	2,591	1,020	465	5,610	674	688

表4-1(2) 週別患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2020年第1週～第53週

週	期 間	報告定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	眼科			基幹					基幹			
					報告定点数	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	報告定点数	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(オウム病を除く) クラミジア肺炎	(ロタウイルスによる) 感染性胃腸炎	報告定点数	インフルエンザ入院	
1	12.30～1.5	190	4		25		3	24			8			1	25	91
2	1.6～1.12	261	8	3	38		15	25			14	1	1		25	63
3	1.13～1.19	262	5	7	38		14	25		1	8				25	60
4	1.20～1.26	262	9	4	38		8	25		3	16	1			25	56
5	1.27～2.2	262	11	1	38	1	11	25		1	8				25	39
6	2.3～2.9	260	6	2	37		17	25			5				25	16
7	2.10～2.16	261	11	2	38		8	25	1		6	3			25	11
8	2.17～2.23	262	15	2	38	1	3	25	2	3	7	3			25	7
9	2.24～3.1	262	6	3	38		4	25		2	11	1			25	11
10	3.2～3.8	261	13		38		4	24	1		7	3			25	2
11	3.9～3.15	261	12	3	38		8	25		2	6				25	1
12	3.16～3.22	260	8	3	38		9	25		1	7				25	0
13	3.23～3.29	260	13	1	38		7	24			4	2			24	0
14	3.30～4.5	259	6	2	39		8	25			6	1			23	0
15	4.8～4.14	259	7	6	39		5	25		1	6				25	0
16	4.13～4.19	257	7	5	38		4	25	1	1	5	2			25	0
17	4.20～4.26	260	4	5	37	1	4	25	2		5				25	0
18	4.27～5.3	254	8	1	35		1	25	1	1	5	1			25	0
19	5.4～5.10	257	5	4	37		1	25	1		2	1			25	0
20	5.11～5.17	258	20	2	37			25	1		3				25	0
21	5.18～5.24	260	12	5	37			25	2		2				25	0
22	5.25～5.31	259	11	2	37			25	1	1	1				25	0
23	6.1～6.7	260	13	4	38		6	25			2				25	0
24	6.8～6.14	258	12	4	38		5	25	1		4	1			25	0
25	6.15～6.21	259	5	1	38	1	5	25		1	2	1			25	0
26	6.22～6.28	261	14	3	38		6	25	1		1		1		25	0
27	6.29～7.5	259	16	5	38		7	25		1	1				24	0
28	7.6～7.12	259	9	1	38	1	4	25	1	1	1		1		24	0
29	7.13～7.19	260	4	3	38		8	25		1					24	0
30	7.20～7.26	260	14		38	1	6	24		1					24	0
31	7.27～8.2	258	8	4	38		7	25		1	2	1			25	0
32	8.3～8.9	248	7		38	3	7	25			1				25	0
33	8.10～8.16	240	4	2	37		9	25	2	1		2			25	0
34	8.17～8.23	255	14		38	1	8	25	1	1			1		25	0
35	8.24～8.30	259	7	4	38	1	5	25		1					25	0
36	8.31～9.6	259	7	1	38	1	9	25		1					25	0
37	9.7～9.13	259	15	3	38		8	25	1		2		2		25	0
38	9.14～9.20	253	14	2	38		10	25	1						25	0
39	9.21～9.27	258	11	2	38		8	25							25	0
40	9.28～10.4	258	10	3	37		14	25	1						25	0
41	10.5～10.11	258	10	2	38		10	25		1					25	0
42	10.12～10.18	260	10	3	38		10	25			1				25	0
43	10.19～10.25	256	12	3	38		7	25		1					25	0
44	10.26～11.1	256	6	5	38		8	25	1	1	2				25	0
45	11.2～11.8	258	11	3	38	1	9	25			1	1			25	0
46	11.9～11.15	259	8		38		16	25			6				25	0
47	11.16～11.22	258	8		38		8	25	1	1					25	0
48	11.23～11.29	258	6		38		6	25	1						25	0
49	11.30～12.6	257	10	2	38		7	25							25	0
50	12.7～12.13	257	4	3	38		6	25		1					25	0
51	12.14～12.20	259	6	1	38		5	25							25	0
52	12.21～12.27	256	11	2	37	1	5	24			1				25	0
53	12.28～1.3	241	5	2	38		4	25					1		25	0
合 計			492	131	38	11	363		25	32	169	25	8		357	

表4-2(1) 週別定点当たり患者報告数(インフルエンザ・小児科) 2020年第1週~第53週

週	期 間	報告 定点 数 (イン フル エン ザ)	イン フル エン ザ	報 告 定 点 数 (小 児 科)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 球 菌 咽 頭 炎 A 群 溶 血 性 レ ン サ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
1	12.30~1.5	312	5.73	190	0.07	0.09	0.45	1.35	0.22	0.14	0.02	0.04	0.01	0.03
2	1.6~1.12	416	14.42	261	0.16	0.38	2.36	8.06	0.82	0.20	0.15	0.32	0.08	0.06
3	1.13~1.19	416	11.75	262	0.12	0.16	2.42	7.88	0.27	0.10	0.11	0.37	0.06	0.04
4	1.20~1.26	417	13.40	262	0.17	0.22	3.32	9.17	0.53	0.08	0.08	0.35	0.07	0.05
5	1.27~2.2	416	11.19	262	0.23	0.24	3.69	8.56	0.38	0.18	0.10	0.32	0.08	0.04
6	2.3~2.9	412	6.87	260	0.19	0.26	3.64	8.14	0.43	0.09	0.08	0.32	0.05	0.07
7	2.10~2.16	415	5.98	261	0.21	0.26	3.42	7.14	0.50	0.09	0.10	0.30	0.02	0.04
8	2.17~2.23	414	5.04	262	0.18	0.28	3.81	6.88	0.40	0.06	0.05	0.39	0.02	0.05
9	2.24~3.1	416	3.58	262	0.21	0.19	2.82	4.94	0.46	0.05	0.05	0.23	0.03	0.05
10	3.2~3.8	415	2.33	261	0.18	0.24	2.90	4.10	0.37	0.05	0.07	0.28	0.03	0.06
11	3.9~3.15	416	0.89	261	0.16	0.15	2.11	3.32	0.39	0.08	0.09	0.27	0.02	0.03
12	3.16~3.22	414	0.35	260	0.06	0.14	1.45	2.55	0.24	0.03	0.06	0.34	0.02	0.06
13	3.23~3.29	414	0.18	260	0.03	0.13	1.43	2.52	0.26	0.04	0.08	0.33	0.03	0.06
14	3.30~4.5	413	0.03	259	0.02	0.05	1.13	2.07	0.32	0.03	0.03	0.31	0.02	0.03
15	4.8~4.14	409	0.03	259	0.03	0.09	0.90	1.59	0.15	0.03	0.05	0.37	0.03	0.04
16	4.13~4.19	410		257	0.01	0.04	0.53	1.00	0.19	0.03	0.02	0.28	0.01	0.04
17	4.20~4.26	413	0.00	260	0.00	0.04	0.35	0.93	0.08	0.03	0.03	0.26	0.00	0.03
18	4.27~5.3	402		254	0.00	0.02	0.37	0.89	0.05	0.02	0.02	0.29	0.02	0.04
19	5.4~5.10	411		257	0.00	0.02	0.21	0.67	0.04	0.03	0.03	0.23	0.00	0.04
20	5.11~5.17	411		258		0.02	0.33	1.13	0.06	0.05	0.04	0.27	0.01	0.03
21	5.18~5.24	411	0.00	260	0.00	0.02	0.30	1.01	0.08	0.05	0.02	0.29	0.01	0.03
22	5.25~5.31	412		259			0.25	1.23	0.04	0.07	0.03	0.33	0.02	0.05
23	6.1~6.7	412		260		0.02	0.29	1.41	0.07	0.10	0.02	0.45	0.01	0.04
24	6.8~6.14	412		258		0.02	0.32	1.90	0.08	0.14	0.03	0.45	0.02	0.06
25	6.15~6.21	413		259		0.01	0.34	1.99	0.03	0.14	0.01	0.51	0.04	0.08
26	6.22~6.28	414		261		0.06	0.41	2.20	0.04	0.10	0.03	0.50	0.07	0.11
27	6.29~7.5	413		259	0.01	0.04	0.55	2.56	0.10	0.22	0.02	0.63	0.06	0.06
28	7.6~7.12	412		259	0.01	0.07	0.69	2.86	0.12	0.17	0.01	0.61	0.11	0.08
29	7.13~7.19	414		260	0.00	0.07	0.71	2.94	0.07	0.13	0.02	0.57	0.20	0.08
30	7.20~7.26	413		260		0.08	0.54	2.18	0.09	0.07	0.01	0.51	0.05	0.04
31	7.27~8.2	412		258	0.00	0.04	0.43	2.60	0.10	0.14	0.02	0.54	0.08	0.03
32	8.3~8.9	393		248	0.00	0.07	0.34	2.09	0.11	0.08	0.02	0.50	0.06	0.06
33	8.10~8.16	378	0.00	240		0.05	0.23	1.20	0.13	0.09	0.02	0.35	0.07	0.03
34	8.17~8.23	407		255		0.07	0.33	1.93	0.10	0.16		0.58	0.08	0.05
35	8.24~8.30	411		259		0.10	0.29	2.07	0.07	0.10	0.02	0.54	0.07	0.03
36	8.31~9.6	412		259		0.10	0.37	2.31	0.09	0.10	0.01	0.55	0.11	0.04
37	9.7~9.13	412		259	0.01	0.10	0.41	2.27	0.06	0.11	0.01	0.58	0.13	0.06
38	9.14~9.20	404		253		0.07	0.45	2.22	0.17	0.11	0.03	0.57	0.11	0.07
39	9.21~9.27	410		258		0.06	0.28	1.70	0.16	0.05	0.01	0.36	0.07	0.07
40	9.28~10.4	411		258		0.10	0.42	1.97	0.16	0.08	0.03	0.53	0.09	0.04
41	10.5~10.11	410	0.00	258	0.01	0.07	0.51	2.05	0.08	0.04	0.02	0.57	0.06	0.06
42	10.12~10.18	412	0.00	260	0.01	0.08	0.43	2.22	0.13	0.03	0.01	0.45	0.07	0.05
43	10.19~10.25	406	0.00	256	0.01	0.09	0.54	2.15	0.14	0.01	0.01	0.48	0.06	0.07
44	10.26~11.1	407	0.01	256		0.07	0.44	2.18	0.18	0.06	0.00	0.52	0.06	0.05
45	11.2~11.8	410	0.01	258		0.08	0.42	2.29	0.18	0.03	0.01	0.45	0.04	0.05
46	11.9~11.15	412	0.00	259	0.01	0.12	0.48	2.37	0.19	0.03	0.03	0.49	0.03	0.08
47	11.16~11.22	407	0.01	258	0.00	0.17	0.52	2.83	0.21	0.04	0.00	0.56	0.03	0.07
48	11.23~11.29	408	0.01	258	0.02	0.15	0.34	2.38	0.22	0.03	0.01	0.44	0.05	0.04
49	11.30~12.6	408	0.01	257		0.16	0.52	2.40	0.19	0.03	0.02	0.38	0.06	0.05
50	12.7~12.13	408	0.01	257	0.01	0.20	0.47	2.84	0.16	0.02	0.05	0.46	0.02	0.03
51	12.14~12.20	412	0.01	259	0.02	0.19	0.45	3.27	0.23	0.03	0.02	0.51	0.02	0.02
52	12.21~12.27	407	0.00	256	0.02	0.21	0.41	3.09	0.12	0.01	0.01	0.46	0.02	0.06
53	12.28~1.3	387	0.00	241	0.02	0.07	0.22	1.21	0.03	0.01	0.01	0.20	0.01	0.02
	平 均		1.54		0.04	0.11	0.97	2.92	0.19	0.08	0.03	0.41	0.05	0.05

表4-2(2) 週別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2020年第1週~第53週

週	期 間	報告定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	報告定点数 (眼科)	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	報告定点数 (基幹)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	報告定点数 (基幹)	インフルエンザ入院
1	12.31~1.6	190	0.02		25		0.12	24			0.33		0.04	25	3.64
2	1.7~1.13	261	0.03	0.01	38		0.39	25			0.56	0.04	0.04	25	2.52
3	1.14~1.20	262	0.02	0.03	38		0.37	25		0.04	0.32			25	2.40
4	1.21~1.27	262	0.03	0.02	38		0.21	25		0.12	0.64	0.04		25	2.24
5	1.28~2.3	262	0.04	0.00	38	0.03	0.29	25		0.04	0.32			25	1.56
6	2.4~2.10	260	0.02	0.01	37		0.46	25			0.20			25	0.64
7	2.11~2.17	261	0.04	0.01	38		0.21	25	0.04		0.24	0.12		25	0.44
8	2.18~2.24	262	0.06	0.01	38	0.03	0.08	25	0.08	0.12	0.28	0.12		25	0.28
9	2.25~3.3	262	0.02	0.01	38		0.11	25		0.08	0.44	0.04		25	0.44
10	3.4~3.10	261	0.05		38		0.11	24	0.04		0.29	0.13		25	0.08
11	3.11~3.17	261	0.05	0.01	38		0.21	25		0.08	0.24			25	0.04
12	3.18~3.24	260	0.03	0.01	38		0.24	25		0.04	0.28			25	
13	3.25~3.31	260	0.05	0.00	38		0.18	24			0.17	0.08		24	
14	4.1~4.7	259	0.02	0.01	39		0.21	25			0.24	0.04		23	
15	4.8~4.14	259	0.03	0.02	39		0.13	25		0.04	0.24			25	
16	4.15~4.21	257	0.03	0.02	38		0.11	25	0.04	0.04	0.20	0.08		25	
17	4.22~4.28	260	0.02	0.02	37	0.03	0.11	25	0.08		0.20			25	
18	4.29~5.5	254	0.03	0.00	35		0.03	25	0.04	0.04	0.20	0.04		25	
19	5.6~5.12	257	0.02	0.02	37		0.03	25	0.04		0.08	0.04		25	
20	5.13~5.19	258	0.08	0.01	37			25	0.04		0.12			25	
21	5.20~5.26	260	0.05	0.02	37			25	0.08		0.08			25	
22	5.27~6.2	259	0.04	0.01	37			25	0.04	0.04	0.04			25	
23	6.3~6.9	260	0.05	0.02	38		0.16	25			0.08			25	
24	6.10~6.16	258	0.05	0.02	38		0.13	25	0.04		0.16	0.04		25	
25	6.17~6.23	259	0.02	0.00	38	0.03	0.13	25		0.04	0.08	0.04		25	
26	6.24~6.30	261	0.05	0.01	38		0.16	25	0.04		0.04		0.04	25	
27	7.1~7.7	259	0.06	0.02	38		0.18	25		0.04	0.04			24	
28	7.8~7.14	259	0.03	0.00	38	0.03	0.11	25	0.04	0.04	0.04		0.04	24	
29	7.15~7.21	260	0.02	0.01	38		0.21	25		0.04				24	
30	7.22~7.28	260	0.05		38	0.03	0.16	24		0.04				24	
31	7.29~8.4	258	0.03	0.02	38		0.18	25		0.04	0.08	0.04		25	
32	8.5~8.11	248	0.03		38		0.08	25			0.04			25	
33	8.12~8.18	240	0.02	0.01	37		0.24	25	0.08	0.04		0.08		25	
34	8.19~8.25	255	0.05		38	0.03	0.21	25	0.04	0.04			0.04	25	
35	8.26~9.1	259	0.03	0.02	38	0.03	0.13	25		0.04				25	
36	9.2~9.8	259	0.03	0.00	38	0.03	0.24	25		0.04				25	
37	9.9~9.15	259	0.06	0.01	38		0.21	25	0.04		0.08		0.08	25	
38	9.16~9.22	253	0.06	0.01	38		0.26	25	0.04					25	
39	9.23~9.29	258	0.04	0.01	38		0.21	25						25	
40	9.30~10.6	258	0.04	0.01	37		0.38	25	0.04					25	
41	10.7~10.13	258	0.04	0.01	38		0.26	25		0.04				25	
42	10.14~10.20	260	0.04	0.01	38		0.26	25			0.04			25	
43	10.21~10.27	256	0.05	0.01	38		0.18	25		0.04				25	
44	10.28~11.3	256	0.02	0.02	38		0.21	25	0.04	0.04	0.08			25	
45	11.4~11.10	258	0.04	0.01	38	0.03	0.24	25			0.04	0.04		25	
46	11.11~11.17	259	0.03		38		0.42	25			0.24			25	
47	11.18~11.24	258	0.03		38		0.21	25	0.04	0.04				25	
48	11.25~12.1	258	0.02		38		0.16	25	0.04					25	
49	12.2~12.8	257	0.04	0.01	38		0.18	25						25	
50	12.9~12.15	257	0.02	0.01	38		0.16	25		0.04				25	
51	12.16~12.22	259	0.02	0.00	38		0.13	25						25	
52	12.23~12.29	256	0.04	0.01	37	0.03	0.14	24			0.04			25	
53	12.28~1.3	241	0.02	0.01	38		0.11	25					0.04	25	
	平 均		0.04	0.01		0.01	0.18		0.02	0.02	0.13	0.02	0.01		0.27

表5-1(1) 保健所別患者報告数(インフルエンザ・小児科) 2020年第1週~第53週

	設置定点数(インフルエンザ)	インフルエンザ	設置定点数(小児科)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田	4	204	3	1	11	31	149	14	2	3	34	2	1
中央区	5	236	3	4	8	132	786	77	55	3	84	3	9
みなと	9	496	6	23	55	339	570	49	6	5	109	44	16
新宿区	12	804	8	39	58	349	943	32	7	6	94	36	11
文京	7	717	4	3	22	163	375	49	25	23	105	4	16
台東	7	452	4	13	38	292	1,476	90	24	15	147	6	22
墨田区	8	578	5	3	12	209	380	29	9	6	108	7	5
江東区	14	927	9	7	32	519	1,814	136	37	15	205	4	25
品川区	12	408	8	1	33	233	1,062	79	31	29	148	10	14
目黒区	8	594	5	15	25	308	785	31	17	13	96	13	28
大田区	21	1,391	13	53	162	831	2,659	150	44	38	357	41	53
世田谷	25	2,481	16	43	79	615	2,317	142	52	16	209	34	46
渋谷区	7	312	4	2	4	90	494	13	16	4	48	5	2
中野区	11	884	7	9	20	465	1,128	75	32	8	179	6	22
杉並	16	1,075	10	26	34	296	1,250	44	38	21	121	9	20
池袋	8	532	5	18	24	67	521	30	18	2	21	221	3
北区	11	754	7	4	18	213	688	34	12	8	215	5	12
荒川区	7	700	4	40	31	308	779	65	3	19	159	3	10
板橋区	16	1,066	10	7	8	239	1,480	46	26	8	91	18	26
練馬区	21	1,733	13	30	43	952	1,782	102	37	24	321	42	37
足立	20	1,506	13	44	172	599	2,039	72	43	19	281	36	14
葛飾区	13	1,179	8	7	8	348	1,318	82	44	29	207	11	12
江戸川	19	1,623	12	22	62	740	1,910	116	45	19	219	14	15
八王子市	18	2,459	11	48	94	1,025	2,765	285	95	20	263	21	45
町田市	13	1,256	8	3	2	735	1,935	94	59	21	200	19	26
西多摩	14	1,121	8	1	47	408	962	36	28	3	110	11	10
南多摩	14	1,404	9	19	77	346	1,093	60	43	9	221	5	31
多摩立川	21	1,414	14	19	24	419	1,587	139	30	8	222	14	33
多摩府中	33	2,851	21	28	114	896	2,448	248	60	34	508	20	82
多摩小平	23	2,126	15	38	189	1,145	2,522	171	82	33	524	10	39
島しょ	2	141	1			2	19	1		4	4		3
合計	419	33,424	264	570	1,506	13,314	40,036	2,591	1,020	465	5,610	674	688
定点当たり報告数		81.86		2.20	5.84	51.33	154.79	10.05	3.98	1.80	21.76	2.61	2.67
前年定点当たり報告数		361.04		34.00	17.04	112.95	299.71	22.25	132.46	23.60	22.77	40.26	3.85
当年/前年		0.23		0.06	0.34	0.45	0.52	0.45	0.03	0.08	0.96	0.06	0.69

表5-1(2) 保健所別患者報告数(小児科・眼科・基幹) 2020年第1週~第53週

	設置定点数 (小児科)	不明発しん症	川崎病	設置定点数(眼科)			設置定点数(基幹)						
				急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院		
千代田	3	3	4				2	2	7	5			13
中央区	3	5	2	1		37							
みなと	6		3				1			18	15		5
新宿区	8	12	12	2		11	2	2		15			13
文京	4			1		10	1						7
台東	4	18	6										
墨田区	5	8	3	1		5	1	4	6	19			23
江東区	9	11	6	1		1							
品川区	8	8		1		5							
目黒区	5	6	4	1									
大田区	13	52	19	2		6	1			7			3
世田谷	16	50	5	2	6	39	2	4	10	1	1		57
渋谷区	4	8		1		9	1	5	4	9	1		9
中野区	7	7	5	1		7							
杉並	10	11	10	1	1	9	2			7		1	43
池袋	5	4	1	1		33	1			12	2		
北区	7	2	3	1	1	7							
荒川区	4		1	1		9							
板橋区	10	24	4	2		7	1			13		1	23
練馬区	13	13	4	2		21							
足立	13	8		2		15							
葛飾区	8	32		1		9	1	1	2	8		2	23
江戸川	12	15	4	2		17							
八王子市	11	18	3	2		33	1						8
町田市	8	13	5	1	1	19							
西多摩	8	12	2	1		2	1			4			2
南多摩	9		2	1									
多摩立川	14	16	1	2		3	1			2			13
多摩府中	21	87	20	3	2	31	3	7	3	45	8	2	75
多摩小平	15	49	2	2		18	2			4			40
島しょ	1						1						
合計	264	492	131	39	11	363	25	25	32	169	25	8	357
定点当たり報告数		1.91	0.51		0.29	9.62		1.00	1.28	6.79	1.01	0.32	14.28
前年定点当たり報告数		3.17	0.58		0.29	17.35		1.57	1.93	14.02	1.56	7.53	60.49
当年/前年		0.60	0.87		1.00	0.55		0.64	0.67	0.48	0.65	0.04	0.24

表5-2(1) 保健所別定点当たり患者報告数(インフルエンザ・小児科)

2020年1週～第53週

	設置定点数(インフルエンザ)	インフルエンザ	設置定点数(小児科)										
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	
千代田	4	51.00	3	0.33	3.67	10.33	49.67	4.67	0.67	1.00	11.33	0.67	0.33
中央区	5	49.65	3	1.33	2.83	44.50	263.67	26.17	18.50	1.00	28.00	1.00	3.00
みなと	9	55.11	6	3.83	9.17	56.50	95.00	8.17	1.00	0.83	18.17	7.33	2.67
新宿区	12	68.45	8	5.27	8.18	48.51	130.49	4.48	0.96	0.84	13.33	5.14	1.57
文京	7	104.26	4	0.75	5.50	40.75	95.50	13.25	6.50	5.75	26.25	1.00	4.00
台東	7	64.57	4	3.25	9.50	73.17	370.42	22.50	6.00	3.75	36.92	1.50	5.50
墨田区	8	72.25	5	0.60	2.45	41.85	76.40	5.80	1.80	1.20	21.80	1.40	1.00
江東区	14	66.21	9	0.78	3.56	57.68	202.07	15.13	4.11	1.67	22.82	0.44	2.79
品川区	12	35.08	8	0.13	4.18	29.55	133.89	9.93	3.91	3.71	18.61	1.27	1.77
目黒区	8	74.25	5	3.00	5.00	61.60	157.00	6.20	3.40	2.60	19.20	2.60	5.60
大田区	21	66.24	13	4.08	12.46	63.92	204.54	11.54	3.38	2.92	27.46	3.15	4.08
世田谷	25	99.25	16	2.69	4.94	38.56	145.64	8.92	3.29	1.01	13.25	2.14	2.88
渋谷区	7	44.57	4	0.50	1.00	22.50	123.50	3.25	4.00	1.00	12.00	1.25	0.50
中野区	11	88.40	7	1.50	3.33	77.50	188.00	12.50	5.33	1.33	29.83	1.00	3.67
杉並	16	66.53	10	2.39	3.29	28.46	122.52	4.75	3.98	2.07	12.55	0.92	2.01
池袋	8	71.91	5	3.60	6.40	13.50	106.37	6.13	3.75	0.40	4.25	45.43	0.60
北区	11	71.92	7	0.57	2.57	30.45	98.55	4.86	1.71	1.17	30.81	0.74	1.71
荒川区	7	106.75	4	10.00	7.75	77.08	197.25	17.00	0.75	4.75	39.92	0.75	2.50
板橋区	16	75.81	10	0.70	0.80	24.58	149.51	4.61	2.60	0.80	9.14	1.80	2.60
練馬区	21	84.95	13	2.31	3.31	73.68	137.65	7.85	2.85	1.85	24.74	3.71	2.85
足立	20	76.63	13	3.45	13.28	46.38	157.53	5.56	3.32	1.50	21.70	2.78	1.08
葛飾区	13	90.69	8	0.88	1.00	43.50	164.75	10.25	5.50	3.63	25.88	1.38	1.50
江戸川	19	89.39	12	1.94	5.47	64.15	164.95	10.01	3.83	1.64	18.74	1.18	1.27
八王子市	18	136.61	11	4.37	8.71	93.75	256.23	26.19	8.67	1.86	24.45	1.91	4.15
町田市	13	96.62	8	0.38	0.25	91.88	241.88	11.75	7.38	2.63	25.00	2.38	3.25
西多摩	14	80.42	8	0.13	5.89	51.05	120.38	4.55	3.50	0.38	13.79	1.38	1.25
南多摩	14	111.43	9	2.11	8.56	39.47	125.11	6.94	5.19	1.00	24.61	0.56	3.58
多摩立川	21	67.33	14	1.36	1.71	29.93	113.36	9.93	2.14	0.57	15.86	1.00	2.36
多摩府中	33	93.11	21	1.46	5.65	44.43	123.81	12.68	3.35	1.77	26.13	1.04	4.22
多摩小平	23	100.50	15	2.80	13.57	82.28	181.43	12.38	5.96	2.39	37.77	0.73	2.84
島しょ	2	70.50	1			2.00	19.00	1.00		4.00	4.00		3.00
定点当たり報告数		81.86		2.20	5.84	51.33	154.79	10.05	3.98	1.80	21.76	2.61	2.67
前年定点当たり報告数		361.04		34.00	17.04	112.95	299.71	22.25	132.46	23.60	22.77	40.26	3.85
当年/前年		0.23		0.06	0.34	0.45	0.52	0.45	0.03	0.08	0.96	0.06	0.69

表5-2(2) 保健所別定点当たり患者報告数(小児科・眼科・基幹)

2020年第1週~第53週

	小児科			眼科		基幹						
	設置定点数	不明発しん症	川崎病	設置定点数	急性出血性結膜炎 流行性角結膜炎	設置定点数	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスによる)	インフルエンザ入院
千代田	3	1.00	1.33			2	1.00	3.50	2.50			6.50
中央区	3	1.67	0.67	1	37.00							
みなと	6		0.50			1			18.00	15.00		5.00
新宿区	8	1.64	1.70	2	11.00	2	1.00		7.50			6.50
文京	4			1	10.00	1						7.00
台東	4	4.58	1.50									
墨田区	5	1.60	0.60	1	5.00	1	4.00	6.00	19.00			23.00
江東区	9	1.22	0.67	1	1.00							
品川区	8	1.00		1	5.00							
目黒区	5	1.20	0.80	1								
大田区	13	4.00	1.46	2	3.00	1			7.00			3.00
世田谷	16	3.21	0.31	2	3.00 20.50	2	2.00	5.00	0.50		0.50	28.50
渋谷区	4	2.00		1	9.00	1	5.00	4.00	9.00		1.00	9.00
中野区	7	1.17	0.83	1	7.00							
杉並	10	1.18	1.10	1	1.00 9.00	2			3.50		0.50	21.50
池袋	5	0.80	0.20	1	33.00	1			12.00	2.00		
北区	7	0.29	0.43	1	1.00 7.00							
荒川区	4		0.25	1	9.00							
板橋区	10	2.41	0.41	2	3.50	1			13.00		1.00	23.00
練馬区	13	1.00	0.31	2	10.50							
足立	13	0.62		2	7.00							
葛飾区	8	4.00		1	9.00	1	1.00	2.00	8.00		2.00	23.00
江戸川	12	1.27	0.33	2	8.50							
八王子市	11	1.66	0.27	2	15.83	1						8.00
町田市	8	1.63	0.63	1	1.00 19.00							
西多摩	8	1.50	0.25	1	2.00	1			4.00			2.00
南多摩	9		0.22	1								
多摩立川	14	1.14	0.07	2	1.50	1			2.00			13.00
多摩府中	21	4.43	1.05	3	0.67 11.00	3	2.33	1.00	15.33	2.83	0.67	25.00
多摩小平	15	3.55	0.14	2	9.00	2			2.00			20.00
島しょ	1					1						
定点当たり報告数		1.91	0.51		0.29 9.62		1.00	1.28	6.79	1.01	0.32	14.28
前年定点当たり報告数		3.17	0.58		0.29 17.35		1.57	1.93	14.02	1.56	7.53	60.49
当年/前年		0.60	0.87		1.00 0.55		0.64	0.67	0.48	0.65	0.04	0.24

表6 年齢階級別患者報告数(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹) 2020年第1週～第53週

	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
6か月未満	98	56	6	2	307	17	8		50	3	
12か月未満	369	109	102	48	2,138	79	95	29	1,435	42	2
1歳	1,078	191	480	500	5,249	155	298	73	3,013	159	22
2歳	1,034	106	275	831	3,730	122	154	42	747	113	32
3歳	1,387	49	186	1,272	3,275	175	126	43	191	53	74
4歳	1,836	30	129	1,796	3,063	262	105	71	94	50	96
5歳	2,077	10	92	1,752	2,770	350	65	77	52	21	103
6歳	2,178	4	68	1,607	2,378	309	55	36	14	22	88
7歳	2,375	2	42	1,244	1,897	267	18	29	7	12	71
8歳	2,066	1	25	999	1,663	242	18	18	2	11	63
9歳	1,716		18	822	1,515	240	17	15	1	7	39
10～14歳	5,359	2	32	1,420	4,577	317	36	21	2	43	72
15～19歳	1,500	1	6	179	1,281	17	8	1		8	9
20～29歳	1,825	9	45	842	6,193	39	17	10	2	130	17
30～39歳	2,501										
40～49歳	3,007										
50～59歳	1,657										
60～69歳	747										
70～79歳	415										
80歳以上	199										
合計	33,424	570	1,506	13,314	40,036	2,591	1,020	465	5,610	674	688

注：小児科定点把握対象疾病の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

	不明発しん症	川崎病	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ入院
6か月未満	12	7			7	7			3	12
12か月未満	51	22		2		1				12
1歳	153	39		7		1	2		2	28
2歳	62	24		4			3		1	13
3歳	50	16		4			4		1	8
4歳	32	11		2			10			10
5歳	34	4		4			9			16
6歳	23	2		3			11			8
7歳	16	4		3			10		1	3
8歳	11	2		3			11			12
9歳	14			2		1	11			1
10～14歳	16			11		1	17			16
15～19歳	5			11			4	13		
20～29歳	13		5	93			2	19	1	8
30～39歳			2	86		2	5	11	3	9
40～49歳			1	58		2	5	11	1	16
50～59歳			2	25		5		3	1	18
60～69歳			1	32			3	3	4	25
70～79歳				13		3	3	10	10	44
80歳以上						4	1	11	5	98
合計	492	131	11	363	25	32	169	25	8	357

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読みかえる。

注：眼科定点把握対象疾患の「70～79歳」は「70歳以上」と読みかえる。

表7-1 二次医療圏別患者報告数(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹)

2020年第1週～第53週

	設置 定点数 (イン フル エン ザ)	イン フル エン ザ	設置 定点数 (小児 科)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 咽 頭 炎 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
1 区中央部圏	32	2,105	20	44	134	957	3,356	279	112	49	479	59	64
2 区南部圏	33	1,799	21	54	195	1,064	3,721	229	75	67	505	51	67
3 区西南部圏	40	3,387	25	60	108	1,013	3,596	186	85	33	353	52	76
4 区西部圏	39	2,763	25	74	112	1,110	3,321	151	77	35	394	51	53
5 区西北部圏	56	4,085	35	59	93	1,471	4,471	212	93	42	648	286	78
6 区東北部圏	40	3,385	25	91	211	1,255	4,136	219	90	67	647	50	36
7 区東部圏	41	3,128	26	32	106	1,468	4,104	281	91	40	532	25	45
8 西多摩圏	14	1,121	8	1	47	408	962	36	28	3	110	11	10
9 南多摩圏	45	5,119	28	70	173	2,106	5,793	439	197	50	684	45	102
10 北多摩西部圏	21	1,414	14	19	24	419	1,587	139	30	8	222	14	33
11 北多摩南部圏	33	2,851	21	28	114	896	2,448	248	60	34	508	20	82
12 北多摩北部圏	23	2,126	15	38	189	1,145	2,522	171	82	33	524	10	39
13 島しょ圏	2	141	1			2	19	1		4	4		3
合 計	419	33,424	264	570	1,506	13,314	40,036	2,591	1,020	465	5,610	674	688

	設置 定点数 (小児 科)	不 明 発 し ん 症	川 崎 病	設置 定点数 (眼 科)	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	設置 定点数 (基 幹)	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く)	感 染 性 胃 腸 炎 (ロ タ ウ イ ル ス に よ る)	イン フル エン ザ 入 院
1 区中央部圏	20	26	15	2		47	4	2	7	23	15		25
2 区南部圏	21	60	19	3		11	1			7			3
3 区西南部圏	25	64	9	4	6	48	3	9	14	10		2	66
4 区西部圏	25	30	27	4	1	27	4	2		22		1	56
5 区西北部圏	35	43	12	6	1	68	2			25	2	1	23
6 区東北部圏	25	40	1	4		33	1	1	2	8		2	23
7 区東部圏	26	34	13	4		23	1	4	6	19			23
8 西多摩圏	8	12	2	1		2	1			4			2
9 南多摩圏	28	31	10	4	1	52	1						8
10 北多摩西部圏	14	16	1	2		3	1			2			13
11 北多摩南部圏	21	87	20	3	2	31	3	7	3	45	8	2	75
12 北多摩北部圏	15	49	2	2		18	2			4			40
13 島しょ圏	1						1						
合 計	264	492	131	39	11	363	25	25	32	169	25	8	357

表7-2 二次医療圏別定点当たり患者報告数(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹)

2020年第1週～第53週

	設置 定点数 (イン フル エン ザ)	イン フル エン ザ	設置 定点数 (小児 科)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎
1 区中央部圏	32	66.18	20	2.21	6.72	47.89	168.14	14.05	5.63	2.45	24.02	2.95	3.21	
2 区南部圏	33	54.91	21	2.59	9.34	50.90	177.94	10.94	3.58	3.20	24.13	2.43	3.23	
3 区西南部圏	40	84.68	25	2.40	4.33	40.59	144.36	7.47	3.42	1.33	14.25	2.09	3.06	
4 区西部圏	39	73.62	25	3.05	4.94	47.30	142.27	6.52	3.42	1.50	17.29	2.27	2.34	
5 区西北部圏	56	80.09	35	1.69	2.77	42.52	128.89	6.09	2.67	1.21	18.63	8.27	2.24	
6 区東北部圏	40	85.95	25	3.67	8.50	50.41	166.04	8.84	3.61	2.70	25.95	2.00	1.46	
7 区東部圏	41	77.99	26	1.26	4.18	57.57	160.84	11.06	3.55	1.59	20.76	0.97	1.76	
8 西多摩圏	14	80.42	8	0.13	5.89	51.05	120.38	4.55	3.50	0.38	13.79	1.38	1.25	
9 南多摩圏	45	115.23	28	2.52	6.25	75.72	208.89	15.88	7.13	1.79	24.64	1.62	3.68	
10 北多摩西部圏	21	67.33	14	1.36	1.71	29.93	113.36	9.93	2.14	0.57	15.86	1.00	2.36	
11 北多摩南部圏	33	93.11	21	1.46	5.65	44.43	123.81	12.68	3.35	1.77	26.13	1.04	4.22	
12 北多摩北部圏	23	100.50	15	2.80	13.57	82.28	181.43	12.38	5.96	2.39	37.77	0.73	2.84	
13 島しょ圏	2	70.50	1			2.00	19.00	1.00		4.00	4.00		3.00	

	設置 定点数 (小児 科)	不 明 発 し ん 症	川 崎 病
1 区中央部圏	20	1.30	0.75
2 区南部圏	21	2.87	0.90
3 区西南部圏	25	2.59	0.36
4 区西部圏	25	1.31	1.20
5 区西北部圏	35	1.23	0.35
6 区東北部圏	25	1.62	0.04
7 区東部圏	26	1.32	0.50
8 西多摩圏	8	1.50	0.25
9 南多摩圏	28	1.11	0.36
10 北多摩西部圏	14	1.14	0.07
11 北多摩南部圏	21	4.43	1.05
12 北多摩北部圏	15	3.55	0.14
13 島しょ圏	1		

	設置 定点数 (眼 科)	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎
2			23.50
3			3.67
4	1.50		12.25
4	0.33		9.00
6	0.17		11.33
4			8.18
4			5.75
1			2.00
4	0.25		12.80
2			1.50
3	0.67		11.00
2			9.00

	設置 定点数 (基 幹)	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く)	感 染 性 胃 腸 炎 (ロ タ ウ イ ル ス に よ る)	イン フル エン ザ 入 院
4	0.50	1.75	5.75	3.75		6.25	
1			7.00			3.00	
3	3.00	4.67	3.33		0.67	22.00	
4	0.50		5.50		0.25	14.00	
2			12.50	1.00	0.50	11.50	
1	1.00	2.00	8.00		2.00	23.00	
1	4.00	6.00	19.00			23.00	
1			4.00			2.00	
1						8.00	
1			2.00			13.00	
3	2.33	1.00	15.33	2.83	0.67	25.00	
2			2.00			20.00	
1							

表8-1 月別患者報告数(基幹)

2020年1月~12月

	報告定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
1月	25	72	3	1
2月	25	74	4	
3月	25	71	2	
4月	25	60		
5月	25	55		
6月	25	79		
7月	25	98	2	1
8月	25	72	1	1
9月	25	63		
10月	25	55	1	1
11月	25	63	4	2
12月	25	61	5	1
合計		823	22	7

表8-2 月別定点当たり患者報告数(基幹)

2020年1月~12月

	報告定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
1月	25	2.88	0.12	0.04
2月	25	2.96	0.16	
3月	25	2.84	0.08	
4月	25	2.40		
5月	25	2.20		
6月	25	3.16		
7月	25	3.92	0.08	0.04
8月	25	2.88	0.04	0.04
9月	25	2.52		
10月	25	2.20	0.04	0.04
11月	25	2.52	0.16	0.08
12月	25	2.44	0.20	0.04
平均		2.74	0.07	0.02
合計		32.92	0.88	0.28
前年合計		35.76	3.84	0.32
当年/前年		0.92	0.23	0.88

表8-3 月別・性別患者報告数(基幹) 2020年1月~12月

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
1月	35	37	2	1		1
2月	42	32	4			
3月	48	23	2			
4月	33	27				
5月	37	18				
6月	51	28				
7月	65	33	1	1	1	
8月	43	29	1			1
9月	40	23				
10月	39	16		1		1
11月	36	27	2	2	1	1
12月	36	25	2	3	1	
合計	505	318	14	8	3	4

8-4 性別・年齢階級別患者報告数(基幹) 2020年1月~12月

	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0歳	50	18				
1~4歳	44	33	5	5		
5~9歳	14	16				
10~14歳	16	11				
15~19歳	2	2				
20~24歳	10	2		1		
25~29歳	3	4				
30~34歳	10	9				
35~39歳	8	7				
40~44歳	8	8				
45~49歳	13	12				
50~54歳	19	10				
55~59歳	30	8				
60~64歳	34	10	1		1	
65~69歳	31	14	1			1
70歳以上	213	154	7	2	2	3
合計	505	318	14	8	3	4
定点当たり報告数	20.20	12.72	0.56	0.32	0.12	0.16
前年定点当たり報告数	23.20	12.56	2.12	1.72	0.20	0.12
当年/前年	0.87	1.01	0.26	0.19	0.60	1.33

表9-1 月別患者報告数(性感染症) 表9-2 月別定点当たり患者報告数(性感染症)

2020年1月~12月

	報告 定点 数	性 器 ク ラ ミ ジ ア 感 染 症	性 感 染 症 へ ル ペ ス ウ イ ル ス	尖 圭 コ ン ジ ロ マ	淋 菌 感 染 症	膣 ト リ コ モ ナ ス 症
1月	55	206	71	119	108	6
2月	55	212	62	86	82	9
3月	54	188	61	82	63	10
4月	53	137	43	23	56	5
5月	53	132	30	30	42	12
6月	53	174	56	103	55	14
7月	52	152	39	37	58	9
8月	54	170	48	62	62	8
9月	54	173	60	119	88	4
10月	54	215	63	88	98	6
11月	54	177	66	99	85	8
12月	54	180	64	108	79	9
合計		2,116	663	956	876	100

2020年1月~12月

	報告 定点 数	性 器 ク ラ ミ ジ ア 感 染 症	性 感 染 症 へ ル ペ ス ウ イ ル ス	尖 圭 コ ン ジ ロ マ	淋 菌 感 染 症	膣 ト リ コ モ ナ ス 症
1月	55	3.75	1.29	2.16	1.96	0.11
2月	55	3.85	1.13	1.56	1.49	0.16
3月	54	3.48	1.13	1.52	1.17	0.19
4月	53	2.58	0.81	0.43	1.06	0.09
5月	53	2.49	0.57	0.57	0.79	0.23
6月	53	3.28	1.06	1.94	1.04	0.26
7月	52	2.92	0.75	0.71	1.12	0.17
8月	54	3.15	0.89	1.15	1.15	0.15
9月	54	3.20	1.11	2.20	1.63	0.07
10月	54	3.98	1.17	1.63	1.81	0.11
11月	54	3.28	1.22	1.83	1.57	0.15
12月	54	3.33	1.19	2.00	1.46	0.17
平均		3.28	1.03	1.48	1.35	0.16
合計		39.31	12.31	17.72	16.25	1.86
前年合計		50.93	17.98	28.81	21.81	2.17
当年/前年		0.77	0.68	0.61	0.75	0.86

表9-3 月別・性別患者報告数(性感染症) 2020年1月~12月

	報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	55	121	85	50	21	78	41	71	37		6
2月	55	121	91	34	28	51	35	64	18	1	8
3月	54	104	84	30	31	58	24	43	20	1	9
4月	53	74	63	23	20	17	6	34	22		5
5月	53	82	50	17	13	22	8	29	13		12
6月	53	93	81	22	34	72	31	40	15		14
7月	52	88	64	23	16	28	9	47	11	1	8
8月	54	90	80	28	20	46	16	47	15		8
9月	54	106	67	34	26	70	49	74	14		4
10月	54	141	74	28	35	58	30	65	33	1	5
11月	54	102	75	30	36	57	42	64	21	1	7
12月	54	106	74	38	26	72	36	56	23		9
合 計		1,228	888	357	306	629	327	634	242	5	95

表9-4 月別・性別定点当たり患者報告数(性感染症) 2020年1月~12月

	報告 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1月	55	2.20	1.55	0.91	0.38	1.42	0.75	1.29	0.67		0.11
2月	55	2.20	1.65	0.62	0.51	0.93	0.64	1.16	0.33	0.02	0.15
3月	54	1.93	1.56	0.56	0.57	1.07	0.44	0.80	0.37	0.02	0.17
4月	53	1.40	1.19	0.43	0.38	0.32	0.11	0.64	0.42		0.09
5月	53	1.55	0.94	0.32	0.25	0.42	0.15	0.55	0.25		0.23
6月	53	1.75	1.53	0.42	0.64	1.36	0.58	0.75	0.28		0.26
7月	52	1.69	1.23	0.44	0.31	0.54	0.17	0.90	0.21	0.02	0.15
8月	54	1.67	1.48	0.52	0.37	0.85	0.30	0.87	0.28		0.15
9月	54	1.96	1.24	0.63	0.48	1.30	0.91	1.37	0.26		0.07
10月	54	2.61	1.37	0.52	0.65	1.07	0.56	1.20	0.61	0.02	0.09
11月	54	1.89	1.39	0.56	0.67	1.06	0.78	1.19	0.39	0.02	0.13
12月	54	1.96	1.37	0.70	0.48	1.33	0.67	1.04	0.43		0.17

表9-5 保健所別、二次医療圏別患者報告数(性感染症)

2020年1月～12月

	設置 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	69	9	15	3	20	7	28			
中央区	3	34	14	43	14	15	3	12	3		2
みなと	2	74	52	24	9	82	2	17	11		3
新宿区	7	206	130	97	81	357	210	124	37	2	1
文京	1	45		17		12		20		1	2
台東	2	14	68	2	13	7	8	22	133	1	26
墨田区	2	34	6	9	5	23	6	14	2		5
江東区	2	81	4	37	4	15		45	2		
品川区	1	52	3	38		9		14	1		
大田区	2	18	24		5		5	4	2		2
渋谷区	5	259	112	21	72	47	33	105	16	1	
中野区	2	94	7	2	3	2	3	52	3		12
杉並	2	42	15	2		7	1	30	2		
池袋	3	107	60	31	37	18	18	94	10		12
北区	1	3									
荒川区	1		8		1						1
板橋区	2	10	43	1	6	12	4	13			1
足立	2	9	41		7		2	5	1		4
江戸川	2	72	70	18	4	3	7	33	6		13
八王子市	4		62		25		8		5		4
町田市	1		21		12		6				2
多摩立川	2	1	127		5		4		8		4
多摩府中	3	4						2			
多摩小平	1		12								1
合 計	55	1,228	888	357	306	629	327	634	242	5	95
定点当たり報告数		22.81	16.50	6.62	5.68	11.66	6.05	11.76	4.49	0.09	1.77
前年定点当たり報告数		30.92	20.01	10.70	7.28	20.67	8.14	16.25	5.56	0.11	2.06
当年/前年		0.74	0.82	0.62	0.78	0.56	0.74	0.72	0.81	0.84	0.86

区中央部圏	10	236	143	101	39	136	20	99	147	2	33
区南部圏	3	70	27	38	5	9	5	18	3		2
区西南部圏	5	259	112	21	72	47	33	105	16	1	
区西部圏	11	342	152	101	84	366	214	206	42	2	13
区西北部圏	6	120	103	32	43	30	22	107	10		13
区東北部圏	3	9	49		8		2	5	1		5
区東部圏	6	187	80	64	13	41	13	92	10		18
南多摩圏	5		83		37		14		5		6
北多摩西部圏	2	1	127		5		4		8		4
北多摩南部圏	3	4						2			
北多摩北部圏	1		12								1

表9-6 保健所別、二次医療圏別定点当たり患者報告数(性感染症)

2020年1月～12月

	設置 定点 数	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
千代田	2	34.50	4.50	7.50	1.50	10.00	3.50	14.00			
中央区	3	14.83	6.50	20.33	5.67	7.00	1.33	5.33	1.00		0.83
みなと	2	37.00	26.00	12.00	4.50	41.00	1.00	8.50	5.50		1.50
新宿区	7	29.77	18.91	13.86	11.57	51.11	30.00	17.83	5.29	0.29	0.14
文京	1	45.00		17.00		12.00		20.00		1.00	2.00
台東	2	7.00	34.00	1.00	6.50	3.50	4.00	11.00	66.50	0.50	13.00
墨田区	2	17.00	3.00	4.50	2.50	11.50	3.00	7.00	1.00		2.50
江東区	2	42.00	2.50	18.50	2.50	7.50		23.00	1.00		
品川区	1	52.00	3.00	38.00		9.00		14.00	1.00		
大田区	2	9.00	12.00		2.50		2.50	2.00	1.00		1.00
渋谷区	5	51.80	22.40	4.20	14.40	9.40	6.60	21.00	3.20	0.20	
中野区	2	47.00	3.50	1.00	1.50	1.00	1.50	26.00	1.50		6.00
杉並	2	21.00	7.50	1.00		3.50	0.50	15.00	1.00		
池袋	3	35.67	20.00	10.33	12.33	6.00	6.00	31.33	3.33		4.00
北区	1	3.00									
荒川区	1		8.00		1.00						1.00
板橋区	2	5.00	21.50	0.50	3.00	6.00	2.00	6.50			0.50
足立	2	4.50	20.50		3.50		1.00	2.50	0.50		2.00
江戸川	2	36.00	35.00	9.00	2.00	1.50	3.50	16.50	3.00		6.5
八王子市	4		15.50		6.25		2.00		1.25		1.00
町田市	1		21.00		12.00		6.00				2.00
多摩立川	2	0.50	63.50		2.50		2.00		4.00		2.00
多摩府中	3	1.33						0.67			
多摩小平	1		12.00								1.00
合計	55	1,228	888	357	306	629	327	634	242	5	95
定点当たり報告数		22.81	16.50	6.62	5.68	11.66	6.05	11.76	4.49	0.09	1.77

区中央部圏	10	25.49	15.39	10.90	4.17	14.80	2.20	10.61	15.83	0.21	3.59
区南部圏	3	23.33	9.00	12.67	1.67	3.00	1.67	6.00	1.00		0.67
区西南部圏	5	51.80	22.40	4.20	14.40	9.40	6.60	21.00	3.20	0.20	
区西部圏	11	31.49	13.96	9.20	7.64	33.33	19.45	18.91	3.82	0.18	1.20
区西北部圏	6	20.00	17.17	5.33	7.17	5.00	3.67	17.83	1.67		2.17
区東北部圏	3	3.00	16.33		2.67		0.67	1.67	0.33		1.67
区東部圏	6	32.77	14.30	10.90	2.33	7.23	2.23	15.83	1.67		3.27
南多摩圏	5		16.60		7.40		2.80		1.00		1.20
北多摩西部圏	2	0.50	63.50		2.50		2.00		4.00		2.00
北多摩南部圏	3	1.33						0.67			
北多摩北部	1		12.00								1.00

表9-7 年齢階級別患者報告数(性感染症) 2020年1月~12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭 コンジローマ		淋菌感染症		膣トリコモナス症	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0歳										
1~4歳										
5~9歳								1		
10~14歳		1		1				1		
15~19歳	13	75		10	2	17	7	14		1
20~24歳	218	297	28	63	72	86	144	64		16
25~29歳	284	208	39	55	121	92	139	48	3	15
30~34歳	222	125	51	56	121	67	110	21		15
35~39歳	174	75	67	34	104	23	85	33		12
40~44歳	136	46	55	20	63	19	62	24	1	11
45~49歳	78	32	40	22	56	15	42	17		9
50~54歳	47	23	26	16	36	4	23	13		6
55~59歳	33	4	24	10	28	1	12	5		8
60~64歳	12	1	8	4	18	1	6		1	
65~69歳	6	1	6	6	3	1	1			
70歳以上	5		13	9	5	1	3	1		2
合計	1,228	888	357	306	629	327	634	242	5	95

表10 検査結果別報告数(基幹) 2020年1週~53週

病原体	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	合計
<i>Streptococcus agalactiae</i>	5					5
<i>Streptococcus</i> sp.	1					1
<i>Staphylococcus aureus</i>	1					1
<i>Staphylococcus epidermidis</i>	1					1
Other bacteria	3					3
<i>Candida</i> sp.		1				1
<i>Mumps virus</i>		1				1
Enterovirus nt.		1				1
<i>Mycoplasma pneumoniae</i>			153			153
<i>Chlamyphila pneumoniae</i>				25		25
Rotavirus group unknown					7	7
Negative		8				8
記載無し	14	21	16		1	52
合計	25	32	169	25	8	259